令和8年度
（令和7年度実績）

社会福祉年報

栃　木　市

令和8年11月発行

目次

社会福祉関係部署の概要

組織図・・・

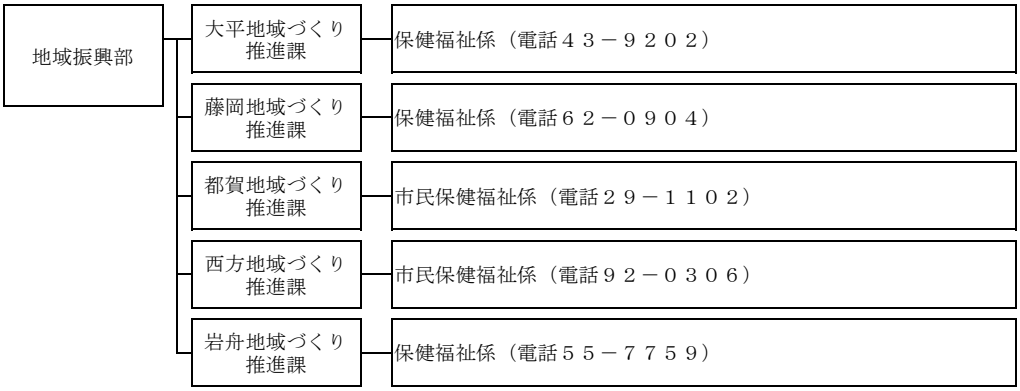
社会福祉関係部署の組織図

（令和7年度）

- 保健福祉部
  - 福祉総務課
    - 地域福祉係　（電話２１－２２０１）
    - 検査指導係　（電話２１－２４１５）
    - 保護経理係　（電話２１－２２１１）
    - 保護第１係　（電話２１－２２１２）
    - 保護第２係　（電話２１－２２１５）
  - 障がい福祉課
    - 障がい福祉係　（電話２１－２２０４）
    - 障がい支援係　（電話２１－２２０５）
    - 障がい児者相談支援センター係　（電話２１－２２３５）
  - 高齢介護課
    - 高齢福祉係　（電話２１－２２４２）
    - 介護保険係　（電話２１－２２５１）
    - 介護認定係　（電話２１－２２５４）
  - 地域包括ケア推進課
    - 地域包括ケア推進係　（電話２１－２２３９）
    - 栃木中央地域包括支援センター係　（電話２１－２２４８）
      吹上地域包括支援センター係　（電話３１－１００２）
      皆川地区包括支援センター　（電話２２－３９９１）
      寺尾地区包括支援センター　（電話３１－１１２０）
      国府地域包括支援センター係　（電話２７－３８５５）
      大宮地区包括支援センター　（電話２８－２１１３）
      大平地域包括支援センター係　（電話４３－９２２６）
      藤岡地域包括支援センター係　（電話６２－０９１１）
      都賀地域包括支援センター係　（電話２９－１１０４）
      西方地域包括支援センター係　（電話９２－００３２）
      岩舟地域包括支援センター係　（電話５５－７７８２）
- こども未来部
  - 子育て総務課
    - 地域子育て係　（電話２１－２２２８）
      地域子育て支援センター　（電話２３－２７４０）
      はこのもり児童センター　（電話２４－４０３４）
      大平みなみ児童館　（電話４３－９８８０）
      地域子育て支援センターおおひら　（電話４３－１１３４）
      地域子育て支援センターふじおか　（電話６２－５０１１）
      地域子育て支援センターつが　（電話２７－２１２２）
      地域子育て支援センターにしかた　（電話９２－２９００）
      地域子育て支援センターいわふね　（電話５５－７９２０）
    - 学童保育係　（電話２１－２２２３）
  - こども家庭センター
    - おやこはぐくみ係　（電話２５－３５０５）
    - こどものすだち応援係　（電話２０－７７０５）
    - 児童家庭相談係　（電話２５－５１４８）
  - 保育課
    - 保育管理係　（電話２１－２７０２）
    - 入園支援係　（電話２１－２２３２）
    - くらのまち保育園係　（電話２０－５１５１）
      おおつか保育園係　（電話２７－５３４３）
      はこのもり保育園係　（電話２３－４８２７）
      大平西保育園係　（電話４３－２５４５）
      大平南第１保育園係　（電話４３－２７０４）
      藤岡はーとらんど保育園係　（電話６２－２３５５）
      都賀よつば保育園係　（電話２９－１２３４）
      認定西方なかよしこども園係　（電話９２－２９００）
      いわふね保育園係　（電話５５－７９００）

社会福祉関係部署の組織図

（令和7年度）



各課の事務分掌　　**（令和７年度）**

保健福祉部

福祉総務課

地域福祉係

(1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。

(2) 地域福祉の推進に関すること。

(3) 栃木市社会福祉協議会に関すること。

(4) 民生委員・児童委員に関すること。

(5) 更生保護業務の支援に関すること。

(6) 災害時要支援者に関すること。

(7) 災害弔慰金及び災害見舞金に関すること。

(8) 日本赤十字社に関すること。

(9) 地域福祉基金に関すること。

(10) 大平地域福祉センターの管理運営に関すること。

(11) あいあいプラザに関すること。

(12) その他福祉の総合調整に関すること。

検査指導係

(1) 社会福祉法人の定款認可等及び指導監査に関すること。

(2) 指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等、事業の指導監査並びに業務管理体制の整備等に関すること。

(3) 指定一般相談支援事業者の指定等及び事業の指導監査に関すること。

(4) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成１７年法律第１２３号）に基づく事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。

(5) 障害福祉サービス等情報公表制度に関すること。

(6) 放課後児童健全育成事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。

(7) 一時預かり事業の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。

(8) 家庭的保育事業等の認可等及び事業の指導監査に関すること。

(9) 児童福祉施設の設置の認可等及び事業の指導監査に関すること（保育所及び児童館に係るものに限る。）。

(10) 認可外保育施設の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。

(11) 隣保事業の開始届出の受理等に関すること。

(12) 地域密着型サービス事業所及び小規模通所介護事業所等の指導監査に関すること。

(13) 介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者等の指導監査に関すること。

(14) 社会福祉連携推進法人に関すること。

保護経理係

(1) 生活保護制度に係る経理に関すること。

(2) 生活保護制度に係る国県支出金等に関すること。

(3) 保護費即時払基金に関すること。

保護第1係 保護第2係

(1) 生活保護法（昭和２５年法律第１４４号）による保護の措置に関すること。

(2) 生活困窮者の自立支援に関すること。

(3) 浮浪人並びに行旅病人及び行旅死亡人に関すること。

(4) その他必要な保護に関すること。

障がい福祉課

障がい福祉係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 障がい福祉の企画及び調整に関すること。

(3) 障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること。

(4) 特別児童扶養手当等の支給に関する法律（昭和３９年法律第１３４号）による特別児童扶養手当、障害児福祉手当及び特別障害者手当に関すること。

(5) 特定疾患者介護手当に関すること。

(6) 福祉タクシー料金助成に関すること。

(7) 障がい者自立支援医療（更生及び育成）に関すること。

(8) 重度心身障がい者医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。

(9) 栃木県療育手帳交付規則（平成１２年栃木県規則第２３号）に基づく事務に関すること。

(10) 地域における障がい福祉サービスの整備に関すること。

(11) 栃木県心身障害者扶養共済条例（昭和４５年栃木県条例第４号）に基づく事務に関すること。

(12) 障がい者差別解消の推進に関すること。

(13) その他他の係に属さない障がい者（児）の福祉に関すること。　（相談支援に関することを除く）

障がい支援係

(1) 障がい者（児）の福祉に関すること（相談支援に関することを除く。）。

(2) 児童福祉法（昭和２２年法律第１６４号）、身体障害者福祉法（昭和２４年法律第２８３号）及び知的障害者福祉法（昭和３５年法律第３７号）による措置に伴う経理事務に関すること。

(3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービスに関すること。

(4) 障がい者自立支援医療（精神）の受付に関すること。

(5) 地域活動支援センターに関すること。

障がい児者相談支援センター係

(1) 障がい者（児）の福祉の相談支援に関すること。

(2) 障がい者の虐待及び権利擁護に関すること。

(3) 障がい者等自立支援協議会に関すること。

高齢介護課

高齢福祉係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 高齢福祉の企画及び調整に関すること。

(3) 敬老祝賀事業に関すること。

(4) 高齢者関係団体の運営指導、連絡及び助成に関すること。

(5) 栃木市シルバー人材センターに関すること。

(6) 老人福祉センターの管理運営に関すること。

(7) とちぎ西部生きがいセンターの維持管理に関すること。

(8) 渡良瀬の里の管理運営に関すること。

(9) 養護老人ホームへの入所に関すること。

(10) 高齢者の生きがいづくりに関すること。

(11) 戦傷病者及び戦没者等の遺族に関すること。

(12) 高齢者ふれあい相談員に関すること。

(13) その他高齢者福祉に関すること。

介護保険係

(1) 介護保険事業の企画及び運営に関すること。

(2) 介護保険給付に関すること。

(3) 介護保険関係事業者に関すること。

(4) 介護保険の施設整備に関すること。

(5) 地域密着型サービス事業者の指定及び指導に関すること。

(6) 指定居宅介護支援事業者の指定及び指導に関すること。

(7) 介護保険サービスの苦情相談及び評価に関すること。

(8) 介護保険介護給付費準備基金に関すること。

(9) その他他の係に属さない介護保険に関すること。

介護認定係

(1) 要介護及び要支援認定に関すること。

(2) 介護保険被保険者の資格管理に関すること。

(3) 訪問調査に関すること。

(4) 主治医意見書に関すること。

(5) 認定結果等の苦情相談に関すること。

(6) 介護認定審査会に関すること。

(7) その他介護認定に関すること。

地域包括ケア推進課

地域包括ケア推進係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 地域支援事業の推進に関すること。

(3) 高齢者の在宅支援サービスに関すること。

(4) 認知症施策の推進に関すること。

(5) 在宅医療・介護連携推進事業に関すること。

(6) 生活支援体制整備に関すること。

(7) 多機関協働事業に関すること。

(8) 地域支え合い活動に関すること。

(9) 地域包括ケア推進会議に関すること。

(10) 成年後見制度に関すること。

(11) その他地域包括ケアシステムの構築に関すること。

栃木中央地域包括支援センター係

(1) 地域包括支援センターの運営及び企画調整に関すること。

(2) 地域支援事業の総合調整に関すること。

(3) 地域支援事業の実施に関すること。

(4) 指定介護予防支援事業に関すること。

(5) 地域包括個別ケア会議に関すること。

(6) 介護サービス利用の相談に関すること。

(7) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。

(8) その他地域支援に関すること。

吹上地域包括支援センター係 国府地域包括支援センター係

(1) 地域包括支援センターの運営に関すること。

(2) 地域支援事業の総合調整に関すること。

(3) 地域支援事業の実施に関すること。

(4) 指定介護予防支援事業に関すること。

(5) 地域包括個別ケア会議に関すること。

(6) 介護認定申請等に関すること。

(7) 介護サービス利用の相談に関すること。

(8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。

(9) その他地域支援に関すること。

大平地域包括支援センター係 藤岡地域包括支援センター係 都賀地域包括支援センター係 西方地域包括支援センター係 岩舟地域包括支援センター係

(1) 地域包括支援センターの運営に関すること。

(2) 地域支援事業の総合調整に関すること。

(3) 地域支援事業の実施に関すること。

(4) 指定介護予防支援事業に関すること。

(5) 地域包括個別ケア会議に関すること。

(6) 介護認定申請等に関すること。

(7) 介護サービス利用の相談に関すること。

(8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。

(9) 精神保健の相談支援に関すること。

(10) 母子保健の相談支援に関すること。

(11) その他地域支援に関すること。

健康増進課

健康医療係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 保健福祉センターの管理運営に関すること。

(3)　健康福祉センターの管理運営に関すること。

(4)　献血の推進に関すること。

(5)　地域医療に関すること。

(6)　救急医療に関すること。

(7)　自動体外式除細動器に関すること。

(8)　地域医療対策基金に関すること。

(9)　その他他の係に属さない保健衛生に関すること。

感染症対策係

(1)　市医に関すること。

(2)　予防接種に関すること。

(3)　感染症予防及び対策に関すること。

(4)　予防接種健康被害救済制度関すること。

健康づくり係

(1)　健康増進法（平成１４年法律第１０３号）に基づく健康増進事業に関すること。

(2)　健康増進計画の推進に関すること。

(3)　成人の各種健（検）診に関すること。

(4)　特定保健指導に関すること。

(5)　成人栄養指導に関すること。

(6)　成人歯科保健に関すること。

(7)　自殺対策計画の推進に関すること。

(8)　その他健康づくりに関すること。

こども未来部

子育て総務課

子育て総務係

(1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。

(2) こども施策の企画及び推進に関すること。

(3) 子ども・子育て会議に関すること。

(4) こども計画に関すること。

(5) 子ども未来基金に関すること。

(6) 子育て応援企業登録制度に関すること。

(7) 児童福祉関係団体（栃木市民生委員児童委員協議会連合会児童部栃木支部及び主任児童委員会を除く。）の育成に関すること。

地域子育て係

(1) 児童手当、児童扶養手当及び遺児手当に関すること。

(2) 赤ちゃん誕生祝金に関すること。

(3) ひとり親家庭医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。

(4) 児童館の管理運営、指導及び連絡調整に関すること。

(5) とちぎコミュニティプラザの維持管理に関すること。

(6) 地域子育て支援センターの管理運営、指導及び連絡調整に関すること。

(7) ファミリー・サポート・センターに関すること。

(8) 栃木市民生委員児童委員協議会連合会児童部栃木支部及び主任児童委員に関すること。

(9) その他他の係の属さない子育て支援施設に関すること。

学童保育係

(1) 学童保育に関すること。

(2) 民間学童保育の指導及び連絡調整に関すること。

(3) 学童保育施設に関すること。

こども家庭センター

おやこはぐくみ係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 利用者支援事業（母子保健型）に関すること。

(3) 妊娠出産包括支援事業に関すること。

(4) 妊娠届出の受付及び母子健康手帳の交付に関すること。

(5) 妊産婦及び乳幼児の健康診査、健康教育及び保健指導に関すること。

(6) 新生児、未熟児等の訪問指導に関すること。

(7) 養育医療に関すること。

(8) 乳幼児家庭全戸訪問事業に関すること。

(9) 不妊治療及び不育症治療の相談に関すること。

(10) 妊産婦医療費受給者証交付申請の受付に関すること。

(11) 個別避難計画の作成及び管理に関すること。

(12) こどもなんでも相談窓口に関すること。

こどものすだち応援係

(1) 利用者支援事業（母子保健型）に関すること。

(2) こどもの心身の発達等に係るこども及びその保護者の相談、支援等に関すること。

(3) こどもの心身の発達等を支援するための巡回相談に関すること。

(4) こども及びその保護者への支援に必要な関係機関との連携及び調整に関すること。

(5) こども及びその保護者への支援に係る人材育成に関すること。

(6) こどもの心身の発達に係る情報提供及び啓発に関すること。

(7) 未就学児ことばの教室に関すること。

(8) 個別支援計画の作成及び管理に関すること。

児童家庭相談係

(1) 児童虐待に関すること。

(2) 要保護児童及び要支援児童に関すること。

(3) 配偶者等からの暴力被害者の相談に関すること。

(4) 母子支援施設措置に関すること。

(5) 母子・父子家庭自立支援事業に関すること。

(6) 母子及び父子並びに寡婦福祉法（昭和３９年法律第１２９号）に基づく福祉資金の貸し付けの申請の受理等に関すること。

(7) 女性の相談業務に関すること。

(8)　家庭児童相談室に関すること。

(9)　養育支援家庭訪問事業に関すること。

(10)　ひとり親家庭及び寡婦の福祉に関すること。

(11)　個別支援計画の作成及び管理に関すること。

保育課

保育管理係

(1) 課の庶務に関すること。

(2) 保育所等の指導及び管理運営に関すること。

(3) 保育所等の給食の企画運営に関すること。

(4) 保育所運営の第三者評価の実施に関すること。

(5) 保育所等の整備に関すること。

(6) 保育所等整備基本方針に関すること。

(7) 幼保小連携に関すること。

入園支援係

(1) 保育所等の児童入退所に関すること。

(2) 特別保育事業に関すること。

(3) 保育料及び給食費に関すること。

(4) 民間育児サービス対策事業に関すること。

(5) 幼稚園補助事業に関すること。

(6) 子どものための教育・保育給付に関すること。

(7) 子育てのための施設等利用給付に関すること。

くらのまち保育園係 おおつか保育園係 はこのもり保育園係 大平西保育園係 大平南第1保育園係 藤岡はーとらんど保育園係 都賀よつば保育園係 認定西方なかよしこども園係 いわふね保育園係

(1) 保育所等の管理運営に関すること。

地域振興部

各総合支所地域づくり推進課

保健福祉係（大平、藤岡、岩舟）、市民保健福祉係(都賀、西方)

(1) 地区民生委員・児童委員協議会に関すること。

(2) 日本赤十字社に関すること。

(3) 身体障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。

(4) 知的障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。

(5) 精神障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。

(6) 生活保護者等の諸手続の受付に関すること。

(7) 児童福祉の諸手続の受付に関すること。

(8) 高齢者福祉の諸手続の受付に関すること。

(9) 戦没者遺族等の援護の申請受付等に関すること。

(10) 介護認定を除く介護保険の申請受付等に関すること。

（11）予防接種及び集団検診の受付等に関すること。

事業の概要

第１章　生活保護

１　生活保護及び支援給付関係

(1)　被保護世帯数

ア　地区別状況

区　分	総　数	栃　木	大　平	藤　岡	都　賀	西　方	岩　舟
世帯数	1,197	798	138	93	63	21	84
比率％	100	66.7	11.5	7.8	5.3	1.7	7.0

イ　世帯類型別状況

区　分	総　数	高齢者	障がい者	傷病者	母　子	その他
世帯数	1,197	645	154	97	32	269
比率％	100	53.9	12.9	8.1	2.7	22.4

ウ　労働力類型別状況

区　分	総　数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,197	62	118	2	2	26	987
比率％	100	5.2	9.8	0.2	0.2	2.2	82.4

(2)　生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	40	17	16	1	－	9
5月	25	9	9	－	－	12
6月	39	14	13	－	1	12
7月	37	25	21	－	4	9
8月	33	16	15	1	－	8
9月	35	20	18	1	1	20
10月	33	15	14	1	－	9
11月	36	21	20	1	－	16
12月	24	19	18	1	－	10
1月	47	20	19	1	－	13
2月	37	19	16	2	1	13
3月	32	13	13	－	－	18
合　計	418	208	192	9	7	149

月平均	35	17	16	1	1	12

(3)　保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

・施設名　　共生の杜（救護施設）
　　フルーツガーデン（救護施設）
　　パルミラ（救護施設）
　　鹿島更生園（救護施設）

・入所者数　14 人

・入所状況内訳　　（単位：人）

区　　分	令和 6 年度末	入所者	退所者	令和 7 年度末
共　生　の　杜	3	－	－	3
フルーツガーデン	5	1	－	6
パ　ル　ミ　ラ	2	2	－	4
鹿　島　更　生　園	2	－	1	1
合　　計	12	3	1	14

(4)　生活保護費等の支出状況

・支出状況　【別表 1】生活保護費等の支出状況

2　行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区　　分	件数(人)	支出額（円）
行旅死亡人	3	625,692
行旅病人	－	－
合　　計	3	625,692

3　生活困窮者自立支援事業関係

(1)　生活困窮者自立支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談支援事業	委　託 栃木市社会福祉協議会	262 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。

<table>
<tr><td>家計改善
支援事業</td><td>委　託
栃木市社会福祉協議会</td><td>19 人</td><td>家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。</td></tr>
<tr><td>学習支援
事業</td><td>委　託
栃木市社会福祉協議会</td><td>79 人</td><td>午前・午後の 2 部に分けて、個別指導により週 6 時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、小学 5，6 年生の通信学習を実施した。

（習熟度別学習）　（単位：人）<table><tr><th>学　年</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中学 1 年生</td><td>10</td></tr><tr><td>中学 2 年生</td><td>9</td></tr><tr><td>中学 3 年生</td><td>23</td></tr><tr><td>合　計</td><td>42</td></tr></table>
（通信学習）　（単位：人）<table><tr><th>学　年</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>小学 5 年生</td><td>8</td></tr><tr><td>小学 6 年生</td><td>10</td></tr><tr><td>中学 1 年生</td><td>8</td></tr><tr><td>中学 2 年生</td><td>9</td></tr><tr><td>中学 3 年生</td><td>2</td></tr><tr><td>合　計</td><td>37</td></tr></table></td></tr>
</table>

(2)　住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	支給月数(月)	支出額（円）
令和 5 年度	16	552,000
令和 6 年度	17	675,800
令和 7 年度	19	676,400

【別表 1】 生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況 （単位：円）

月別	被保護		生活	住宅	教育	介護	医療	出産	生業	葬祭	就労自立	進学就職	保護施設
	世帯数	人員	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	給付金	準備給付金	事務費
4月	1,154	1,417	53,220,855	24,555,728	699,578	5,737,620	59,296,522	−	1,105,798	−	−	−	2,666,865
5月	1,153	1,414	51,948,685	24,748,107	553,200	5,774,350	85,896,265	−	314,393	390,350	59,284	−	2,890,185
6月	1,153	1,413	51,674,072	24,587,993	813,686	5,184,061	80,376,425	−	111,950	560,325	127,927	−	2,890,185
7月	1,158	1,413	51,013,493	24,707,114	445,420	6,733,249	82,359,116	−	109,500	192,500	−	−	2,890,185
8月	1,168	1,424	53,549,985	24,549,994	301,894	5,950,832	85,658,498	−	73,000	−115,507	−	−	2,814,111
9月	1,175	1,427	52,573,743	24,720,910	396,800	5,831,823	105,094,706	−	71,777	615,430	43,120	−	2,814,111
10月	1,179	1,427	55,028,966	25,373,827	396,620	5,712,962	82,986,741	362,124	106,600	739,850	−	−	2,814,611
11月	1,182	1,429	58,391,672	25,715,165	401,144	6,084,238	110,071,446	−	82,200	209,000	75,115	−	2,817,521
12月	1,193	1,438	72,401,330	26,146,781	415,880	5,816,144	96,028,745	730,124	71,000	603,100	80,000	−	2,835,151
1月	1,197	1,441	58,787,684	26,448,425	399,325	5,672,513	71,223,823	−	63,700	188,500	20,000	−	2,852,781
2月	1,195	1,440	58,566,521	25,966,090	392,585	6,677,366	115,210,695	−	56,400	−	−	−	2,909,709
3月	1,197	1,438	59,765,526	26,633,160	660,869	6,931,007	90,210,725	−	223,500	963,760	26,966	−	5,481,264
合計			676,922,532	304,153,294	5,877,001	72,106,165	1,064,413,707	1,092,248	2,389,818	4,347,308	432,412	−	36,676,679
月平均	1,175	1,427	56,410,211	25,346,108	489,750	6,008,847	88,701,142	91,021	199,152	362,276	36,034	−	3,056,390
扶助別構成比			31.22	14.03	0.27	3.33	49.09	0.05	0.11	0.20	0.02	0	1.69

・月別支出状況 （単位：円）

月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	合計
4月	147,282,966	5月	172,574,819	6月	166,326,624	7月	168,450,577	8月	172,782,807	9月	192,162,420	2,168,411,164
10月	173,522,301	11月	203,847,501	12月	205,128,255	1月	165,656,751	2月	209,779,366	3月	190,896,777	

※保護率 9.81‰ ［‰（パーミル）：1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーミルは 1000 分の 1。（人口 1,000 人当たりの保護者数）］

前年度比保護費	0.5％減
前年度比保護世帯数	3％増
前年度比保護人員	3％増

第２章　子ども

１　子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。会議では、委員の意見を反映するための仕組みを取り入れた。

回数	内容	備考
第1回	（報告事項） ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について （報告事項） ・都賀幼稚園の虐待事案について （連絡事項） ・こども家庭センター愛称募集、表彰式、記念講演会の情報提供について （ワークショップ） ・子育て世代への経済的支援について ・地域とつながる子育て支援を考える ・少子化に伴う公立保育園等の整備について	8月26日
第2回	（審議事項） ・乳児等通園支援事業の認可について ・令和8年度就学前教育・保育施設整備交付金の事業計画について （報告事項） ・栃木市こども計画に対するこども等の意見について ・5歳児健康診査 ・子育て世帯訪問支援事業 ・特定教育・保育施設の利用定員の変更について （ワークショップ） ・こども・若者への意見聴取の在り方及び政策への反映 ・地域とつながる子育て支援を考える（Part2） ・少子化に伴う公立保育園等の整備について	3月18日

２　赤ちゃんの駅

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

・赤ちゃんの駅登録数　94か所（公共施設59か所・民間施設35か所）

・移動式赤ちゃんの駅　１セット（貸出用１セット）

3　子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

・子育て応援企業登録数　126企業

4　子ども未来基金

本市の未来を担うこどもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

(1)　子ども未来基金状況　（単位：円）

摘　　要	増額	減額	現在高	備　考
令和6年度末残高	－	－	451,139,517	
一般会計へ繰入	－	76,681,980	－	
利子積立金	36,000	－	－	
寄附金等積立金	165,686,500	－	－	(2)寄附金内訳参照
令和7年度末残高	－	－	540,180,037	

(2)　寄附金内訳　（単位：円）

区　　分	金　額
個人からの寄附　10件	7,508,700
団体からの寄附　7件	2,527,800
ふるさと応援寄附金（栃木の子育て支援事業）	155,650,000
合　計	165,686,500

5　児童に関する手当

種　別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児童手当	10,776	718
児童扶養手当	826	93
遺児手当	33	5

6　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

・支給額　4,210,000円

・支給状況

区　分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	219
第3子以降	20,000	101

7　すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減を行うとともに、育児の悩み等の相談に応じ子育て世帯を応援するため、出生時及び生後4か月ごろに紙おむつ等の育児用品の給付を行った。

・1回目（出生時）　　615件（紙おむつSサイズ2袋・おしりふき1箱）
・2回目（生後4か月程度）　559件（紙おむつMサイズ2袋・おしりふき1箱）

8　地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動､児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳　（単位：人）

組　織　名	活　動　場　所	会員数
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	10

9　ファミリー・サポート・センター事業

(1)　会員数の内訳　（単位：人）

育児依頼会員	572
育児提供会員	176
依頼･提供両会員	40
合　計	788

(2)　活動状況　（単位：件）

援　助　活　動　内　容	活動件数
保育園･幼稚園への登園前の預かり及び送り	103
保育園･幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	371
学童保育前の預かり及び送り	94
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	82
放課後の預かり及び送迎	232
子どもの習い事等の場合の援助	359
保育園･学校等休み時の援助	0
保護者等の短時間･臨時的就労の場合の援助	38
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	31
その他	32
合　　計	1,342

(3)　講習会等　（単位:人）

No	内　容	参加人数
1	自分を知ろう！パーソナルカラーレッスン	8
2	絵本の世界を楽しもう！	5

3	防犯講座～身近な危険から身を守ろう～	6
4	栄養たっぷりおやつ作り	7
5	救命講習	7
6	ハッピー子育て講座「根拠のない自信を育てよう！～6歳までの子育て基礎知識～」	7
7	健康づくり体操	7
8	経絡ストレッチで身体を整えよう！	7
9	栃木市健康診断の託児講習（全3回）	24

10　地域子育て支援センター

(1)　利用者数推移　　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
令和5年度	1,010	1,038	785	493	77	31	18	3,088	6,540
令和6年度	1,263	1,253	760	513	295	67	22	3,675	7,848
令和7年度	1,211	1,184	575	181	117	72	20	3,090	6,450

(2)　活動状況

ア　日常活動

・参加者数　延べ6,450人

・実施内容　子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ｱ)　えほんタイム

・実施時間　午前11時～11時20分（月・木・金曜日）
　　午後4時～4時20分（火・水曜日）

・実施内容　歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(ｲ)　園庭開放（はこのもり保育園園庭）

・実施曜日　毎週火・水曜日

・実施時間　午前11時30分～正午

イ　定例活動

・実施回数　ほんわかタイム15回　プチなかよしタイム4回
　　なかよしタイム21回

・参加者数　延べ556人

・実施内容　ほんわかタイム（0歳児と保護者を対象）
　　ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
　　プチなかよしタイム（1歳児と保護者を対象）
　　ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩
　　なかよしタイム（2歳児、3歳児と保護者を対象）
　　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

・実施日時

区　分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
プチなかよしタイム	5、8、11、2月の第2火曜日	午前10時～11時
なかよしタイム	隔週水曜日	午前10時～11時

ウ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	子育て講座 「ベビーマッサージ」2回	40	10	ハイハイレース	18
2	公立6支援合同行事「みかも山公園であそぼう」	別表	11	0歳講座 クリスマスコンサート	24
3	総合合同避難訓練（2回）	15	12	クリスマス会 「ViVidコンサート」	38
4	14支援センター合同行事 「タップダンス～Let's dancing!～」	別表	13	子育て講座 「親子リトミック」	21
5	支援センターデビューの日　5回	100	14	お楽しみ会 「バルーンショー」	38
6	子育て講座 「歯みがき講座」	22	15	0歳講座 チャクラマッサージ	18
7	子育て講座 「ベビーヨガ」	18	16	お楽しみ会 「コロポックル」	32
8	運動会	29	17	スプリングコンサート	30
9	子育て講座 「親子ビクス」	17			
合　計					460

エ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	10	8	2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	13	13	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	8	7	1
対人関係	他の子との関わり　ほか	3	2	1
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	33	31	2

合　　計	71	65	6

11　地域子育て支援センターおおひら

(1)　利用者数推移　　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
令和5年度	624	608	366	215	170	179	86	1,952	4,200
令和6年度	744	503	487	228	170	169	101	2,126	4,528
令和7年度	490	429	313	240	200	150	110	1,637	3,569

(2)　活動状況

ア　定例活動

・実施日時　火曜日(月2回)（ころころ広場）午前10時30分～11時15分
木曜日(月2回)（あかちゃんサロン）午前10時30分～11時15分
木曜日(月4回)（すくすく木曜日）午前9時～午後4時
不定期(年4回)ツインズサロン午前10時30分～11時15分

・実施内容　集団親子活動を行い、季節の遊び、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、ふれあい遊び、製作、リズム遊び、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　112回

・参加者数　延べ1,422人

イ　特別活動　　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	ベビーマッサージ(3回)	87	6	西保育園交流会	7
2	6支援センター合同行事「みかも山公園であそぼう」	別表	7	ママの癒しタイム「エアロビクス」	13
3	大平南第1保育園交流会	8	8	ハロウィンお楽しみ会	36
4	バランスボールダンス	19	9	ママの癒しタイム「ドライフラワーアレンジメント」	9
5	14支援センター合同行事「タップダンス～Let's dancing!～」	66	10	きゅーちゃんダンスを踊ろう(ケーブルテレビ)	30
合　　計					275

ウ　子育て相談　　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	1	1	0
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	4	4	0
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	1	1	0

健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	1	1	0
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	0	0	0
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	1	1	0
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	12	11	1
合　計		20	19	1

12　地域子育て支援センターふじおか

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
令和5年度	230	527	711	167	67	41	14	1,446	3,203
令和6年度	337	613	519	175	75	41	12	1,439	3,211
令和7年度	431	407	274	149	73	47	54	1,263	2,698

(2)　活動状況

ア　日常活動

絵本タイム

・実施日　　毎週月曜日、水曜日
・実施時間　午前11時～11時20分
・実施内容　歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び
・実施回数　72回
・参加者数　延べ645人

イ　定例活動

(ｱ)　わくわくタイム

・実施曜日　月曜日、木曜日、金曜日（随時）
・実施時間　午前10時30分～11時30分
・実施内容　集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
・実施回数　25回
・参加者数　延べ311人

(ｲ)　身体測定の日

・実施日　　毎月第1月曜日
・実施時間　午前10時～12時
・実施内容　身体測定、親子の交流
・実施回数　12回
・参加者数　延べ100人

(ｳ)　手型スタンプの日

・実施日　　偶数月の月末水曜日

・実施時間　午前 10 時～12 時
・実施内容　手型または足型をスタンプする、親子の交流
・実施回数　6 回
・参加者数　延べ 55 人

(ｴ)　すくすくサロン
・実施日　　不定期
・実施時間　午前 11 時～11 時 30 分
・実施内容　子育て相談内容に沿った講座
・実施回数　2 回
・参加者数　延べ 20 人

ウ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	公立 6 支援合同行事「みかも山公園であそぼう」	別表	12	食育出前講座	10
2	14 支援合同行事「タップダンス」	別表	13	親子のパーソナルカラーレッスン	14
3	0 歳のリトミック	19	14	1 歳からのリトミック	12
4	藤岡はーとらんど保育園との交流会	8	15	親子フィット	14
5	0 歳の音楽療法	20	16	米粉パンクッキング	14
6	歯と歯みがきのおはなし	8	17	クリスマス会	31
7	親子 de 米粉パンクッキング	19	18	はじめての語りべ	16
8	ほんわかカフェと交流会	19	19	出張図書館タイム	12
9	絵本講座	8	20	親子ビクス	10
10	骨盤ケア	17	21	お楽しみ広場	17
11	避難消火訓練、消防車見学	13			
合　　計					281

エ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	9	8	1

排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	4	3	1
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	6	6	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	8	8	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	4	3	1
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	10	9	1
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	18	16	2
合　計		59	53	6

13　地域子育て支援センターつが

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
令和5年度	514	589	278	88	23	9	3	1,387	2,891
令和6年度	626	397	351	57	22	4	6	1,351	2,814
令和7年度	797	1,058	163	78	17	2	4	1,990	4,109

(2)　活動状況

ア　定例活動

すくすくタイム

・実施曜日　毎週水曜日もしくは木曜日
・実施時間　午前10時～11時
・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
・実施回数　41回
・参加者数　延べ756人

園行事参加

・実施日　　年1回
・実施時間　午前10時30分～11時
・実施内容　人形劇観賞
・実施回数　1回
・参加者数　23人

都賀西方支援センター合同行事

・実 施 日　年2回
・実施時間　午前10時～11時
・実施内容　各施設の特徴を知り、地域交流をしながらテーマを決めて実施
・実施回数　2回
・参加者数　25人（都賀会場実施分のみ）

読み聞かせタイム

・実施曜日　火・金

・実施時間　午前 11 時～（15 分程度）

・実施内容　体操・手遊び・絵本・紙芝居

・実施回数　87 回

・参加者数　延べ 1,327 人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	ベビーヨガ	20	6	14 支援センター合同行事「タップダンス」	別表
2	6 支援センター合同行事「みかも山公園であそぼう」	別表	7	1 歳からのリトミック	47
3	0 歳からのリトミック	44	8	親子体操	21
4	親子エアロビクス	50	9	親子リトミック	31
5	子育て講座	20	10	親子フィット	22
合計					255

ウ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	30	30	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	8	8	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	9	9	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	24	24	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	7	7	－
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	3	3	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	65	65	1
合　計		146	146	1

14　地域子育て支援センターにしかた

(1)　利用者数推移　（単位:人）

年齢／年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合　計
令和 5 年度	167	184	54	41	24	7	4	445	926
令和 6 年度	205	290	194	41	28	54	11	723	1,546
令和 7 年度	290	266	227	74	11	4	20	754	1,646

(2)　活動状況

ア　定例活動

なかよしひろば

・実 施 日　月 6～7 回

・実施時間　午前 10 時 30 分～11 時 30 分

・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　45回

・参加者数　延べ558人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	公立6支援合同行事「みかも山公園で遊ぼう」	別表	6	14支援合同行事「タップダンス」	別表
2	親子フィット、親子ヨガ	53	7	押し花アート	21
3	歯磨き指導(健口の話)　3回	23	8	人形劇鑑賞	7
4	総合避難訓練	14	9	パーソナルカラーレッスン	17
5	食育講座　2回	32	合計		167

ウ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	12	12	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	3	3	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	2	2	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	6	6	-
対人関係	他の子との関わり　ほか	3	2	1
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	12	11	1
合　計		40	38	2

15　地域子育て支援センターいわふね

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
令和5年度	323	347	229	25	12	2	24	869	1,831
令和6年度	326	197	179	23	8	29	1	782	1,545
令和7年度	531	276	87	32	22	18	2	888	1,856

(2)　活動状況

ア　日常活動

(ｱ)　読み聞かせ

・実施日　　行事のない開設日
・実施内容　歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
・実施回数　37 回
・参加者数　延べ 121 人

(ｲ)　園庭利用
・実施曜日　毎週火・金曜日
・実施時間　午前 11 時～正午
・実施内容　いわふね保育園園庭遊び
・実施回数　39 回
・参加者数　延べ 30 人

イ　定例活動

(ｱ)　のびのび・うきうきルーム
・実施日　　のびのびルーム：毎月 2 日間
　　うきうきルーム：毎月 1 日間
・実施時間　午前 10 時 30 分～11 時 30 分
・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、カレンダー製作、体操遊び、リズム遊び、親子製作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
・実施回数　31 回
・参加者数　延べ 423 人

(ｲ)　計測と子育て相談の日
・実施日　　毎月 1 回
・実施期間　午前 10 時～12 時
・実施内容　身体測定、子育て相談、親子交流、手形、足形スタンプ等
・実施回数　12 回
・参加者人数　延べ 161 人

(ｳ)　年中行事
・実施日　　不定期
・実施時間　午前 10 時～11 時（お庭であそぼう　午前 11 時～正午）
・実施内容　年中行事に合わせ集団親子活動を行う。
・実施回数　11 回
・参加者数　延べ 177 人

(ｴ)　赤ちゃんのおはなし会＆おひるねアート
・実施日　　偶数月
・実施期間　午前 10 時 30 分～12 時
・実施内容　紙芝居、絵本読み聞かせ、ふれあいあそび、おひるねアート等
・実施回数　6 回
・参加者人数　延べ 158 人

(ｵ)　小さなおはなし会＆お庭遊び
・実施日　　奇数月

・実施期間　午前 10 時 30 分～12 時

・実施内容　紙芝居、絵本読み聞かせ、ふれあいあそび、お庭遊び等

・実施回数　6 回

・参加者人数　延べ 94 人

ウ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	0 歳からの春の音楽会	67	8	えほんといっしょ	12
2	6 支援センター合同行事「みかも山公園であそぼう」	別表	9	歯科衛生士さんの講話	9
3	親子ビクス	21	10	ママのためのバランスボールダンス	13
4	ベビーヨガ	14	11	ようこそ語りべの時間へ	15
5	14 支援センター合同行事「タップダンス」	別表	12	骨盤ケア	12
6	リズムと心の癒し（2 回）	37	13	ハッピー子育て講座	8
7	ベビービクス	12	14	おはなし会	13
合　計					233

エ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	3	3	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	－	－	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	－	－	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達　ほか	－	－	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	－	－	－
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	－	－	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	22	21	1
合　計		25	24	1

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表　（単位：組）

No	活　動　名	参加組数
1	6支援センター合同行事　「みかも山公園であそぼう」	14
2	14 支援センター合同行事　「タップダンス～Let's dancing!～」	66
合　計		80

16　児童館運営委員会の開催

本市の児童館の適正な運営を図るため、児童館運営委員会を開催した。

開催日	内容
6月30日	（協議事項） ・栃木市児童館運営委員会副委員長の選出について （報告事項） ・令和6年度事業報告について ・令和7年度事業計画について

17　児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1)　はこのもり児童センター

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,336	2,641	5,042	1,911	365	5,408	18,703	294	64

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の行事（遊べる行事）(6回) イースター・こいのぼりスライドパズル(リサイクル)・夏祭り・モルック・お正月あそび・ひなまつりストライク	411	季節の行事(工作)(3回) クリスマスオーナメント(リサイクル)・ダーラナホース干支飾り（リサイクル）・スティック鬼飾り	72
季節の行事(科学遊び)(1回) 七夕＆プラバン	164	バレンタインクッキング(1回) バレンタインラスク	15
体験バスツアー(1回) モビリティリゾートもてぎ	19	進級工作(1回)(リサイクル) 手作りリメイクシール帳	22
遊べる工作(2回) 手裏剣シューター・ボールコロコロ無限ループ（リサイクル）	46	春休み企画(1回) ビンゴ大会	34
母の日企画(1回)(リサイクル) ＰＢキャップエコキーホルダー	24	工作(1回)（リサイクル） 空き瓶ランタン作り	27
父の日企画(1回) シェイカーしおり	25	簡単工作(1回)（リサイクル） ミニ扇風機	51
敬老の日企画(1回) ふわふわハンドバッグ	31	体験教室(1回)（外部講師） 茶道体験教室	10
異文化交流(季節の行事)(1回) ハロウィン	61	移動動物園(1回)	202
異文化交流(調理)(1回) 親子丼ランチ	9	まるごと児童館まつり スイーツデコ（工作）カードゲーム（ゲーム）	326
映画上映会（2回）	35	ミッションをクリアせよ！（不定期開催）	90
合　計			1,674

(2)　いまいずみ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均利用人員
2,767	2,245	2,564	554	3,320	56	11,506	294	39

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ（33回）	372	冬休みイベント	9
にこにこたいむ（3回）	61	野菜とお花の花だんづくり	11
おたんじょうび会	48	じどうかんまつり	178
わくわくたいむ（7回）	182	カラオケ練習会（2回）	18
七夕飾り作り（6回）	101	いまいずみONステージ♪	23
県民の日カラオケ	22	豆まき会	28
こいのぼり作り	16	ひな人形作り	22
春休み・夏休み・冬休み工作	52	冬休み・春休みスポーツ大会	19
こどもアトリエ（2回）	36	風船バレー	12
ゆるボク（5回）	45	県民の日卓球大会	18
子育てママの為の引き締めトレーニング（2回）	18	おさるのショー	94
モルック体験会（2回）	22	親子ヨガ（4回）	56
いまいずみ学習スペース	129	避難訓練(2回)	32
長期休みいまいずみ学習スペース	111		
合　計			1,735

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	241	242	483	46日

活動状況

いまいずみ子育てサロン（いまいずみ児童館内）

・実施曜日　月曜日、火曜日、金曜日

・実施時間　午前9時～正午

(3)　そのべ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均利用人員
3,197	597	812	725	3,035	－	8,366	295	28人

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数

親子ビクス（11 回）	188	おやつ作り楽しいな	15
きねんび☆photo（11 回）	138	敬老の日のプレゼント作り	188
ぺたぺたひろば（12 回）	176	夏野菜と昆虫を作ろう	183
おひさまクラブ	191	楽器を作って遊ぼう	6
おはなしの玉手箱	59	ミニミニ運動会	27
ダンボールを使って遊ぼう	8	ハロウィンの飾りを作ろう	172
こいのぼりを作ろう	162	クリスマス制作	172
親子ふれあい遊び	5	フルートコンサート	29
てるてる坊主を作ろう	119	親子でおやつ作り	17
色で遊ぼう	27	新春福引き	78
七夕飾りを作ろう	170	かわいい鬼に変身	141
子育てハッピーアドバイス	40	ちょうちょと遊ぼう	111
魚の飾りを作ろう	121	おひなさまを作ろう	128
楽しく踊ろう	24	楽しいおひなさま	10
勉強お助け隊	64	ビンゴ大会	64
夏まつり	230	陶芸小物作り	25
合　　計			3,088

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	840	792	1,632	142 日

活動状況

そのべ子育てサロン（そのべ児童館内）

・実施曜日　月曜日、火曜日、水曜日

・実施時間　午前 9 時～正午

(4)　大平みなみ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校 1～3 年	小学校 4～6 年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1 日平均利用人員
1,323	2,119	2,677	1,154	49	2,291	9,613	300	32

イ　事業実施状況　（単位：人）

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
幼児クラブ（23 回）	349	ハロウィンイベント	270
こどもまつり	338	クリスマスオーナメント作り	108
お花のステッチボード	9	トイレットペーパーで紙すき体験	5
ビールジョッキ風小物入れ	8	ハッピーくじ	84
七夕短冊書き	115	親子フラワーアレンジメント	14

スタディタイム（夏休み自習）	11	カプラであそぼう	16
スーパーボールすくい	55	子どもクッキング（4回）	47
タロット占い	10	避難訓練（12回）	128
合　　計			1,567

(5)　大平児童館

ア　利用状況　　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均利用人員
5,528	1,475	2,332	2,607	5,664	279	17,885	300	60

イ　事業実施状況　　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング（6回）	52	タッチケア（12回）	200
幼児クラブ（43回）	407	バースデーフォト撮影会（11回）	335
わいわい広場（22回）	449	天体観測（14回）	122
イースター工作	77	太陽観測（19回）	287
梅雨の工作	60	ママヨガ（4回）	61
ハロウィン工作	61	こどもフェスティバル	347
ハンドケア（7回）	39	産後のフェムケア矯正（11回）	92
工作あそび（4回）	40	なぞとき	172
ホタル観察会（9回）	135	ながしそうめん	20
ブドウ狩り	72	夏のイラスト企画	232
ビューティーイベント	18	ハッピーひもくじ	102
合　計			3,380

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	2,174	1,904	4,078	276日

活動状況

子育てサロン　てもんのおうち（大平児童館内）

・実施曜日　水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日

・実施時間　午前9時～午後4時

18　学童保育事業

保護者の就労等により、昼間家庭での保護指導を十分に受けることができない小学生を対象とし、当該児童の自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等を図り、もって当該児童の健全な育成を図ることを目的として実施した。

・公設公営　41クラス

・公設民営　3事業者14クラス

・民設民営　5事業者10クラス

(1)　公設公営学童保育利用者数(令和7年5月1日時点)　　(単位:人)

地域(クラス)	学年 / 学童保育名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
栃木(15)	なかよし第1(栃木中央小)	21	17	0	0	5	0	43
	なかよし第2(栃木中央小)	11	15	5	0	2	0	33
	なかよし第3(栃木中央小)	1	0	19	21	1	2	44
	ひまわり第1(栃木第三小)	19	10	13	6	7	0	55
	ひまわり第2(栃木第三小)	0	9	10	9	9	4	41
	しろのうち第1(栃木第四小)	9	5	10	2	2	1	29
	しろのうち第2(栃木第四小)	8	8	9	5	1	0	31
	杉の木第1(栃木第五小)	19	14	15	11	11	1	71
	杉の木第2(栃木第五小)	12	10	8	6	6	2	44
	のびっこ第1(南小)	7	12	9	5	3	2	38
	のびっこ第2(南小)	8	9	7	5	3	3	35
	いとひば第1(吹上小)	7	13	12	9	1	7	49
	いとひば第2(吹上小)	8	11	13	4	7	4	47
	えのき(千塚小)	9	11	8	6	7	4	45
	しろやま(皆川城東小)	5	1	6	6	8	6	32
大平(9)	大平中央第1(大平中央小)	18	17	16	9	0	1	61
	大平中央第2(大平中央小)	15	16	11	8	0	0	50
	大平南第1(大平南小)	14	13	6	6	2	1	42
	大平南第2(大平南小)	13	15	5	8	2	1	44
	大平東第1(大平東小)	5	8	6	5	5	4	33
	大平東第2(大平東小)	9	5	7	3	4	3	31
	大平西第1(大平西小)	21	17	15	10	0	0	63
	大平西第2(大平西小)	10	14	10	8	0	4	46
	大平西第3(大平西小)	0	0	12	13	16	3	44
藤岡(5)	部屋(部屋小)	2	1	6	1	2	0	12
	藤岡第1(藤岡小)	5	3	7	3	2	1	21
	藤岡第2(藤岡小)	4	4	6	2	0	2	18
	赤麻(赤麻小)	7	5	10	3	1	1	27
	三鴨(三鴨小)	3	4	6	2	2	0	17
都賀(5)	げんきっこ第1(合戦場小)	23	17	13	10	0	1	64
	げんきっこ第2(合戦場小)	12	15	6	7	1	0	41
	さくらんぼ第1(家中小)	8	3	4	7	1	2	25

	さくらんぼ第２（家中小）	5	4	2	7	3	2	23
	キッズ（赤津小）	9	3	4	11	9	2	38
岩舟（7）	岩舟第１（岩舟小）	7	8	8	5	5	3	36
	岩舟第２（岩舟小）	8	8	6	5	6	4	37
	岩舟第３（岩舟小）	8	10	8	3	5	3	37
	静和第１（静和小）	7	6	7	9	8	4	41
	静和第２（静和小）	8	11	8	2	6	1	36
	小野寺北（小野寺小）	0	1	3	2	1	1	8
	小野寺南（小野寺小）	2	6	3	2	5	0	18
	合計	367	359	339	246	159	80	1,550

（2） 公設民営学童保育利用者数(令和７年５月１日時点) （単位:人）

地域（クラス）	学年／学童保育名	１年	２年	３年	４年	５年	６年	計
栃木（11）	スマイルクラブきたA（国府北小）	12	14	7	0	6	0	39
	スマイルクラブきたB（国府北小）	13	14	12	0	0	0	39
	スマイルクラブきたC（国府北小）	0	0	0	19	0	11	30
	スマイルクラブこくちょう（国府南小）	5	7	5	5	1	0	23
	スマイルクラブみなみA（大宮南小）	7	9	5	8	7	9	45
	スマイルクラブみやのこ1（大宮北小）	33	11	0	0	0	0	44
	スマイルクラブみやのこ2（大宮北小）	29	11	0	0	0	0	40
	スマイルクラブみやのこ3（大宮北小）	0	14	16	0	10	0	40
	スマイルクラブみやのこ4（大宮北小）	0	7	19	11	0	2	39
	スマイルクラブみやのこ5（大宮北小）	0	0	0	14	12	8	34
	寺尾学童保育（寺尾小）	4	9	1	10	2	8	34
西方（3）	西方児童クラブ（西方小）	15	2	1	8	7	2	35
	第２西方児童クラブ（西方小）	0	6	15	7	3	8	39
	真名子児童クラブ（真名子小）	3	4	5	1	7	0	20
	合計	121	108	86	83	55	48	501

（3） 民設民営学童保育利用者数(令和７年５月１日時点) （単位:人）

地域（クラス）	学年／学童保育名	１年	２年	３年	４年	５年	６年	計
栃木（7）	3J学童クラブ	10	7	4	15	3	3	42
	さくら学童クラブ	12	3	16	2	6	2	41
	さくら第2学童クラブ	6	15	4	1	12	3	41
	栃木3J学童クラブ	13	5	9	2	5	6	40
	栃木さくら学童クラブ	6	4	11	5	5	9	40
	さくら3Jホール学童クラブ	7	17	6	2	2	8	42
	SES	12	4	8	8	7	2	41

大平 (2)	学童保育フレンド	15	4	4	10	2	0	35
	学童保育ハートキッズ	6	3	2	5	2	2	20
藤岡 (1)	Fuji Kids Academy	8	16	9	4	6	2	45
	合計	95	78	73	54	50	37	387

(4) 学童保育施設環境改善

のびっこ第1学童、げんきっこ第2学童、岩舟第1学童、岩舟第3学童保育の空調設備について、既存エアコンの老朽化や故障により、学童保育に支障をきたしていることから、空調設備の更新工事を実施した。

(5) 学童保育支援員の資質向上

学童保育支援員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施日：令和7年11月27日（木）10時00分～11時30分

場　所：とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木市文化会館）小ホール

内　容：演題「発達障がいの子どもの理解と支援」

講師　日光市教育委員会　公認心理士　堀口千恵氏

参加者：支援員等126名

19　保育所等整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園については、令和3年度に選定した事業者の整備計画により施設整備を実施していたが、令和6年度で終了し、解体工事を令和7年度に施工した。

また、令和8年度の栃木市都賀よつば保育園の屋根や外壁の改修工事に向け、設計業務を委託した。

20　保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

・実施園　くらのまち保育園
　　おおつか保育園

21　幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対する交付金を活用しながら、研修会を実施した。

・5月29日　　第1回研修会
・10月24日　　第2回研修会

22　施設運営全般(公立)

(1)　施設運営上の目標

・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
・保育内容の充実と技術の向上
・安全対策と緊急時の対応
・地域における子育て支援

(2)　保健管理

ア　健康診断の実施状況

区　分	回 数	実　施　月	対　　応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ　検便等の実施状況

区　分	回　数	実　施　月	対　　応
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ　健康状態の観察及び個別検査の状況

(ｱ) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(ｲ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ｳ) 伝染病の発生と管理

・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。

・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

・心身ともに健康な子ども

・自分で考え行動する子ども

・喜んで話したり聞いたりする子ども

・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども

・豊かな感性を持つ子ども

・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数 （単位：人）

施 設 名	人数	施 設 名	人数	施 設 名	人数
くらのまち保育園	4	大平西保育園	2	都賀よつば保育園	3

おおつか保育園	6	大平南第1保育園	6	認定西方なかよしこども園	12
はこのもり保育園	5	藤岡はーとらんど保育園	5	いわふね保育園	16
				合計	59

・保育方法　混合保育で実施

(4)　防災対策の状況

ア　設備、遊具等の整備点検

イ　避難訓練

ウ　安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施

エ　災害時対応マニュアルの確認

(5)　給食実施状況

ア　予定献立の作成

献立は、管理栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ　給食構成

種類	区分		給食構成
公立保育園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児		主食（木曜日のみ）、副食、おやつ
認定西方なかよしこども園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

23　幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

24　幼稚園等第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料の一部を補助した。

・交付児童　8人

・交付額　895,000円

25　幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

・交付園　16園

・交付額　300,000円×16園＝4,800,000円

26　幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

・交付園　16園

・交付額　500,000円×16園＝8,000,000円

27　幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

・交付園　25園

・交付額　1,160,695円

28　幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

・交付園　16園

・交付額　500,000円×16園＝8,000,000円

29　保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1)　入所状況

ア　年齢別児童数（3月1日現在）　（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	くらのまち保育園	13	15	16	18	44	106
	おおつか保育園	4	10	10	9	23	56
	はこのもり保育園	12	15	20	26	58	150
	大平西保育園	5	11	13	15	21	65
	大平南第1保育園	3	3	6	3	12	27
	藤岡はーとらんど保育園	5	6	6	9	22	48
	都賀よつば保育園	6	18	21	24	48	125
	いわふね保育園	9	12	13	16	32	82
	アイ・スマイル	12	12	24	24	41	113
	さくら第2保育園	11	39	0	0	0	50

	け や き 保 育 園	18	26	27	30	60	161
	大 平 中 央 保 育 園	9	18	18	20	40	105
	ひ か り 保 育 園	7	11	12	13	30	73
	フォレストキッズ保育園	11	19	19	22	45	116
	す み れ 保 育 園	7	6	12	13	20	58
	市 外 委 託	3	4	4	7	13	31
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	8	10	13	15	32	78
	認定こども園アルス幼稚園	9	9	14	15	42	89
	認定こども園アルスみなみ幼稚園	2	7	10	11	31	61
	認定こども園おおみや幼児教育センター	6	18	17	14	36	91
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	4	6	13	12	21	56
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	8	13	13	26	60
	認 定 こ ど も 園 さ く ら	11	0	43	57	105	216
	認定こども園栃木幼稚園	4	5	5	5	10	29
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	6	5	11	19	44
	認定こども園吹上幼稚園	5	12	18	16	35	86
	認定こども園若葉幼稚園	3	5	7	6	13	34
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	9	11	20	19	34	93
	認定こども園大平みなみ幼稚園	12	23	20	23	33	111
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	7	6	11	12	32	68
	認定こども園ふじおか幼稚園	11	13	12	25	43	104
	認定こども園都賀幼稚園	3	4	13	13	29	62
	認定こども園岩舟幼稚園	6	12	18	17	22	75
	認定こども園しずわでら幼稚園	19	19	33	30	73	174
	市 外 委 託	1	7	8	6	10	32
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	4	6	7	－	－	17
	きらら保育園栃木大宮	6	8	7	－	－	21
	う ず ま 保 育 園	7	6	5	－	－	18
	とちぎメリーランド保育園	5	4	6	－	－	15
	市 外 委 託	1	1	0	－	－	2
合 計		281	431	539	569	1,155	2,975

イ　副食費免除の状況（3月1日現在）　（単位：人）

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和７年度	1,945	426	376	2,747

令和６年度	1,888	660	402	2,950
令和５年度	2,143	559	417	3,119

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2)　延長保育の状況　（単位：人）

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和7年度	10,665	20,770
令和6年度	11,391	21,254
令和5年度	45,783	34,728

(3)　一時預かりの状況　（単位：人）

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和7年度	3,983	25,042	130
令和6年度	4,042	30,493	49
令和5年度	5,194	31,783	99

(4)　休日保育の状況　（単位：人）

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	209

(5)　病児保育事業　（単位：人）

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
アイ・スマイル	57	81	
フォレストキッズ保育園	208		
認定こども園さくら		12	
けやき保育園			542
とちぎメリーランド保育園			207

(6)　特別保育科目設定実施事業

ア　世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ　異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ　子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

（単位：回）

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	くらのまち保育園	2	－	1
	おおつか保育園	－	－	－
	はこのもり保育園	－	1	－
	大平西保育園	1	1	1
	大平南第1保育園	－	1	1
	藤岡はーとらんど保育園	1	1	1
	都賀よつば保育園	－	－	1
	いわふね保育園	1	3	1
	さくら第2保育園	12	12	12
	けやき保育園	3	3	3
	アイ・スマイル	－	－	－
	大平中央保育園	－	－	9
	ひかり保育園	－	－	－
	フォレストキッズ保育園	5	3	12
	すみれ保育園	1	1	1
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	－	－	2
	認定こども園アルス幼稚園	1	15	15
	認定こども園アルスみなみ幼稚園	－	9	9
	認定こども園おおみや幼児教育センター	23	－	12
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	1	14	1
	認定こども園さくら	12	12	12
	さくら学園ＳＥＩ認定こども園	5	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	1	69	72
	認定こども園ひらかわ幼稚園	22	22	－
	認定こども園吹上幼稚園	－	－	－
	認定こども園若葉幼稚園	1	66	67
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	3	3	32
	認定こども園大平みなみ幼稚園	2	3	－
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4	36	45
	認定こども園ふじおか幼稚園	3	33	55

	認定こども園都賀幼稚園	1	－	－
	認定こども園岩舟幼稚園	3	5	1
	認定こども園しずわでら幼稚園	－	34	13
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	2	－	－
	きらら保育園栃木大宮	－	－	－
	うずま保育園	1	－	1
	とちぎメリーランド保育園	1	1	－
合計		112	350	382

30　子育てのための施設等利用給付費

・1号認定児童・・・　0名

・2号認定児童・・・157名　預かり保育利用　154名
　認可外保育施設利用 2名
　一時預かり事業利用 1名

・3号認定児童・・・　2名　認可外保育施設利用 1名
　一時預かり事業利用 1名

31　こども家庭センター相談窓口関係

(1)　妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠の届出をした妊婦に対し母子健康手帳を交付し、妊娠・出産・育児に関する母子保健サービスの情報提供を行った。安心して妊娠・出産が迎えられるよう専門職の面接を必須とし、リスクアセスメントシートをもとにケースカンファレンスを実施。伴走型支援や経済的支援につなげている。

・母子健康手帳交付状況　（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
		妊娠届出	双　胎	紛失等	海外からの転入
641	674	641	8	6	19

・転入の妊産婦　54人

・要支援ケースカンファレンス実施回数　49回

・要支援ケースカンファレンス検討者数　248人

(2)　低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500g未満の児を出産、または妊娠37週より前に早産した場合は、保護者からの届出を受け、児の発育や家庭環境に応じた養育ができるよう、保健師や助産師等による訪問指導を行った。

・届出数　73件

・訪問延べ数　79件

(3)　新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや母親の不安な気持ちに寄り添い不安を少しでも軽減できるよう、保健師や助産師等による訪問指導を行った。

・訪問実数　14件

・訪問延数　23件

(4)　産前産後サポート支援

ア　若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産や安心して子育てが出来るよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

・支援件数：8件

イ　多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

・多胎児出産準備教室

実施数：2組

・産後ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：産婦3件

・多胎育児家庭交流会

実施回数：3回

参加延べ人数：67人

参加組数：19組

ウ　産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

・利用状況

単胎		双胎	
実人数（人）	延利用回数（回）	実人数（人）	延利用回数（回）
24	354	7	90

(5)　産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後１年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

・利用状況

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数（人）	延利用回数（回）	実人数（人）	延利用回数（回）	実人数（人）	延利用回数（回）
67	106	79	153	114	238

(6)　健康相談・支援

ア　生後2週間目全戸電話相談

出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

・対象者数　623人
・実施数　　618人
・実施率　　99.1%

32　妊産婦健康診査事業

(1)　妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回（多胎妊婦は19回）と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

・妊婦健康診査受診状況　（単位：人）

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
受診者数	625	632	605	601	588	590	585
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
受診者数	601	588	553	586	463	321	177
回数	15回目	16回目	17回目	18回目	19回目	計	
受診者数	2	1	0	0	0	7,518	

・産婦健康診査受診状況　（単位：人）

回数	1回目 （産後2週間目）	2回目 （産後1か月目）	計
受診者数	610	629	1,239

(2)　妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

	対象者数(人)	受診者数（人）
妊婦	641	293
産婦	592	168

33　母子保健事業

(1)　健康診査

ア　乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。4か月児健診及び9か月児健診では、助産師を配置し、乳房トラブルの対応方法や母乳の与え方等の相談に応じ、1歳6か月児及び3歳児健診では、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。4か月児健診から3歳児健診で

は、栄養士による離乳食や食事に関する相談を行った。

更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。精密検査対象となったのは全体の18.7%であり、うち有所見者は14.3%であった。未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

(ｱ)　健康診査

区　　分	実施回数（回）	対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	要観察（人）	既医療（人）	要医療（人）	要精検（人）
4か月児	34	645	637	98.8	90	35	0	19
9か月児	36	645	631	97.8	112	38	0	38
1歳6か月児	30	672	662	98.5	130	36	1	64
3歳児	35	812	804	99.0	108	25	25	210

(ｲ)　相談・指導　（単位：件）

区　　分	母乳相談	栄養相談	心理相談
4か月児	114	19	－
9か月児	38	182	－
1歳6か月児	－	97	32
3歳児	－	74	135

イ　1か月児健康診査

疾病及び異常を早期に発見し適切な指導を行うことで、その進行を未然に防止するとともに、児のすこやかな成長と子育て家庭を支援することを目的に、１か月児健康診査を行った。

対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	結果内訳（人）			
			異常なし	要経過観察	要治療	要指導
605	604	99.8	582	19	3	0

※異常なしに記載なし含む

ウ　2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の予防知識の普及とう歯の罹患率減少につなげることを目的に、市内の歯科医院において、2歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

	対象数（人）	R6受診数（人）	R7受診数（人）	計	受診率（%）	う歯のある児（人）
R4年度生まれ	798	469	159	628	78.7	18（2.9%）
R5年度生まれ	719	－	417	417	58.0	14（3.4%）

※受診可能期間が2歳の誕生日から1年間のため生まれた年度ごとに集計

エ　6歳児歯科健康診査及び育児相談

歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図ることを目的とし、市内の歯科医院において、6歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

	対象数（人）	R6受診数（人）	R7受診数（人）	計	受診率（%）	う歯のある児（人）
H30年度生まれ	1,082	424	127	551	50.9	101（18.3%）
H31年度生まれ	954	-	353	353	37.0	62（17.6%）

※受診可能期間が6歳の誕生日から1年間のため生まれた年度ごとに集計

オ　乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	結果内訳（人）		
			異常なし	要経過観察	要治療
639	618	96.7	607	10	1

カ　新生児聴覚検査

聴覚障がいを新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	結果内訳（人）	
			異常なし	要精密検査
630	630	100.0	627	3

(2)　健康教育

ア　Hello赤ちゃん教室

妊婦とそのパートナーまたは支援者に対して、助産師や栄養士による講話や参加者でグループワークを行った。

・会　場　栃木保健福祉センター

・実施数　9回

・参加者数

参加者（組数）	参加者数（人）	参加人数（人）		
		妊婦	夫	祖父母等
81	148	80	67	1

イ　若年妊産婦交流プログラム

10代の妊婦と、10代で妊娠出産した母親に対して、親子遊びや参加者同士での交流を図った。

・会　場　栃木保健福祉センター

・実施数　1回

・参加者数　母親2人（児同伴）

ウ　妊娠8か月教室

妊娠7か月から9か月の妊婦に対して、助産師や保健師による講話や参加者でグル

ープワークを行った。

・会　場　栃木保健福祉センター、子育て支援センターエンジェル

・実施数　6回

・参加者延べ数　68人

エ　プレパパ教室

妊婦の夫またはパートナーに対して、助産師による講話や育児体験、先輩パパによる体験談、離乳食づくり、交流会を行った。

・会　場　栃木保健福祉センター、こどもっちパーク

・実施数　5回

・参加者数

参加者（組数）	参加者数（人）	参加人数（人）		
		妊産婦	夫	祖父母等
46	53	7	46	0

オ　プレママカフェ

妊婦に対して、産前・産後の育児不安の軽減等を図るため、保健師や管理栄養士による相談や参加者同士での交流を行った。

・会場　スターバックス倭町店

・実施数　2回

・参加者延べ数　6人

カ　離乳食教室

5～8か月の乳児とその保護者を対象に、離乳食の困り事や不安を軽減するため、講話や個別相談を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・実施回数　11回

・参加者延べ数　63組

キ　にこにこ教室

発達や関わり方に悩みのある2歳の子どもを持つ保護者と児を対象に、親子遊び、専門職による発達の見立て、個別相談を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・実施回数　22回

・参加者延べ数　106人

ク　思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小中学生を対象に、性（生）教育の授業協力を行った。また、性別に関わらず若い時から、健康や性に関する正しい知識を持ち、ライフデザイン（妊娠・出産を含めた将来設計）や将来の自分の健康を考えて日々の生活や健康に向き合う取り組みである「プレコンセプションケア」の普及啓発を図った。

・授業協力

対　　象	実施回数	参加人数（人）

	（回）	児童・生徒
小　学　校	3	71
中　学　校	12	1155

ケ　だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

・実施回数　36回（9か月児健康診査時）

・参加者延べ数　633組　※9か月児健診未受診者2名を含む（訪問にて配布）

コ　出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

・実施回数　13回

・参加者延べ数　380人

サ　ぴよぴよ交流会

出生数の少ない地域（藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

・会　　場　北部健康福祉センター、都賀公民館、藤岡保健福祉センター
CITY GYM ＆ SPA 遊楽々館（岩舟健康福祉センター）

・実施回数　6回

・参加者延べ数　41組

(3)　健康相談

ア　子育て広場・あかちゃん交流会～ひよこくらぶ～

乳幼児期の子どもを持つ保護者に対し、育児、栄養、歯科に関する相談及び指導や保育士による親子遊びを行った。今年度より、併せて生後 2～4 か月の子どもを持つ保護者同士の交流会を開催し、育児不安の軽減や仲間づくりの支援を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・実施回数　11回

・参加者延べ数　子育て広場：175組、あかちゃん交流会：126組

イ　のびのび相談

乳幼児健康診査及び相談・家庭訪問等において、発達の問題や強い育児不安が見られた乳幼児期の子どもを持つ保護者に対して、心理相談員が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・実施回数　36回

・参加者延べ数　84組

ウ　こんにちは赤ちゃん訪問事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェ

ックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバック、乳児用麦茶など）を贈呈した。

対象数（件）	実施数（件）	実施率（%）
647	638	98.6

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、こども家庭センター相談窓口「とちはぐ」及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談 （単位：人）

	妊婦	産婦	乳児	幼児	学童以上	その他	計
訪問	53	754	736	52	0	7	1,602
面接	928	708	1,653	1,801	0	0	5,090
電話	304	1,307	190	314	0	0	2,115
計	1,285	2,769	2,579	2,167	0	7	8,807

イ 会議

参加会議 97回（ケース検討会議、児童会議等）

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

・給付認定者数 24件

イ 妊婦支援給付金（妊婦のための支援給付）出産・子育て応援ギフト

妊娠期から切れ目ない支援を行うことを目的として、子ども・子育て支援法に創設された「妊婦のための支援給付」と児童福祉法に創設された「妊婦等包括相談支援事業（伴走型相談支援）」を一体的に実施した。経済的支援では、妊娠時に5万円、出産後に胎児1人当たり5万円を支給した。

「妊婦のための支援給付」は、従来の「出産・子育て応援ギフト」に代わり、創設された制度であり、令和7年3月31日までに出生したこどもがいる養育者には、子育て応援ギフトを支給した。

・妊婦支援給付

1回目（件）	2回目（件）
683	584

・ギフト提供者数

出産応援ギフト（件）	子育て応援ギフト（件）
3	117

・伴走型相談支援（妊娠8か月アンケート実施）数

対象者数（件）	回答数（件）	回答率（%）
620	602	97.1

・相談希望数、支援数

相談希望数（件）	延支援数（件）	支援方法（件）			
		電話	面接	訪問	メール
174	155	143	11	1	0

34　相談支援等業務状況

(1)　心・育ちの相談

心理相談員や言語相談員、保健師、こども支援員等がこどもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績　（単位：件）

面接相談	731	訪問相談	116
電話相談	1,494	知能検査	105
オンライン相談	1	言語検査	144

(2)　医療相談

こどもの心や発達に関する様々な相談に医師が応じ継続的な支援を行った。

実施状況

	令和7年度
回数（回）	22
延人数（人）	45

(3)　関係機関への巡回訪問

心理相談員や言語相談員、保健師、こども支援員等が、園や小中学校等への巡回訪問を行い、こどもの発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回訪問実績　（単位：回）

	令和７年度
幼稚園・保育園	49
学童保育	1
小中学校	17
合計	67

(4)　関係機関との連携会議

支援を必要としているこどもに関係する者が、園や学校、病院等で状況の把握、課

題の整理、支援方針等を話し合った。

実施状況

	令和７年度
回数（回）	50
関係機関数（箇所）	191
会議出席者数（人）	464

35　啓発活動

障がいの有無にかかわらず全てのこどもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1)　啓発活動(講演会等講師派遣)

実　施　日	演　題　等	主　催
6月27日(金)	ことばを育てる会	通級指導教室
11月14日(金)	栃木市こども家庭センターについて	スクールサポーターの会
11月28日(金)	地域で行う相談援助および地域連携について	目白大学

(2)　保護者研修(ペアレントトレーニング)

実　施　日	演　題　等	講　師	延べ参加者数（人）
10月6日(月) 10月27日(月) 11月17日(月) 12月1日(月) 12月15日(月)	自分らしく前向きな子育てができるよう、家庭での子どもへの関わり方を学ぶ	明星大学心理学部心理学科 教授　竹内康二氏	33

(3)　支援者専門研修(こども支援スキルアップ研修)

実　施　日	演　題　等	講　師	実参加者数（人）
10月2日（木）	ギフテッドの理解	獨協医科大学 医師　杉田　憲一氏	39
11月8日（火）	こどもの発達障害の特性と理解	目白大学 心理カウンセリング学科 教授　髙橋稔氏	51
12月4日（木）	検査結果を支援に活かすために	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授　司城紀代美氏	37
1月16日（金）	不登校児への対応	常盤大学人間科学部 心理学科 教授　秋山　邦久氏	32

(4) 市民講座

実　施　日	演　題　等	講　師	実参加者数（人）
9月9日（火）	登校、登園に不安のあるこどもへの対応 ～こどもの命を守るために家庭でできること～	柳川小児科 医師　柳川悦子氏	30
9月17日（水）	こどもの体幹が弱いのはなぜ？ ～遊びながら姿勢の改善～	マロニエ医療福祉専門学校 作業療法士 岡田岳氏	26
10月29日（火）	思春期の性について ～中学生・高校生の性の現状について～	芳賀赤十字病院 医師　木佐美祥氏	11
11月26日（水）	小学生、中学生の悩みごと ～スクールカウンセラーの立場から～	公認心理師 渡邊文子氏	16

36　未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

（単位：人）

	実人数	延人数	実施場所
栃木教室	33	757	栃木保健福祉センター
大平教室	9	194	大平健康福祉センター
岩舟教室	5	139	静和地区公民館
合　計	47	1,090	

37　こどもサポートクラブ

こどもサポーターの協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

	回数（回）	延参加人数（人）	実施場所
ミュージック	8	33	きららの杜蔵の街楽習館 栃木保健福祉センター
クリニカルアート	8	71	きららの杜蔵の街楽習館 栃木保健福祉センター
フットサル	8	37	アルレクスパークとちぎ （屋内運動場）
合　　計	24	141	

38　乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

・会　場　栃木保健福祉センター

開催回数（回）	受診児数（人）			結果内訳（人）		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
16	63	0	63	50	1	12

39　5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

・実施状況　（単位：人）

受診者数	結　果　内　訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
876	579	142	47	7	101

40　児童福祉関係

(1)　家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4人により各種の相談指導を行った。また、ヤングケアラー・コーディネーター1名による啓発活動と児童の状況把握や相談支援を行った。

相談区分別相談指導件数及び訪問回数

	養護相談		保健相談	障害相談	非行	育成相談				その他	合計（件）	訪問回数（回）
	虐待	その他				性格行動	不登校	適性相談	親しつけ			
合計	3,932	19	－	－	－	－	－	14	－	166	4,131	162

ヤングケアラー対応人数　18人

ヤングケアラー・コーディネーター対応件数　延べ535件

(2)　養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

	養育者の諸問題	虐待関係	家庭養育上の問題	施設等からの家庭復帰	心身上の諸問題	合計（回）	対応ケース数（件）
合計	152	7	10	4	－	173	121

(3)　子育て短期支援事業（ショートステイ）

保護者が疾病、疲労などで身体上、精神上または環境上の理由により児童の養育が

一時的に困難になった場合に、乳児院・児童養護施設や里親宅など児童の保護を適切に行うことができる施設などに児童の養育、保護を委託し、家庭での子育て支援を行った。

・利用状況

乳児院		児童養護施設		里親宅		合計	
利用者数（人）	利用日数（日）	利用者数（人）	利用日数（日）	利用者数（人）	利用日数（日）	利用者数（人）	利用日数（日）
6	30	13	44	2	16	21	90

41　ひとり親家庭福祉関係

(1)　母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種　　類	件　数（件）	金　額（円）
就　学　支　度　資　金	1	408,000
合　　計	1	408,000

(2)　母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業

種　　類	件　数（件）	金　額（円）
自立支援教育訓練給付金	0	0
高等職業訓練促進給付金等事業	5	5,973,000
合　　計	5	5,973,000

(3)　ひとり親家庭養育費確保支援補助金

種　　類	件　数（件）	金　額（円）
公正証書等作成経費補助	8	177,130
養育費保証経費補助	0	0
合　　計	8	177,130

42　配偶者暴力相談支援センター関係

相談、証明書等発行状況

相談人数	来所延件数	電話延件数	訪問延件数	証明書等発行件数
171 人	130 件	416 件	14 件	住/意見 17 件　保/年 0 件 来 0 件　意見提出 1 件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見
保/年 … 健康保険、年金に係る証明書
来 … 来所相談証明書
意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第 14 条第 2 項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

43　こども食堂関係

市内で実施するこども食堂の開催にあたり、ホームページ等での周知広報、寄附の受入調整、市有施設の利用料減免や、子ども食堂開設運営補助金の支給等の支援を行った。

子ども食堂開設運営補助金の支給実績

支給団体数	金　額（円）
8団体	688,000

44　母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

こども家庭センターが担当する母子保健事業への協力として、ベビーバスの貸出業務を行った。

第３章　障がい者福祉

１　身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）　　（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	371	38
聴覚・平衡障がい	709	55
音声・言語・そしゃく障がい	63	4
肢体不自由障がい	2357	74
内部障がい	1990	210
複合障がい	262	0
合計	5,752	381

２　知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）　　（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度(A1･A2)	77	34	308	243	662
中度(　B1　)	50	17	296	203	566
軽度(　B2　)	130	48	288	132	598
合計	257	99	892	578	1826

３　身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1)　身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア　件数　　（単位：件）

区分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	3	0	3	－	－	－
	義足	2	12	14	－	－	－
装具	下肢	24	11	35	1	－	1
	靴型	3	－	3	－	－	－
	体幹	－	－	－	－	－	－
	上肢	1	－	1	－	－	－
姿勢保持装置		4	10	14	2	1	3
視覚障害者安全つえ		7	－	7	－	－	－
義眼		－	－	－	－	－	－
眼鏡	矯正眼鏡	2	－	2	－	－	－
	遮光眼鏡	4	－	4	－	－	－

	弱視眼鏡	1	－	1	－	－	－
補聴器	高度難聴用ポケット型	－	－	－	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	66	20	86	1	2	3
	重度難聴用ポケット型	－	－	－	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	27	8	35	2	－	2
	耳あな型(ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ)	－	－	－	－	－	－
人工内耳		－	－	－	－	－	－
車いす	自走型	14	19	33	3	3	6
	介助型	7	10	17	5	1	6
電動車いす		2	3	5	－	－	－
座位保持いす		－	－	－	2	－	2
頭部保持具		－	－	－	－	－	－
歩行器		3	－	3	－	－	－
歩行補助つえ		2	－	2	－	－	－
重度障がい者用意思伝達装置		－	－	－	－	－	－
合計		172	93	265	16	7	23

イ　費用　（単位：円）

区分	総額	公費分	自己負担額分
身体障がい者	29,673,612	29,028,049	645,563
身体障がい児	4,498,955	4,311,264	187,691

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2)　障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア　件数　（単位：件）

区分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特殊寝台	2	－	－
特殊マット	1	－	－
床ずれ防止用具	1	－	－
特殊尿器	1	－	－
入浴担架	－	－	－
体位変換器	1	－	－
移動用リフト	3	－	－
移動用リフトスリングシート	2	－	－
訓練いす（児のみ）	－	－	－
訓練用ベッド（児のみ）	－	－	－

入浴補助用具	6	－	－
腰掛便座	－	－	－
洗浄機能付便座	－	－	－
昇降機能付便座	－	－	－
歩行支援用具	3	－	－
T字状・棒状のつえ	2	－	－
頭部保護帽	2	1	－
火災警報器	－	－	－
自動消火器	－	－	－
電磁調理器	－	－	－
歩行時間延長信号機用小型送信機	－	－	－
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	－	－
透析液加温器	－	－	－
ネブライザー	1	－	－
電気式たん吸引器	9	1	2
酸素ボンベ運搬車	－	－	－
盲人用体温計	2	－	－
盲人用体重計	1	－	－
人工鼻	－	－	9
携帯用会話補助装置	－	－	－
点字ディスプレイ	－	－	－
点字器	－	－	－
点字タイプライター	－	－	－
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	－	－
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	2	－	－
視覚障がい者用拡大読書器	4	－	－
盲人用時計	5	－	－
聴覚障がい者用通信装置	1	－	－
聴覚障がい者用情報受信装置	－	－	－
人工喉頭	2	－	－
埋込型用人工鼻	－	－	－
人工内耳外部装置	－	－	－
情報・通信支援用具	2	－	－
ストマ用装具	3,925	16	－

紙おむつ	581	273	－
収尿器	0	－	－
居宅生活動作補助用具	6	－	－
パルスオキシメーター	－	－	1
自家発電機又は外部バッテリー	2	－	－
車いす	－	－	－
クールベスト	－	－	－
紫外線カットクリーム	－	－	－
合計	4,569	292	12

イ　費用　（単位:円）

区分	総額
障がい者等	47,604,326
障がい児	3,398,888
小児慢性特定疾患児	266,982

(3)　軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア　件数　（単位:件）

区分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	－	－	－
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	8	9
	高度難聴用ポケット型	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	－	－	－
	重度難聴用ポケット型	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	－	－	－

イ　費用　（単位：円）

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	355,331	236,884	118,447

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1)　件数　（単位:件）

区分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	3

肢体不自由	－
心臓機能障がい	94
腎臓機能障がい	472
肝臓機能障がい	4
免疫機能障がい	29
合計	602

(2) 費用 （単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
151,788,092	151,405,430	382,662

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数 （単位:件）

区分	給付決定件数
視覚機能障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	7
肢体不自由	2
心臓機能障がい	－
小腸機能障がい	－
肝臓機能障がい	－
その他機能障がい	1
合計	10

(2) 費用 （単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
451,990	347,166	104,824

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種別		受給者数（人）	支給額（円）
特定疾患者介護手当		1,591	54,027,000
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	110	36,477,920
	障がい児福祉手当	62	11,942,430
	福祉手当(経過的)	2	384,760
重度障がい児支援手当		143	4,374,000

特別児童扶養手当	287	県で支給

7　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区　　分		実施状況
交付者数		5,757人
	障がい者	770人
	高齢者	4,987人
交付枚数		133,752枚
利用枚数		73,275枚
利用率　(利用枚数/交付枚数)		54.8%
助成額		36,637,500円

8　身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

(1)　障がい者軽スポーツ大会

・日程　12月7日（日）

9　障がい者福祉関係

(1)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額(円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	60	82	106	4	252	120,237,750
	行動援護	2	13	－	－	15	4,102,550
	同行援護	53	2	1	－	56	17,781,273
	短期入所	21	77	6	－	104	60,946,067
	重度訪問介護	8	－	－	－	8	35,200,687
	療養介護	23	3	－	－	26	88,561,150
	生活介護	133	342	41	1	517	1,443,114,863
	重度障害者等包括支援	－	－	－	－	－	－

	施設入所支援	58	123	7	－	188	371,004,607
	特定障害者特別給付費	84	332	165	2	583	60,522,522
	高額障害福祉サービス費	1	6	－	－	7	93,473
	新高額障害福祉サービス費	3	6	2	－	11	964,970
	計	446	986	328	7	1,767	2,202,529,912
訓練等給付費	共同生活援助	37	221	160	2	420	777,779,192
	自立訓練	－	2	11	－	13	17,186,605
	就労移行支援	7	5	17	－	29	34,597,919
	就労継続支援Ａ型	25	46	104	4	179	283,394,859
	就労継続支援Ｂ型	63	356	305	5	729	1,105,547,702
	就労定着支援	－	3	12	－	15	4,216,338
	就労選択支援	－	1	－	－	1	81,918
	自立生活援助	－	－	－	－	－	－
	計	132	634	609	11	1,386	2,222,804,533
相談支援給付費	計画相談支援	323	774	548	14	1,659	88,558,796
	地域移行支援	－	－	－	－	－	－
	地域定着支援	2	3	－	－	5	192,360
	計	325	777	548	14	1,664	88,751,156
合　　計		903	2,397	1,485	32	4,817	4,514,085,601

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額(円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	－	6	5	－	11	2,580,050
コミュニケーション支援事業	24	－	－	－	24	1,190,898
移動支援事業	31	62	39	3	135	10,363,214
訪問入浴サービス事業	3	－	－	－	3	1,757,800
更生訓練費及び就職支度金給付事業	－	－	－	－	－	－
日中一時支援事業	32	169	31	0	232	49,480,381
自動車改造費助成事業	3	－	－	－	3	300,000
自動車運転免許取得助成事業	－	－	－	－	－	－
合　　計	93	237	75	3	408	65,672,343

(2)　障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい	身体	知的	精神	身体・知的	身体・精	知的・精神

支援区分									神			
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	1	1.7	6	3.2	5	3.7	－	－	－	－	－	－
2	10	16.7	41	21.8	60	44.1	－	－	1	25.0	4	33.3
3	23	38.3	34	18.1	44	32.3	3	9.1	1	25.0	3	25.0
4	7	11.7	30	15.9	20	14.7	2	6.1	－	－	2	16.7
5	8	13.3	22	11.7	5	3.7	8	24.2	1	25.0	2	16.7
6	11	18.3	55	29.3	2	1.5	20	60.6	1	25.0	1	8.3
計	60	100	188	100	136	100	33	100	4	100	12	100

障がい支援区分	難病		身体・難病		身体・知的・精神		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	－	－	－	－	－	－	12	2.7
2	2	66.7	－	－	－	－	118	26.6
3	1	33.3	2	28.6	－	－	111	25.0
4	－	－	－	－	－	－	61	13.7
5	－	－	－	－	－	－	46	10.4
6	－	－	5	71.4	1	100	96	21.6
計	3	100	7	100	1	100	444	100

10　障がい児福祉関係

(1)　児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

・障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	751	43,480,550
児童発達支援	309	314,513,192
医療型児童発達支援	－	－
居宅訪問型児童発達支援	－	－
放課後等デイサービス	433	630,143,138
保育所等訪問支援	93	4,248,313
高額障害児通所給付	7	109,948

合　計	1,593	992,495,141

(2)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	3	-
	行動援護	-	-
	短期入所	9	-
	合　計	12	-

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	-	-
訪問入浴サービス事業	-	-
日中一時支援事業	98	9,030,484
合　計	98	9,030,484

11　地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

・運営状況　（単位：人）

施　設　名	所　在　地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	14.2	2,169
さざなみの家	平柳町1-2-7	25.2	2,606
ふれ愛みゆき	宇都宮市海道町 79	1	101

12　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区　分	交付者数（人）	比　率（%）
1　級	286	16.9
2　級	978	57.8
3　級	428	25.3
合　計	1,692	100.0

(2)　自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,735人が受給した。

13　相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1)　相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア　利用者数　（単位：人）

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
133	2	38

イ　支援方法　（単位：件）

訪問	面接	電話・メール	合　計
272	194	1,073	1,539

(2)　相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア　利用者数（障がい種別）　（単位：人）

	実人数	内訳（障がいが重複している場合は、それぞれに計上）						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	57	4	0	4	32	1	1	15
継続	156	10	1	25	81	8	0	31
合計	213	14	1	29	113	9	1	46

※内13名は障がいが重複している。

イ　支援方法　（単位：件）

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	関係機関	その他	合　計
522	207	125	1,373	47	31	1,315	3	3,623

ウ　支援内容　（単位：件）

福祉サービスの利用等	1,694	家計・経済	797
障がいや病状の理解	188	生活援助	60
健康・医療	819	就労	65
不安解消・情緒不安定	1,507	社会参加・余暇支援	49
保健・教育	36	権利擁護	83
家族関係・人間関係	551	その他	15
		合　計	5,864

14　くらしだいじネット

(1)　緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア　登録者数　69名（うち令和7年度 新規4名）

イ　相談件数　7件

ウ　支援件数　（単位：件）

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
7	6	－	1

(2)　一人暮らし体験事業

障がい者が親なき後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が､体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア　委託先

・一人暮らし体験施設の提供および支援
　社会福祉法人ブローニュの森　ゆっ蔵
・一人暮らし体験における家事援助
　栃木市内の居宅介護事業所(6 事業所)

イ　相談件数　13 件

ウ　利用実人数(日数)　8 人(51 日間)

15　ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター（ポラリス☆とちぎ）の協力のもと、毎月第4水曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を実施した。

(1)　ひきこもり個別相談会

ア　実施回数　12回　(4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、12月24日、1月28日、2月25日、3月25日)

イ　参加人数　延べ35人(実人数14人)

(2)　アウトリーチ事業

ア　面接　0回(実人数0人)

イ　訪問　1回(実人数1人)

(3)　ひきこもり家族会

ア　開催日　2回　(7月16日、10月29日)

イ　参加者　4人

16　関係機関との連携・ネットワークづくり

(1)　相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内事業所の相談支援専門員

イ　開催回数　6回（4月17日、6月26日、8月28日、10月30日、12月25日、2月19日）

ウ　参加者数　延べ170人

(2)　居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内の居宅介護事業所職員

イ　開催回数　1回（3月17日）

ウ　参加者数　8人

(3)　障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ　開催回数　1回（5月20日）

ウ　参加者数　38人

17　障がい者等自立支援協議会

(1)　障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア　構成員　15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

イ　開催回数　2回（7月18日、2月9日）

(2)　医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア　構成員　18名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）

イ　開催回数　3回（6月10日、9月2日、1月27日）

(3)　くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制につ

いて協議、検討を行った。

ア　構成員　16名(メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等)

イ　開催回数　4回(5月14日、8月26日、12月10日、1月22日)

18　障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(1)　障がい者虐待相談・対応状況

ア　障がい者虐待相談・対応件数

(単位：件)

	養護者によるもの	障がい者福祉施設従事者等によるもの	使用者によるもの	合計
相談･通報･届出受理件数	17	12	0	29
受理したケースの内虐待の判断にいたったケース	10	2	0	12

イ　虐待ケース会議開催回数17回

(2)　障がい者虐待防止研修会

ア　開催日　3月17日(火)

イ　対象者　障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ　参加者数　40人

第４章　高齢福祉

１　高齢者人口・生活態様別統計

(1)　高齢者人口（令和7年4月1日現在）

区分＼年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
総人口（人）	155,092	153,828	152,355
65歳以上人口（人）	50,156	50,239	50,046
高齢化率（%）	32.30	32.66	32.85

(2)　高齢者生活態様（5～7月　高齢者実態調査結果）

高齢者の生活実態を把握するとともに、緊急時の対応や見守り支援に繋げていくため、前年度中に70歳になった方や70歳以上のみの世帯で転入等の異動があった世帯を対象に、民生委員の協力を得て、高齢者実態調査を行った。

高齢者実態調査	世帯数(世帯)	人数(人)
70歳になった方で 一人暮らし世帯（独居世帯）	348	348
70歳になった方が属する 70歳以上の方のみが暮らす世帯（高齢者世帯）	292	594
合計	640	942

※70歳以上のみの世帯で転入等の異動があった世帯を含む。

２　敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区　分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,379
100歳	100,000	81
101歳以上	記念品	85

３　敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
交付団体数（自治会等）	405	393	399
補助額（円）	15,299,000	15,285,000	15,301,000

4　栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。（令和6年度より蔵の街シニアクラブ連合会と共同開催）

・出品数　　167作品

・開催日　　12月15日～18日　計4日間

・来場者数　359人

5　とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	令和５年度	令和６年度	令和７年度
単位老人クラブ数（クラブ）	115	110	102
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	3,891	3,703	3,315
老人クラブ活動助成補助金（円）	5,443,000	5,088,000	4,276,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	7,321,000	8,621,000	8,621,000

6　高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談員数（人）	992	1,013	1,039
訪問世帯数（世帯）	10,026	10,603	11,115

7　養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

・開催回数　1回

・判定件数　1件

8　養護老人ホームへの措置　　（単位：人）

区　分	令和7年4月1日現在人数	令和7年度中		令和8年3月31日現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	50	4	6	48

9　日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況　（単位：件）

品　目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
老人福祉車	161	179	131
小型暖房器具	13	14	15
電磁調理器	4	1	0
火災警報器	0	2	1
自動消火器	0	0	0
エアコン	21	12	19
補聴器	－	－	46

10　日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況　（単位：件）

品　目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
電動小型吸引機	28	26	26
特殊寝台	7	12	6
じょく瘡予防用具	1	0	0

11　緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況　（単位：台）

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
131	2	31	102

12　福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況　（単位:台）

既設置台数	撤去台数	計
3	－	3

13　在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）　（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
上半期	844	748	741
下半期	832	701	722
合計	1,672	1,449	1,463

14　紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・給付認定者数　（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
認定者数	1,560	1,503	1,501

15　在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数（人）	2	6	2
延べ宿泊数（泊）	43	97	17

16　健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を交付し、施術料の一部について助成した。

・事業対象者　市内在住で満 75 歳以上の方

・助成券概要　2 か月に 1 枚の割合で交付（最大 6 枚綴）、1 枚につき 800 円の助成

・交付・利用実績

	令和 5 年度	令和6年度	令和7年度
交付数（冊）	488	526	447
利用枚数（枚）	1,136	1,130	1,143

17　老人福祉センター長寿園

(1)　利用状況

・年度別利用者数　(単位：人)

年度	令和 5 年度	令和6年度	令和7年度
長寿園利用者	23,767	28,394	29,413

※開館日数　296日　・1日平均入場者数　99.3人

※6月15日（日）(県民の日)※無料開放日：123人

※9月16日（月）(敬老の日)※無料開放日：103人　計226人人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	障がい者等	回数券利用			減免利用	団体割引	計	利用料	開館日数
	60歳以上（人）	一般（人）	（人）	（人）	60歳以上（人）	一般（人）	市外（人）	（人）	（人）	（人）	（円）	（日）
4	563	47	2	436	1,094	27	7	172	－	2,384	172,900	25
5	503	43	5	339	1,093	22	7	194	－	2,232	191,900	23
6	500	32	3	462	1,175	30	8	223	－	2,593	160,700	26
7	478	26	3	368	1,133	25	6	275	－	2,357	157,100	25
8	523	29	5	477	1,099	19	5	348	－	2,703	163,400	26
9	497	28	7	469	1,060	17	6	246	－	2,465	158,500	24
10	506	28	5	401	1,246	10	6	280	－	2,500	194,900	25
11	543	46	3	394	1,150	15	11	257	－	2,448	166,600	24
12	632	38	4	369	1,263	11	6	265	－	2,608	197,900	26
1	565	26	3	337	1,173	13	7	218	－	2,376	165,300	23
2	564	22	1	328	1,064	18	7	670	－	2,693	161,900	23
3	495	32	5	299	982	12	6	200	－	2,054	139,400	26
計	6,369	397	46	5,420	13,532	219	82	3,348	－	29,413	2,030,500	296

(2)　事業実施状況

ア　機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロン、フットマッサージ機の活用を行った。

・ヘルストロン使用者 3,360 人、フットマッサージ器使用者 5,077 人

イ　健康相談及び衛生教育

高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導や健康づくり指導を行った。

・相　談　延べ人員　16 人

・実施回数　13 回

・実施日　　随時

ウ　包括的な相談

包括的な相談を実施し、高齢者の生活の困りごとに関する情報提供を行った。

・相　談　延べ人員　31 人

・実施回数　29 回

・実施日　　随時

エ　運動教室（6 教室）

・延べ人員　2,172 人

・実施回数　100 回

オ　文化教室(英会話教室)

・延べ人員　187 人

・実施回数　22 回

カ　教養講座・防災講座（3 講座）

・延べ人員　25 人

・実施回数　6 回

キ　自主事業

ヘルストロンの設置や、飲食等販売を行った。

・実施回数　1 回

ク　その他事業(協働事業)

・手作り石鹸配付事業(シニアクラブ・高校生協働)15 人、モルック・熱中症予防教室(高校生協働)14 人、竹灯籠教室(高校生協働)7 人、絵馬教室(シニアクラブ協働)7 人、フット・ハンドマッサージ教室(実習生協働)172 人、合同カラオケ大会(福寿園協働)21 人、3 園合同福引(泉寿園、福寿園協働)108 人

ケ　高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、11 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
脳トレ	15	24	238
英会話	10	12	111
囲碁	12	72	499
陶芸（4クラブ）	34	147	715
絵画	5	22	64
太極拳（2クラブ）	46	87	1,246
気功体操	14	24	286
短歌	9	11	76
絵手紙	4	28	93
合　　計	149	427	3,328

18　老人福祉センター泉寿園

(1)　利用状況

・年度別利用者数　(単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
泉寿園利用者	19,454	20,891	21,018

・開館日数　295日

・1日平均入場者数　70.2人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	障がい者等	回数券利用			減免利用	団体割引（人）	計	利用料	開館日数
	60歳以上	一般			60歳以上	一般	市外					

	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）		（人）	（円）	（日）
4	407	5	7	201	896	26	－	84	－	1,626	127,800	23
5	394	7	6	194	1,059	31	－	99	－	1,790	139,600	25
6	571	16	4	187	968	24	－	113	－	1,883	166,500	26
7	407	4	3	187	1,021	24	－	152	－	1,798	143,400	25
8	405	7	2	215	980	26	－	190	－	1,825	150,500	26
9	550	9	－	213	893	25	－	100	－	1,790	140,800	24
10	423	14	－	216	981	39	－	99	－	1,772	131,100	25
11	407	15	－	204	931	23	－	235	－	1,815	137,700	24
12	476	12	6	222	970	24	－	140	－	1,850	148,800	26
1	386	12	1	224	895	11	－	81	－	1,610	121,300	23
2	348	8	1	178	839	12	－	59	－	1,445	112,700	22
3	431	10	1	240	944	8	－	180	－	1,814	141,400	26
計	5,205	119	31	2,481	11,377	273	－	1,532	－	21,018	1,661,600	295

※6 月 15 日　県民の日（無料開放）　利用者 122 名

※9 月 15 日　敬老の日（無料開放）　利用者 98 名

※11 月 12 日　事業開催のため休園日の開園

(2)　事業実施状況

ア　機能回復訓練

老化防止・健康の保持増進を目的に、トレーニングマシーン・ヘルストロン・マッサージチェア等及び認知症予防の健康マージャン室の活用を行った。

・ヘルストロン使用者 1,603 人、マッサージ器使用者 292 人、健康マージャン教室参加者 888 人

イ　健康相談及び衛生教育

医療従事者による各種測定や健康に関する相談会を定期的に開催した。また認知症・フレイル予防に関するイベント、講座を開催した。

(ｱ)　スポーツドクターの健康相談会

・延べ実施回数　6 回

・延べ人員　4 人

(ｲ)　まちの保健室

・延べ実施回数　6 回

・延べ人員　111 人

(ｳ)　いきいき元気教室

・延べ実施回数　7 回

・延べ人員　227 人

(ｴ)　医師による健康講話

・延べ実施回数　1 回

・延べ人員　35 人

(ｵ)　認知症普及啓発イベント

・延べ実施回数　1回

・延べ人員　48人

ウ　自主事業

健康マージャン室の無料貸出や各種体験会の開催、飲食販売を行った。

エ　講座開催

健康増進、教養向上を目的とした講座の開催を行った。

・開催講座数　11講座

・延べ人員　2,835人

オ　高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、11のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(9ｸﾗﾌﾞ)	106	425	3,226
ちぎり絵	7	14	75
俳句	3	12	36
合計	116	451	3,336

19　老人福祉センター福寿園

(1)　利用状況

・年度別利用者数　（単位：人）

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
福寿園利用者	13,245	14,261	15,283

・開館日数　296日

・1日平均入場者数　51.6人

・6月15日（日）（県民の日）※無料開放日：28人

・9月16日（火）（敬老の日）※無料開放日：44人

・10月2日（木）（ハッピーオレンジＤＡＹ）※無料開放日：50人　計122人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	障がい者等	回数券利用			減免利用	団体割引	計	利用料	開館日数
	60歳以上	一般			60歳以上	一般	市外					
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(円)	(日)
4	179	6	2	207	389	14	−	391	−	1,188	62,700	25
5	162	6	1	191	371	7	−	336	−	1,074	54,700	23
6	207	6	4	180	425	10	−	439	−	1,271	71,700	26
7	164	2	8	210	413	6	−	412	65	1,280	59,200	25
8	163	3	7	215	419	20	−	406	−	1,233	58,000	26
9	208	5	4	199	401	21	−	373	−	1,211	59,600	24
10	234	1	3	199	420	13	−	426	−	1,296	60,500	26
11	217	0	4	195	421	16	−	332	23	1,208	62,900	24

12	251	2	3	233	401	17	−	406	−	1,313	71,400	26
1	227	2	−	228	495	22	−	348	−	1,322	77,100	23
2	241	2	1	188	499	13	−	336	125	1,405	79,800	22
3	275	5	2	241	556	14	−	389	−	1,482	78,100	26
計	2,528	40	39	2,486	5,210	173	−	4,594	213	15,283	795,700	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・ヘルストロン使用者 1,651 人、マッサージ器使用 2,507 人

イ 介護相談及び衛生教育

デイサービスの看護師による高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。また、デイサービスの職員による介護関連の相談や情報提供を行った。

・延べ人員 15 人

・実施回数 随時

ウ 運動教室（7 教室）

・延べ人員 957 人

エ 自主事業

ヘルストロンの設置や、お菓子類等の販売を行った。

オ その他事業

・ビンゴ大会 18 人、甘酒ふるまい 50 人、合同カラオケ大会(長寿園と合同)58 人、3 園合同福引(泉寿園、福寿園と合同)64 人、各種鑑賞会 5 回延べ人員 108 人、おれんじ喫茶ふくじゅ（認知症カフェ）開催協力 12 回延べ人員 248 人

カ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、1 つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数（人）	実施回数（回）	延べ人員（人）
大正琴	8	36	293

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 （単位：人）

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	22,349	24,040	37,873

・開館日数 307日

・1日平均入場者数 123.4人

・月別内訳

区分／月別	大人(一般) 65歳以上（人）	大人(一般) 64歳以下（人）	回数券利用（人）	子供（人）	障がい者（人）	グラウンドゴルフ（人）	その他（人）	計（人）	開館日数（日）
4	1,322	431	923	69	270	25	0	3,040	26
5	1,236	507	857	81	247	23	0	2,951	27
6	1,097	519	810	52	272	32	0	2,782	25
7	1,115	491	788	51	276	47	0	2,768	27
8	1,068	522	752	70	225	0	0	2,637	27
9	922	486	793	51	214	51	0	2,517	25
10	1,193	538	877	62	238	27	0	2,935	27
11	1,360	672	1,056	80	287	56	0	3,511	26
12	1,445	657	1,023	96	303	53	0	3,577	24
1	1,459	592	1,089	80	284	8	0	3,512	23
2	1,466	663	1,111	93	374	48	0	3,755	24
3	1,487	761	1,075	96	428	41	0	3,888	26
計	15,170	6,839	11,154	881	3,418	411	0	37,873	307

(2)　事業実施状況（指定管理者による自主事業）

・海鮮せとうち

・運動塾・・・・・毎月第2・第4　木・土

・健康相談・・・・毎月1回(第3土曜日)

21　公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1)　年齢別会員登録状況

性別／年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	－	－	－	－
60 ～ 64	13	7	20	2.4
65 ～ 69	81	44	125	15.5
70 ～ 74	176	93	269	33.3
75 ～ 79	197	83	280	34.7
80歳以上	87	27	114	14.1
合　計	554	254	808	100.0
構成比（%）	68.6	31.4	100.0	
平均年齢(歳)	75.0	74.0	74.7	

(2)　職群別会員登録状況

性　別	男	女	計	構成比

職　群	（人）	（人）	（人）	(%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、塗装、刃物研ぎ等	140	8	148	18.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	18	34	52	6.4
施設管理、駐車(輪)場管理等	150	23	173	21.4
パンフレット配布、外交、調査等	10	4	14	1.7
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	219	109	328	40.6
家事援助、調理補助、病院付き添い等	16	75	91	11.3
その他	1	1	2	0.3
合　計	554	254	808	100.0

(3)　発注者別実績

区　分	受　託	就業延べ	契　約　金　額（円）			
	件数(件)	人員(人)	配分金	材料費	事務費	合　計
公　共	1,735	5,323	120,875,010	9,195,327	14,425,787	144,496,124
民　間	2,386	6,301	145,358,048	7,966,324	17,213,421	170,537,793
一　般	5,189	10,177	83,602,727	19,622,282	10,023,112	113,248,121
独　自	26	121	425,244	7,779	907	433,930
合　計	9,336	21,922	350,261,029	36,791,712	41,663,227	428,715,968

(4)　職群別実績

区　分	受　託	就業延べ	契　約　金　額（円）			
	件数(件)	人員(人)	配分金	材料費	事務費	合　計
技　術	0	0	0	0	0	0
技　能	2,033	4,683	42,460,028	13,139,594	5,027,548	60,627,170
事務整理	93	169	5,981,664	0	701,604	6,683,268
管　理	564	2,210	72,610,555	711,844	8,692,135	82,014,534
折衝外交	100	730	3,005,462	233,560	286,791	3,525,813
一般作業	5,387	12,157	203,353,413	22,501,293	24,266,467	250,121,173
サービス	1,159	1,973	22,849,907	205,421	2,688,682	25,744,010
そ の 他	0	0	0	0	0	0
合　計	9,336	21,922	350,261,029	36,791,712	41,663,227	428,715,968

(5)　労働者派遣事業

受注件数	就業延べ	契　約　金　額（円）			派遣協力費(円)
	人員(人)	賃　金	手数料等	合　計	
23	6,087	30,785,182	9,360,612	40,145,794	3,226,059

(6)　職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
0	0	0

22　軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数　（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実利用者数	174	182	184

・延べ利用時間数　（単位：時間）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,433	1,305	1,293
草取り	2,834	2,657	2,507
草刈り	281	271	376
植木の剪定、大工・塗装	1,486	1,162	1,204
合計	6,034	5,395	5,380

23　生活支援サービス事業（配食）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

・対象者　65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。

・宅配利用者数・個数

	令和6年度	令和7年度
事業	生活支援サービス事業（配食サービス）	生活支援サービス事業（配食サービス）
合計利用者数（人）	926	1,081
合計個数（個）	103,306	112,695

・宅配業者　(有)ききょう、まごころ弁当栃木中央店、(株)トレンド、(株)シニアライフクリエイト、ワタミ(株)

※まごころ弁当鹿沼店（令和7年7月末まで）

24　地域安心安全事業

(1)　栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

・協定締結事業所・団体数　70事業所・団体

・協力営業所・店舗数　395営業所・店舗

(2)　緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に

必要な医療情報を専用の容器（カプセル）に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

・累計配付数(R7 配布数)　764 個(137 個)

25　成年後見制度利用促進事業

栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

(1)　権利擁護に関する相談業務

・相談件数　継続：57件　新規：92件

(2)　成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

・開催日　　10 月 18 日（土）

・開催場所　岩舟文化会館（コスモスホール）

・参加者数　130 人

(3)　市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

市民後見人養成講座フォローアップ研修

・開催日（受講者数）　　6 月 30 日(23 名)、　9 月 12 日(18 名)、
10 月 18 日(17 名)、R8 1 月 30 日(17 名)

26　介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況　（単位：円）

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	46,440,049
緩和した基準による訪問型サービス	11,967,442
通所介護相当サービス	165,533,838
緩和した基準による通所型サービス	42,332,695
短期集中通所型サービス	2,452,800

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

27　はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体（自治会等）が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

・事業実施者　自治会等
・利用対象者　栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
・実施施設　　地域の公民館、集会場、広場等
・実施内容　　趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
・実施状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施団体数（団体）	153	153	155
委託料（円）	18,186,169	19,728,000	19,066,000
実施回数（回）	19,000	18,832	19,259
参加延べ人数（人）	174,136	161,365	161,562

28　いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業実施箇所数（箇所）	159	165	172
補助金額（円）	3,987,617	4,179,889	4,295,000

29　成年後見制度利用支援事業

(1)　審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数　4件（後見等開始2件）

(2)　後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から､後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

・助成額(件数)　1,140,000円(5件)

30　認知症総合支援事業

(1)　認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情

報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2)　市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催日　　9月23日（火・祝）

・開催場所　とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール

・参加者数　380名

(3)　安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数　15セット（総配付数　268セット）

(4)　認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援､介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

・認知症カフェ登録団体　21団体　※休止含む

（各地域団体数　栃木：9　大平：4　藤岡：2　都賀：1　西方：2　岩舟：3）

31　在宅医療・介護連携推進事業

医療・介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療・介護の一体的な提供体制を構築するため、関係機関の連携に関する相談窓口を設置するとともに、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを協議した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種の顔の見える関係を構築するための多職種研修会、事例検討・交流会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1)　在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数　6回

・開催場所　下都賀郡市医師会　会議室

・委員数　　24名

（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、社会福祉士、看護師、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員、訪問介護員、管理栄養士、栃木市消防本部職員、地域包括支援センター職員）

・主な検討事項　在宅主治医・在宅協力医体制の構築

在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討

市民向け講演会（シンポジウム）及び多職種研修会の企画・開催

(2)　栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

市民への在宅医療・在宅介護の普及啓発を図るため、基調講演（第１部）及びパネルディスカッション（第２部）によるシンポジウムを開催した。

・開催日　　11 月 30 日（日）

・テーマ　　「住み慣れた家や地域で暮らし続けるために
～人生会議（ＡＣＰ）とは？今から話し合ってみませんか～」
①基調講演
「人生会議（ＡＣＰ）とは？～身近な人と考えてみよう～」
②パネルディスカッション
「ＡＣＰって誰のため？～いつ、だれと、なにを話そう～」

・開催場所　　とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

・参加者数　　100 人

(3)　在宅医療・介護連携のための多職種研修会（在宅医療・介護セミナー）

・開催日　　6 月 19 日（木）

・開催テーマ　　それぞれの立場で考えるＡＣＰ

・開催場所　　下都賀郡市医師会　会議室（オンラインでも視聴可）

・参加・視聴者数　①117 人

(4)　栃木市在宅医療・介護連携推進事業事例検討・交流会（あつまろ会）

・開催日　　①9 月 4 日（木）　②2 月 19 日(木)

・開催テーマ　　①ＡＣＰについて多職種で意見交換
②身寄りのない高齢者の支援について

・開催場所　　①とちぎメディカルセンターしもつが
②とちぎメディカルセンターしもつが

・参加者数　　①57 人　②78 人

(5)　医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるよう、医療機関・介護サービス事業所等の情報を集約した医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、情報更新を図るとともに、専門職専用の情報共有サイトを併設し、多職種間の連携強化を図った。

32　地域包括ケアシステム関連出前講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

・終活について　　開催回数：７回、参加者数：198 人

・認知症になっても安心して暮らせるまちに　　開催回数：1 回、参加者数：30 人

33　生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

・生活支援コーディネーター配置人数

（第１層）１人（市内全域）
（第２層）８人（栃木地域　３人、大平地域・藤岡地域・都賀地域・西方地域・岩舟地域　各１人）

34　認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

(1)　認知症高齢者等ＳＯＳネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、システムを利用し、アプリ又はメールで捜査の協力を依頼した。

ア　使用システム　メール連絡網

イ　認知症高齢者等ＳＯＳネットワーク協力機関登録件数（単位：件）

登　　録	アプリ	メール	合計
栃木地域	126	38	164
大平地域	27	14	41
藤岡地域	22	5	27
都賀地域	19	7	26
西方地域	7	4	11
岩舟地域	27	5	32
合計	228	73	301

(2)　見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、ＱＲコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数　（単位：人）

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R7 交付者数	20	3	1	0	0	5	29
交付者累計	97	38	9	9	1	19	173

※見守りシール活用による行方不明者の発見数：2 件

(3)　認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶然の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数　（単位：人）

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R7 加入者数	13	2	1	0	0	3	19
現加入者数	49	10	5	1	1	12	78

※保険金の支払実績なし

35　地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体の代表者で構成する地域包括ケア推進会議を開催し、個別ケア会議により把握した地域課題への対応をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数　3回（4月23日、11月19日、2月17日）

36　地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町9-25	市役所2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町782-1	吹上公民館内
＜皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町699	皆川公民館内＞
＜寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町1183	寺尾公民館内＞
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町228-1	国府公民館内
＜大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町422-1	大宮公民館内＞
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町原宿573	都賀総合支所内
＜西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城1	西方総合支所内＞
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静5133-1	岩舟総合支所内

※＜　＞は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

37　一般介護予防事業

(1)　介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、生活機能の維持・向上を図るため介護予防に関する各事業を実施した。

ア　単発教室

（吹上）公民館との共催事業

（国府）シニアクラブ運動教室、公民館との共催事業

（藤岡）公民館との共催事業

（岩舟）熱中症予防

イ　複合型（運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防）教室

（栃木中央）健康寿命のびのび教室

（吹上）元気アップ教室

（国府）いきいき元気教室

（都賀）さわやか健康教室

（岩舟）元気もりもり教室

ウ　脳活教室（認知症予防教室）

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を各地域包括支援センターにおいて開催した。内容はタブレットを

使用した認知機能チェック(4 会場)、認知症講話、運動、栄養、口腔の視点から指導し、参加者の行動変容を促すプログラムとした。

エ　健康ぷらす元気塾

いつまでも住み慣れた地域で自立した生活を送るため、自らが健康づくりに前向きに取り組めるよう、介護予防教室に参加経験のない方たちを対象に、北部と南部の２地域に分けて介護予防教室を実施した。

・教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)
単発教室	0	0	8	139	6	111	0	0
複合型	4	79	6	101	7	227	0	0
脳活教室	5	91	8	78	3	30	9	146

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)
単発教室	1	21	0	0	1	13	16	284
複合型	0	0	3	68	4	80	24	555
脳活教室	7	112	3	48	4	30	39	535

	北部会場		南部会場	
	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)
健康ぷらす元気塾	3	32	3	36

(2)　出前講座・その他

ア　出前講座

「今日からさっそく介護予防」「人生 100 年時代～認知症について理解し、備えよう～」「高齢者向け筋力運動　あったか体操」「認知症サポーター養成講座」の各地域包括支援センター共通メニューでの講座を実施した。

イ　その他

地区社協との連携事業や地域のニーズに応じた内容の講座を実施した。

ウ　教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)	回数(回)	延人数(人)
今日から早速介護予防	0	0	1	19	0	0	0	0

人生１００年時代	4	100	0	0	1	40	4	40
あったか体操	2	18	1	12	1	12	0	0
認知症サポーター養成講座	9	263	3	65	5	115	10	125
その他	5	65	0	0	2	180	7	335

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
今日から早速介護予防	0	0	0	0	1	6	2	25
人生１００年時代	2	46	4	50	3	48	18	324
あったか体操	2	31	3	31	2	36	11	140
認知症サポーター養成講座	7	196	4	61	7	119	45	944
その他	0	0	0	0	2	102	16	682

(3)　地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア　単発教室

（吹上）自治会やはつらつセンターを対象に熱中症予防や健康に関する講座

(都賀)元気出前応援教室

イ　複合型教室

（国府）はつらつ元気教室

（大平）シニアのための介護予防教室、シニア健康応援講座

ウ　教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
単発教室	0	0	5	115	0	0	1	12
複合型	0	0	0	0	3	16	9	76

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
単発教室	0	0	12	140	0	0	18	267
複合型	0	0	0	0	0	0	12	92

(4)　活動支援

ア　地区組織活動支援

（吹上）はつらつセンター、ふれあい相談員

（国府）いきいきサロンにじ色カフェ

（大平）栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介

（藤岡）はつらつセンター

（都賀）はつらつセンター・いきいきサロン

（岩舟）協議体活動支援（小野寺コスモスまつり、つながるフェスタ小野寺）

イ　自主グループ活動支援

（国府）いきいきフィットネス

（藤岡）チームはつらつ、なのはなクラブ

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
地区組織活動支援	0	0	2	33	20	451	1	17
自主グループ活動支援	0	0	0	0	3	50	0	0

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
地区組織活動支援	12	176	25	255	2	646	62	1,578
自主グループ活動支援	4	57	0	0	0	0	7	107

ウ　ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティア「ますます元気サポーター」を養成するとともに、サポーターのスキルアップを目的に地区別での定例会や研修会、ボランティア同士の交流や情報交換を目的とした全体会を実施した。また、サポーターの地域活動として、介護予防教室や認知症カフェ等でのレクリエーション等の実施サポート､地域ケア会議や座談会での話し合いなどの機会の提供や調整を行った、

・サポーター数（実人数）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
サポーター数(人)	24	13	29	43	26	10	46	191

・サポーター活動状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
定例会・交流会	12	86	3	14	25	156	13	80
介護予防教室等地域活動	－	146	－	371	－	1196	－	915

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）

定例会・交流会	4	46	1	5	5	57	63	444
介護予防教室運営等地域活動	―	576	―	361	―	740	―	4,305

・ますます元気サポーター養成講座（参加状況）

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
養成講座	3	36	104
全体会	1	―	41
スキルアップ講座	7	―	97

※全体会：作業療法士によるレクリエーションと軽体操の紹介、情報交換

エ　あったかとちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかとちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

・実施団体　107 団体

・団体活動実績

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
団体活動状況	596	6,505	177	1,543	234	2,075	1,092	11,058
包括支援状況	26	294	4	38	15	199	88	866
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
団体活動状況	269	2,064	434	3,588	1,036	10,926	3,838	37,759
包括支援状況	36	347	25	207	52	610	246	2,561

38　介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	2,907	944	1,046	2,059	1,348	841	1,486	10,631
地域包括支援センター作成	244	0	58	91	162	37	72	664
計	3,151	944	1,104	2,150	1,510	878	1,558	11,295

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	2,032	486	625	576	265	587	560	5,131

地域包括支援センター作成	511	30	52	83	30	64	6	776
計	2,543	516	677	659	295	651	566	5,907

・相談業務実施状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
申請時相談	163	18	83	134	106	311	281	1,096
契約等訪問	193	58	60	106	44	88	77	626
モニタリング訪問	391	16	68	140	61	88	49	813
ケアマネ支援	234	204	184	153	293	127	54	1,249

・サービス担当者会議実施状況　（単位：回）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	564	150	192	243	56	157	117	1,479

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
福祉用具	27	0	1	0	0	2	0	30
住宅改修	55	9	8	2	10	5	3	92

39　総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
面接	863	300	391	647	380	450	329	3,360
電話	846	1,590	687	1,169	558	630	1,226	6,706
家庭訪問	730	232	306	327	149	212	210	2,166
メール	4	0	2	5	3	1	10	25
計	2,443	2,122	1,386	2,148	1,090	1,293	1,775	12,257

・認知症相談状況（総合相談事業からの再掲・延）　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
認知症に関すること	259	542	224	198	33	136	48	1,440

総合相談の内訳として、認知症に関する内容が一番多い。

40　権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲・延）　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
権利擁護に関すること	7	102	14	91	16	8	143	381
高齢者虐待に関すること	21	215	6	193	53	9	4	501
消費者被害に関すること	1	0	0	3	0	0	0	4
介護家族者離職防止に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認・緊急対応	71	36	15	40	13	24	1	200
孤独死	5	7	0	1	0	2	1	16

・虐待ケース会議実施状況　（単位：件）

		栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
虐待ケース会議	実件数	14	5	2	11	8	2	1	43
	延件数	21	16	2	33	14	5	2	93
会議内訳(複数項目有)	身体	9	4	1	17	5	2	1	39
	放棄	1	1	－	2	－	－	－	4
	心理	2	4	－	9	3	－	－	18
	経済	2	1	1	5	－	－	－	9
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－

41　包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1)　地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

ア　介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

イ　介護支援専門員研修交流会開催状況（各地域包括支援センター）

・関係機関との連携状況(相談支援)　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
ケアマネ支援	203	136	72	310	187	108	159	1,175
民生委員	40	45	50	44	14	67	41	301
関係機関	247	146	233	520	214	252	236	1,848

・ケアマネ事例検討会

	実施日	会場	参加数	内容
栃木中央	11 月 19 日	栃木市役所	22	・「介護や医療を拒否する身寄りのない独居高齢者の支援」
吹上・都賀・国府合同	7 月 18 日	都賀公民館	34	・事例検討会「複合的な問題を抱える高齢者の支援を学ぶ」
大平・藤岡・岩舟（南部地区合同）	2 月 5 日	ふるさとふれあい館	30	・「生活拠点や家族関係に問題が生じている独居高齢者」についての事例検討会
計	3		86	

・ケアマネ研修交流会

	実施日	会場	参加数	内容
市全体	11 月 6 日	都賀総合支所多目的室	31	・「適切なケアマネジメント手法について」～基本的な考え方と支援の振り返り～
大平	6 月 4 日	ふるさとふれあい館	39	・「生活保護制度」について ・グループワーク「生活保護利用者の支援で困っていること」
計	2		70	

・関係機関との連携状況(会議)　　(単位：回)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
民生委員	7	7	10	5	2	2	1	34
関係機関	125	57	15	44	14	7	27	289
個別ケース検討会議	1	1	1	1	2	0	0	6
圏域別地域ケア会議	8	5	3	4	5	3	45	73

(2)　生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行う。

会議開催回数　0回（対象となるケアプランがなかったため）

【構成員】

・助言者：薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者

・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3)　自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点を踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所)　12回(24件)

南部会場(大平総合支所)　7回(14件)

【構成員】

・助言者：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者

・参加者：地域包括支援センター担当者等

42　認知症総合支援事業

(1)　認知症サポーター養成事業・認知症講演会

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーター養成講座や認知症講演会を開催し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況（市全体）

対　象	栃木中央		吹上		国府		大平		藤岡		都賀		岩舟		計	
	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数
シニアクラブ自治会・サロン はつらつセンター	1	27	2	33	2	20	2	30	1	15	1	10	0	0	9	135
民生委員・児童委員 ふれあい相談員等	0	0	0	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25
小学校	3	200	1	32	0	0	0	0	4	92	2	38	3	68	13	430
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	81	0	0	0	0	1	81
高校・専門学校	0	0	0	0	1	41	0	0	0	0	0	0	0	0	1	41
施設・事業所関係	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	28	4	50
企業	2	8	0	0	0	0	2	45	0	0	0	0	0	0	4	53
一般市民	2	19	0	0	1	29	6	50	0	0	0	0	2	23	11	121

計	9	263	3	65	5	115	10	125	6	188	4	61	7	119	44	936

・市全体合同開催実施状況

対象	回数（回）	参加数（人）	内訳
市職員	1	26	認知症講演会

(2) 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業

ア 認知症カフェ活動支援

認知症の方や家族、地域住民、医療、介護の専門職等、地域の誰もが参加できる集いの場で、認知症の方が地域住民と一緒に活動することができるよう、認知症カフェの立ち上げ支援や活動支援を行った・

・認知症カフェ数 21 団体 ※休止含む

・認知症カフェ活動支援回数 142 回

イ チームオレンジ活動支援

認知症の方や家族の支援ニーズを把握して必要な支援につなぐ、認知症サポーターを中心に活動するチームオレンジの立ち上げ支援や活動支援(チームオレンジスキルアップ講座含む）を行った。

・チームオレンジ数 6 団体

・チームオレンジ活動支援回数 106 回

ウ とちぎオレンジまち活フェスタの開催

市民認知症サポーターが、認知症の人やその家族を地域で支える活動を PR し、参加者と共に認知症に関する正しい知識を学ぶ認知症普及啓発イベントを開催した。

・実施状況

開催日	会場	参加人数（人）	内容
11 月 20 日	藤岡保健福祉センター	118	【常設コーナー】カフェ、もの忘れ相談、健康チェック、福祉用具展示、販売、メッセージツリー 【イベントコーナー】ますます元気サポーターによるレク、五家英子とみんなで楽しく踊ろう会、映画「オレンジ・ランプ」の上映、チームオレンジ紹介映像の上映 【その他】認知症啓発ポスター掲示、キッチンカー
11 月 29 日	栃木第 6 地区コミュニティセンター	57	【常設コーナー】カフェ、認知症 VR 体験 、認知症カフェのパネル展示、軽食販売 【イベントコーナー】映画「オレンジ・ランプ」の上映、チームオレンジの活動紹介
12 月 2 日	岩舟文化会館	64	午前：チームオレンジ・認知症カフェ活動内容展示、福祉ちょこっと相談、物忘れ相談、ＶＲ認知症体験、物販。

			午後：認知症セミナー（講師：大平下病院理事長関口秀文医師）チームオレンジ・認知症カフェ報告

43　認知症初期集中支援推進事業

(1)　活動実績

ア　初期集中支援事業普及啓発活動

・ちらしの作成

・市民・関係機関への周知（介護支援専門員会議、圏域型ケア会議、認知症イベント、脳活教室、認知症カフェ等）

イ　初期集中支援チーム対象者フォローチャート及び地域包括支援センターとの連携シート作成

ウ　支援修了者へのモニタリング及びモニタリング後の要支援者への再支援

エ　関係機関との連携（医療機関、介護保険事業所、介護支援専門員、担当者会議等）

オ　もの忘れ相談（本庁市民スペース、各種認知症イベント）

・回数：12 回・相談者：24 名

カ　サポート医との懇談会（1 回）

開催日	令和 8 年 2 月 26 日（木）
参加者数	27 名 サポート医 11 名、医療機関関係者 4 名、認知症地域支援推進員 4 名、市職員及び地域包括支援センター職員 8 名
テーマ	「栃木市認知症初期集中支援推進事業に関する懇談会」

(2)　相談対応実績

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況　（単位：件）

区分		小計	合計	支援継続	終了
初期集中支援事業	前年度からの継続	5	18	8	10
	新規(新規、再相談)	13			
認知症の相談	前年度からの継続	6	107	15	92
	新規継続	34			
	単発相談（再確認含）	67			
物忘れチェック（イベント）		28	28		
合計		153			

44　地域自立支援事業（24 時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について､市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況　（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
委託先への相談件数	39	22	22	35	3	1	9	131
内、地域包括支援センター対応件数	6	11	6	29	2	1	1	56

第５章　介護保険

１　介護保険被保険者数

第１号被保険者（65歳以上）　　49,874人（令和８年３月31日現在）

２　保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1)　居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況　　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
訪問介護	598,620,409
訪問入浴介護	50,161,950
訪問看護	270,988,368
訪問リハビリテーション	24,780,678
通所介護	1,833,347,128
通所リハビリテーション	789,474,616
福祉用具貸与	432,966,889
短期入所生活介護	667,195,309
短期入所療養介護（老健）	55,075,659
（療養型）短期入所療養介護	0
（短期利用型）特定施設入居者生活介護	297,126
居宅療養管理指導	111,784,663
特定施設入居者生活介護	528,666,865
特定診療費（短期・療養型分）	0
合　　計	5,363,359,660

(2)　介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況　　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護予防訪問入浴介護	0
介護予防訪問看護	37,440,612
介護予防訪問リハビリテーション	7,163,317
介護予防通所リハビリテーション	140,070,658
介護予防福祉用具貸与	70,081,231

介護予防短期入所生活介護	4,578,374
介護予防短期入所療養介護（老健）	823,801
介護予防居宅療養管理指導	6,903,272
介護予防特定施設入居者生活介護	22,533,109
合　　計	289,594,374

(3)　地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
認知症対応型共同生活介護	729,930,667
（短期）認知症対応型共同生活介護	2,317,170
地域密着型介護老人福祉施設（特養）	1,012,185,185
認知症対応型通所介護	758,587
小規模多機能型居宅介護	156,430,940
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	1,712,486
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	10,537,808
地域密着型通所介護	316,605,640
看護小規模多機能型居宅介護	127,543,732
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,911,816
合　　計	2,360,934,031

(4)　地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護予防認知症対応型共同生活介護	9,912,936
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	96,532
介護予防小規模多機能型居宅介護	2,931,713
介護予防小規模多機能型居宅介護（短期）	0
合　　計	12,941,181

(5)　施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護老人福祉施設サービス	2,640,194,100
介護老人保健施設サービス	1,865,852,859

介護医療院サービス	90,508,422
特別診療費（介護医療院分）	4,456,152
合　　計	4,601,011,533

(6)　その他の給付費

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
居宅介護サービス計画費	668,929,645
介護予防サービス計画費	56,070,651
福祉用具購入費	17,617,193
介護予防福祉用具購入費	4,771,449
住宅改修費	28,028,076
介護予防住宅改修費	15,371,630
高額介護（介護予防）サービス費	330,860,834
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	39,639,282
特定入所者介護（介護予防）サービス費	355,210,039
合　　計	1,516,498,799

3　生活サポーター(あったかいご員)養成講座修了者数　（単位：人）

	第1回	第２回	第3回
修了者数	11	5	9

4　居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、介護保険制度の理解促進､利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、事業所集団説明会を令和８年３月 27 日に書面開催した。

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、運営指導を行った。

・運営指導の実施件数　（単位：事業所）

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型（介護予防）サービス
17	1	13

5　高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った｡本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数　（単位：件）

完結	継続中	合計
36	8	44

6　要介護認定の実施状況　（単位：件）

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,407	3,277	1,498	7,182	6,732	296	6,710

7　要介護度分布状況　（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計
847	1,252	1,905	1,455	1,124	1,138	733	8,454

１　社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい福祉計画」、「第9期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」の進捗状況の確認及び次期計画についての検討を行った。

会議名	実施日	内　容
委員会	7月25日（金）	・栃木市障がい福祉計画の進捗について ・第9期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画状況報告について
委員会	1月28日（水）	・「第10期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定について ・「栃木市障がい福祉計画（第8期）及び栃木市障がい児福祉計画（第4期）」の策定について

２　地域福祉計画の推進

栃木市地域福祉計画･地域福祉活動計画推進懇談会を栃木市社会福祉協議会と開催し、「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価を行った。

３　障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、職業体験を行った。

４　民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、栃木地域においては民生委員・児童委員189人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員23人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　（単位：件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
47	51	39	115	76	22
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
11	52	175	523	1,111	5.9

(2)　調査等状況　（単位：件）

調　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
628	88	3,863	17,120	28,981	50,680	268.1

５　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金募集実績額

地域	実績額(円)
栃木	6,255,119
大平	2,750,550
藤岡	1,406,320
都賀	899,000
西方	607,800
岩舟	1,633,200
合計	13,551,989

(2)　火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛　布(枚)	布　団(組)	緊急セット(個)
栃木	2	3	2	3	2
大平	0	0	0	0	0
藤岡	1	3	3	3	1
都賀	0	0	0	0	0
西方	0	0	0	0	0
岩舟	0	0	0	0	0
合計	3	6	5	6	3

(3)　講習会等

・健康生活支援講習　　4回

・救急法講習　　7回

6　火災等による災害見舞金支給状況（全地域合計）　　（単位：件）

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
3	1	1	－	－	－	－	－

7　地域福祉センター

(1)　ふるさとふれあい館

ア　利用状況

・年度別利用者数

年度／区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数（人）	14,018	15,214	15,326	13,739

・開館日数 316日

・1日平均入場者数 44人

・月別内訳

区分／月別	研修室	和室	学習室	ボランティアルーム①	ボランティアルーム②	陶芸室	木工室	ロビー・応接室等	合計	開館日数（日）
4	482	222	156	131	46	63	12	21	1,133	27
5	561	208	119	95	57	41	14	180	1,275	25
6	534	247	142	139	65	41	25	91	1,284	28
7	447	254	124	112	66	33	18	102	1,156	28
8	416	181	118	104	80	0	16	85	1,000	28
9	532	201	111	98	46	34	18	81	1,121	26
10	430	241	134	118	54	31	22	84	1,114	28
11	462	181	143	124	50	11	23	90	1,084	25
12	367	198	164	123	62	29	30	83	1,056	25
1	500	238	101	145	47	4	22	114	1,171	24
2	507	180	133	136	45	17	21	83	1,122	24
3	683	173	138	100	49	32	20	28	1,223	28
合計	5,921	2,524	1,583	1,425	667	336	241	1,042	13,739	316

イ　事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ｱ)　オレンジカフェ（認知症カフェ）への協力

認知症の人だけでなく、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域の社会福祉法人が実施するオレンジカフェへの協力を行った。

開催場所：ロビー

開催日　：毎月第1金曜日及び第3木曜日

参加者　：716人

(ｲ)　学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

・開催回数　16回

・延べ人数　86人/年

(ｳ)　ふれあい福祉作品展

ふるさとふれあい館利用団体等によるふれあい福祉作品展を実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのＰＲ活動を行った。

・開催日　　5月24日(土)、25日(日)

・参加者数　250人

(ｴ)　エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(2)　あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分＼年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	大人	933人	1,176人	1,208人
	子ども	2,141人	2,864人	3,993人
	計	3,074人	4,040人	5,201人
開館日数		303日	307日	307日
日平均利用者数		10.1人	13.2人	16.9人

8　社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1)　社会福祉法人　　(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	－	7	－	7

(2)　障がい福祉サービス事業所　　(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	5	20	288	4	317

(3)　保育所等　　(単位：件)

	設置認可開始届	変更届	休止・廃止届	合計
保育所	－	6	－	6
小規模保育事業	－	1	－	1
一時預かり事業	－	3	－	3
放課後児童健全育成事業	1	25	1	27
認可外保育施設	－	1	5	6
児童館	－	－	－	－

9　検査指導業務の実施延件数　　(単位：件)

種　　別	指導監査対象件数	指導監査実施件数
社会福祉法人	21	7

社会福祉施設等		544	174
高齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	54	13
	居宅介護支援事業	44	17
	介護予防支援事業	8	1
	第1号事業	102	－
障がい	障がい福祉サービス事業	181	59
	地域活動支援センター	3	－
児童	保育所	15	14
	一時預かり事業	11	10
	特定教育・保育施設	32	13
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	66	28
	児童館	6	3
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	14	14

10　栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

・提供数　8団体（9自治会）

（西水代上第3自治会、箱森西部自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新第1・2自治会、北武井自治会、蔵井自治会）

11　多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティーの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1)　栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

・地域包括支援センター（高齢者）
・福祉総務課（生活保護）
・障がい福祉課（障がい児者）
・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
・高齢介護課（高齢者）
・健康増進課（成人）
・こども家庭センター（こども・保護者）
・子育て総務課（こども）
・地域子育て支援センター（こども）

・保育課（こども・保護者）
・学校教育課（こども・保護者）
・栃木市社会福祉協議会（地域福祉）
・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2)　重層的支援会議の開催
・開催回数　6回（5月15日、7月17日、9月18日、11月20日、1月15日（書面）、3月19日）

社会福祉法人

栃木市社会福祉協議会

Ⅰ　組　織

1　事務所の所在地

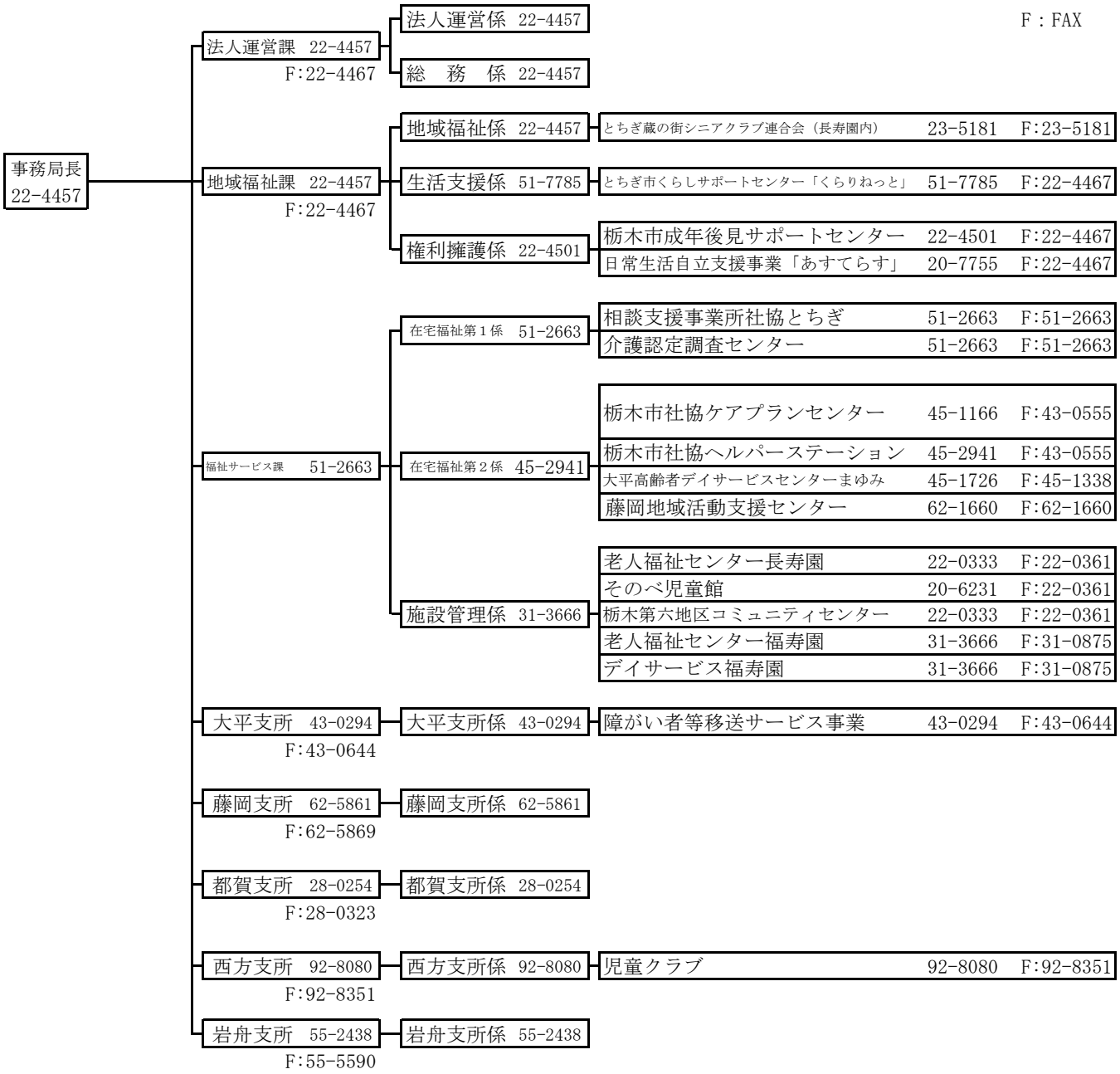
栃木市今泉町２丁目１番４０号（本所）
（大平支所：栃木市大平町真弓１３９６番地）　（藤岡支所：栃木市藤岡町藤岡８１０番地）
（都賀支所：栃木市都賀町原宿５７３番地）　（西方支所：栃木市西方町元３４７番地１）
（岩舟支所：栃木市岩舟町三谷１０３８番地１）

2　名称及び代表者

社会福祉法人　栃木市社会福祉協議会　会長　赤羽根正夫

3　役員及び職員等（令和8年４月１日現在）

理事：１３名（うち、会長１名・副会長３名・常務理事１名）、監事：２名、評議員：２６名
職員：１６７名（内、登録ヘルパー３１名）



事業の概要

本会は地域共生社会の実現に向けた協働の中核を担う組織として、地域住民や関係団体等と連携を深めながら、多様な事業を展開しており、令和７年度は、「重層的支援体制整備事業（参加支援事業）の着実な実行」「身寄りのない人等に対する新たな生活支援の確立」「経営安定化計画からの抽出課題の検討及び実施取組」「第２期地域福祉活動計画の評価及び第３期地域福祉活動計画の推進」の４点を重点目標として掲げ、地域生活課題の複雑化や支援ニーズの多様化が進む中で、地域のつながりの再構築や本会内部の部署連携の強化、組織機構の改編、さらに圏域を超えた広域的な連携・協働の推進を重要な視点として取り組みを進めた。

重層的支援体制整備事業（参加支援事業）では、利用者の特性に応じた新規プランの作成に加え、支援が必要な方の社会参加の場として「ちょこっとジョブ・ちょこっとボランティア応援事業」を展開した。応援事業認定事業者との協働により、地域社会とのつながりの場を創出するとともに、利用者へのサービス終了後も柔軟に伴走しながら、必要に応じて相談できる体制を整えた。

身寄りのない人等に対する新たな生活支援については、本会として持続可能な権利擁護支援パッケージメニューの確立を進めていたところ、国が「日常生活自立支援事業」の拡充方針を示したことを受け、権利擁護の理解促進と利用支援を進めるための「身寄りのない高齢者等の課題に対応するための取り組み」を展開することとし、実施に向けて準備を整えた。

経営安定化計画に基づく課題の検討と実施では、組織が直面する経営課題を体系的に抽出し、中長期的な経営基盤の強化、財務の健全化、業務効率化、人材確保・育成を、財政健全化計画等に基づき総合的に推進した。特に業務効率化の分野では、電子申請システムの導入や会議資料のペーパーレス化を進めるとともに、人材育成では新規採用職員研修用マニュアルの作成などを行い、業務の標準化と省力化に努めた。これらの取り組みにより、事務処理時間の短縮、紙資料の削減、職員の業務理解の向上など、組織全体の生産性向上に寄与した。さらに、これらの取組を通じて、業務プロセスの見直しやデジタルツール活用の意識が職員全体に浸透し、継続的な改善に向けた基盤が整備された。

第２期地域福祉活動計画の評価及び第３期地域福祉活動計画の推進については、コロナ禍で対応が難しい時期を含む第２期の計画期間が終了したことから、その評価を実施した。第３期においても引き続き「共に考え　ともに支え合う　あったかとちぎ」を基本理念として、４つの基本目標を掲げ、計画期間初年度は着実に取り組みを進めた。

今後は、こうした重点事業以外の各種事業も含め、すでに終了した経営安定化計画の理念の一つである『住民参加を主体とした「ともに生きる豊かな地域社会」の実現』に基づき、市、関係機関、関係団体等と協働しながら着実に遂行し、地域福祉の推進に向けた取り組みを一層深化させていくこととする。

１　住民による見守り支え合い活動への支援

（１）重層的支援体制整備事業・生活支援体制整備事業の実施　※受託

地域共生社会の実現と支え合いの地域づくりを進めるため、コミュニティ・ソーシャルワーカーと生活支援コーディネーターを配置し、参加支援事業の実施や地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みる環境の整備（地区懇談会の開催、協議体の設置や活動への支援）、担い手の育成などの取り組みを行った。

ア　参加支援事業（ちょこっとジョブ・ちょこっとボランティア応援事業）の実施

（地域福祉課）

プラン作成数　２１件（新規プラン８件・再プラン１３件）

終結人数　９人　一般就労　１人
就労移行支援　２人
就労継続支援Ｂ型　２人
ユニバーサル就労　１人
地域活動支援センター　１人
サービス終了者　２人

実施回数　２６４回
（ちょこっとジョブ１３５回、ちょこっとボランティア１２９回）

延べ参加人数　４２６人
（ちょこっとジョブ１３２人、ちょこっとボランティア２９４人）

内　容　子ども服の販売と仕分け作業、書類仕分け作業、季節の折り紙入りコーヒーセット作成、チケット・パンフレット作成、缶バッチ製作、各種イベントでの受付・案内、商品整理、デイサービス職員補助等

イ　地区懇談会の開催（地域福祉課、各支所）

地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるとともに、地域住民同士の情報共有を促進することを目的に、各地区社協等に働きかけ、地区懇談会を開催した。

【開催実績】（計２９回、延べ　８７４人）

開　催　日	地域	内容（テーマ等）	参加人数
令和７年 ６月５日（木）	大平地域	大平全体研修 「仲間がいる幸せを感じたい」（講話）	４８人
６月１７日（火）	藤岡地域	栃木市の防災対策について 「事例を通して高齢者の避難について考えよう」（講話・グループワーク）	１１人
７月１０日（木）	大平地域南地区	社会的に孤立している人と防止に向けたアイデアについて（グループワーク）	２３人

７月１７日（木）	都賀地域	地域でのつながりを継続するには。 （グループワーク）	２２人
８月　４日（月）	皆川地区	皆川のお宝を探そう 皆川地域の社会資源の見える化 （講話・グループワーク）	３８人
８月　４日（月）	吹上地区	自分の地域のお宝を探そう 吹上地域がゆるやかにつながるために （講話・グループワーク）	３５人
８月　５日（火）	第一地区	第３期地域福祉活動計画について 「災害発生時、安全に避難させるには」 （講話・グループワーク）	３６人
８月　５日（火）	第六地区	「まちの縁側育みプロジェクトながの」報告 「地域のお宝を探そう」（講話・グループワーク）	４２人
８月　７日（木）	第四地区	「まちの縁側育みプロジェクトながの」報告 「地域のお宝を探そう」（講話・グループワーク）	３４人
８月２８日（木）	大平地域東地区	社会的に孤立している人と防止に向けたアイデアについて（グループワーク）	２２人
８月２９日（金）	藤岡地域	はつらつセンターの紹介（団体代表者による紹介）、はつらつセンター・いきいきサロン代表者等の情報交換（グループワーク）	２５人
９月　３日（水）	第七地区	「まちの縁側育みプロジェクトながの」報告 「地域のお宝を探そう」（講話・グループワーク）	３１人
９月　６日（土）	第二地区	「まちの縁側育みプロジェクトながの」報告 「地域のお宝を探そう」（講話・グループワーク）	１９人
９月１１日（木）	第三地区	「まちの縁側育みプロジェクトながの」報告 「地域のお宝を探そう」（講話・グループワーク）	２４人
９月１１日（木）	大平地域西地区	社会的に孤立している人と防止に向けたアイデアについて（グループワーク）	２３人
１０月　３日（金）	第５地区	「５地区の縁側（お宝）を探そう ～パート２～（講話・個人ワーク）	４０人
１０月　７日（火）	大宮地区	地域の居場所づくり・協力者について （講話・グループワーク）	４６人

１０月１６日（木）	西方地域	高齢者の現状について（説明）、地域の事業・事業所の紹介、居場所づくりと協力者の検討（グループワーク）、協議体について（説明）	３０人
１０月１７日（金）	大宮地区	地域の居場所づくり・協力者について（講話・グループワーク）	３１人
１０月１７日（金）	藤岡地域	事例を通して学ぶ成年後見制度「あすてらすと成年後見制度」（講話・グループワーク）	１５人
１０月２０日（月）	国府地区	地域の居場所づくり・協力者について（講話グループワーク）	２７人
１１月１７日（月）	皆川地区	皆川地域の社会資源の見える化（講話・グループワーク）	２７人
令和８年 １月１７日（土）	寺尾地区	寺尾のいいところ（講話・交流）	３８人
１月２２日（木）	都賀地域	継続可能な「つながりづくり」の方法や課題について（グループワーク）	２９人
１月２６日（月）	吹上地区	吹上地域の自慢できるところ（講話・グループワーク）	４４人
１月２９日（木）	藤岡地域	知ってつながる認知症～身近な人が認知症になったら～（講話・グループワーク）	４２人
２月１８日（水）	国府地区	地域支援困難者について（交流）	２０人
２月１９日（木）	藤岡地域	相手に寄り添う傾聴の基本（講話・グループワーク）	３２人
３月１８日（水）	国府地区	地域課題について（交流）	２０人

ウ　協議体の設置や活動への支援（地域福祉課、各支所）

「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの強化を図るため、住民が主体的に地域課題を把握し、解決に取り組む協議体の設置を地域に働きかけるとともに、各協議体の活動支援を行った。

【各協議体の活動等の状況】※印は令和７年度設置協議体

地域	活動等の状況
第５地区	第２層協議体※ ・協議体について（協議体設置の説明）（参加人数１８人）
大宮地区	第２層協議体 ・協議体会議（２回、延べ参加人数７７人）
国府地区	第２層協議体 ・協議体会議（１回、参加人数２７人）

大平地域	第２層協議体 ・チームオレンジ定例会（２層協議体兼ねる） （２回、延べ参加人数５４人） ・男性介護者の集い及び福祉に関する相談会開催（１２回、延べ参加人数１０２人） ・きらっクスッ同好会(認知機能低下者対象)(4回、延べ参加人数５８人) 第３層協議体（大平南地区） ・協議体会議（１２回、延べ参加人数８９人） 第３層協議体（大平東地区） ・協議体会議（１０回、延べ参加人数７４人） 第３層協議体（大平西地区） ・協議体会議（４回、延べ参加人数３５人）
藤岡地域	第２層協議体※ ・協議体について（協議体設置の説明）（参加人数１５人）
西方地域	第２層協議体※ ・協議体について（協議体設置の説明）（参加人数３０人）
岩舟地域	第３層協議体（静和） ・協議体会議（１２回、延べ参加人数２１６人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（４６回、延べ利用人数１４５人） ・集い・相談の場づくり（わがまるカフェ）実施（６回、延べ参加人数約３７０人うち中学生ボランティア延べ１２　人） ・通学路現場点検の実施（２回） 第３層協議体（岩舟） ・協議体会議（１２回、延べ参加人数２１８人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（１２回、延べ利用人数３７人） ・あいさつ運動の実施（５月～２月、延べ参加人数１４８人） ・ながら見守り活動の推進 ・ラジオ体操をとおした世代間交流（５日間、延べ参加人数　１３６人） ・昔遊び（１回、延べ参加人数３８人） ・世代間交流事業の実施（さつまいもの苗植え、芽かき、モルック体験）（３回、延べ参加人数１６７人、うち中学生ボランティア延べ１９人） ・広報紙「我が事・丸ごと」岩舟通信の発行（１回） 第３層協議体（小野寺南） ・協議体会議（１２回、延べ参加人数１７４人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（２１回、延べ利用人数５５人） ・イエロータウン運動（三谷地域）の実施（毎週土曜日） ・コスモスまつり（三谷地域）の開催（１回、参加人数約３６０人、うち中学生ボランティア９人） ・こどもの居場所（１回、延べ参加人数４９人、うち子ども２２人） ・コスモスまつり事前会議（３回）

	・わがまる通信の発行（１回） 第３層協議体（小野寺北） ・協議体会議（１２回、延べ参加人数２２３人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（１１回、延べ利用人数４１人） ・地域イベントでのふるさと小野寺かるたの普及・ＰＲ活動（３回） ・小野寺かるた普及、ＰＲ活動のためカレンダー作成・販売 ・オレンジタウンリーフレット作成（１回） ・おのでら北しあわせ通信の発行（２回） 第３層協議体合同（小野寺北、小野寺南） ・協議体合同会議（１０回、延べ参加人数９７人） ・つながるフェスタ in おのでら～災害に備える地域の輪～（来場者２８６人、中学生ボランティア２２人） その他（研修会等） ・岩舟会議（１回、参加人数１８人） ・２層協議体研修会（1日同内容２回実施、参加人数６４人） ・鹿沼市２層協議体情報交換会（３層リーダー等参加１２人） ・ちーむわがまる会議、研修（１１回） ・ちーむわがまる出張福祉相談会の実施（２回）

エ　地区社会福祉協議会への支援強化（地域福祉課、各支所）

地域の状況に応じた福祉活動（交流事業や見守り活動等）を推進している地区社会福祉協議会の運営費及び事業費への補助、事業実施に係る相談への対応、事務支援を行った。

オ　地区社会福祉協議会連絡会の開催（地域福祉課）

地区社会福祉協議会（１７地区）の組織強化や連携を深めることを目的に、地区社会福祉協議会連絡会を開催した。

開催日　　令和７年７月２８日（月）
場　所　　栃木保健福祉センター
内　容　　第３期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画について
　　各地区社協の活動状況の情報交換
参加人数　１４人

カ　地区社会福祉協議会役員研修会の開催（地域福祉課）

少子高齢化や人口減少に伴い、地域課題が多様化している中、現在「地域共生社会」の実現が求められている。

地区社会福祉協議会の活動が地域にとって、より身近な事業となることが、地域共生社会実現の一助となることを目的として、「地域福祉サポータースタートアップ研修会」を役員研修会とした。

キ　認知症普及啓発イベントへの協力（地域福祉課・藤岡支所・岩舟支所）

地域共生社会及び認知症普及啓発イベント「とちぎオレンジまち活フェスタ」の準備や開催当日の運営協力を行った。

開催日	内容	延べ参加人数	場所
令和７年 １１月１９日（水）	映画「オレンジランプ」上映、認知症セミナー、活動紹介パネル展示、ＶＲ認知症体験、健康チェック、笑いヨガ、各種相談等	２３９人	第６地区コミュニティセンター
令和７年 １１月２０日（木）			藤岡保健福祉センター
令和７年 １２月　２日（火）			岩舟文化会館

ク　コミュニティカフェの開催（地域福祉課、大平支所、西方支所、岩舟支所）

年齢や障がいの有無に関わらず、地域のあらゆる住民が自分らしく、それぞれに役割を持ちながら参加できる「地域共生社会」を目指し、地域住民の交流の場・相談の場を目的としたコミュニティカフェを開催した。

（ア）コミュニティカフェ（ふくぴーカフェ）

開催回数　　１２回（毎月第３金曜日）
場　所　　ヤオハン城内店ふれ愛ひろば
内　容　　演奏会、認知症紙芝居、介護等の勉強会等
延べ参加人数　４６２人

（イ）出張版ふくぴーカフェ（ヤオハン城内店以外での開催）

開催回数　　１５回
場　所　　大宮公民館、国府公民館
内　容　　認知症講話、脳トレ、コンサート等
延べ参加人数　４５５人

（ウ）ふくぴーカフェ　ＤＥ　ＴＯＣＨＩＣＯリサイクル

『ＴＯＣＨＩＣＯ日和』（とちぎに住むママのためのフリーペーパー）と共催し、子ども服のリサイクルや障がい者施設のパンの販売等を行った。また、子ども服の売り上げの半分は赤い羽根共同募金の寄附に充てられた。

開催回数　　１２回
場　所　　西方支所　地域交流スペース
内　容　　子ども服リサイクル販売等
延べ参加人数　５８５人
寄附総額　　１３８，３５０円

（エ）ベリーカフェｉｎにしかた

開催回数　　１２回
場　所　　西方支所　地域交流スペース
内　容　　軽体操、リズム歌、シナプソロジー、福祉施設によるパンの販売
延べ参加人数　２５８人

（オ）鑑賞会コミュニティカフェ

楽しい時間の中での交流の場を通じ、人と人とのつながり、見守りや支え合いが生まれる地域を目指し、鑑賞会コミュニティカフェを開催した。

開催日　　令和８年３月２９日(日)
場　所　　ふるさとふれあい館　研修室・ロビー
内　容　　地域のボランティアによる文化芸能鑑賞会、
　　カフェコーナー、ふくし困りごと相談会、地域の
　　お宝パネル展示
参加人数　　２００人

（カ）ＪＡしもつけコミュニティカフェ

開催回数　　３回（偶数月の年金支給日）
場　所　　ＪＡしもつけ岩舟支店
内　容　　福祉施設による野菜、パン等の販売、お茶の試飲・販売、
　　認知症啓発活動によるコーヒーの提供
延べ参加人数　約５０人

ケ　地域の認知症カフェ（オレンジカフェ）への協力（地域福祉課、各支所）

認知症の人だけでなく、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを推進するため、地域の社会福祉法人等が開催する認知症カフェ（オレンジカフェ）への協力を行った。

課支所名	回数	内容
地域福祉課	１９回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
大平支所	４８回	開催当日の運営協力、協力ボランティアの調整
藤岡支所	１２回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
都賀支所	１２回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
西方支所	２１回	開催に向けた準備・打ち合わせ・開催当日の運営協力
岩舟支所	４５回	新規立上げ支援、開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力

コ　おおひらシニアの学習塾（大平支所）

地域で協働したイベントの企画、開催を通じて、地域主体の福祉活動の推進と継続した話し合いの場の構築を図ることを目的に、地域の福祉施設、地域住民、ボランティア、地域包括支援センター、本会が協働してシニアの健康・福祉イベントを企画し、大平西公民館で開催した。

開催日	実施内容	参加人数
令和７年 ４月２４日（木）	終活はじめませんか？～エンディングノートを書いてみましょう～	２５人
７月　３日（木）	夏バテ予防体操～暑さに負けない体力づくり～	２２人
１０月２３日（木）	ミニ福祉機器展～生活に必要な福祉用具を知ろう～	２８人
令和８年 １月２２日（木）	認知症予防体験～むかし遊びに触れ脳の活性化を図ろう～	２４人

※参加人数は、協力ボランティアも含む人数

サ　親子ふれあいサロンの開催（地域福祉課）

自宅では体験できない遊びや他の参加者・スタッフとの交流により、子育ての不安や悩みを話し合い、子育てを楽しみながらの仲間づくりを目的に、親子ふれあいサロンを開催した。

開催回数　　１１回

延べ参加人数　５５６人（親３２７人、子２２９人）

シ　小学生の「茶道体験」（大平支所）

子どもたちが「茶道」の心得や所作を学び日本の伝統文化に関心を高めることを目的に開催した。

開催日　　令和８年１月２４日（土）

場　所　　ふるさとふれあい館

内　容　　お茶の飲み方・作法について

講　師　　茶の湯「和敬」

参加人数　　１５人（親５人・子１０人）

ス　会食会（サロン）の開催（藤岡支所）

地域のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティアの協力を得て、レクリエーションや傾聴、会食等を行う会食会（サロン）を開催した。

また、親しみやすい名称にするため、ネーミング募集をし、選考の結果、令和８年度より『ハッピーサロンふじおか』と決定した。

開催回数　　１２回

延べ参加人数　２２１人

延べ協力人数　２５２人（送迎・運営・給食・傾聴ボランティア、講師等）

セ　ふれあい交流会（サロン）の開催協力（大平支所）

地域のひとり暮らし高齢者等を対象にレクリエーションや教養講話を行う大平隣保館のふれあい交流会に職員派遣の開催協力を行った。

開催回数　　１２回

延べ参加人数　１６３人

ソ　「人とのつながりからはじまる地域づくり」の開催（大平支所）

各種趣味活動をはじめ、興味・関心を同じくする住民同士が交流できる機会を提供することで、「人と人」及び「人とグループ（居場所）」をつなぎ合わせることを目的として、開催したものである。多様な活動を通じて、多くの住民が互いに関わり合い、見守りや支え合いの関係性を構築できる地域づくりを目指した。

開　催　日	一部	二部（共通）	参加人数
令和７年 ６月２５日（水）	正しい歩き方講座	・人とのつながりがあることは、健康寿命に大きく影響することや困った時に助け合える関係性を構築する大切さの説明（チェックシート含む） ・会員募集サークルの紹介等	１６人
１０月２９日（水）			１４人

タ　地域福祉サポーター養成講座の開催（地域福祉課）

年齢や障がいの有無に関わらず、すべての地域住民が自分らしく、それぞれに役割を持ちながら、社会参加できる「地域共生社会」を目指し、地域福祉の担い手の育成を目的に、地域福祉サポータースタートアップ研修会及びスキルアップ研修会を開催した。

・スタートアップ研修会

開催日　　令和８年２月９日（月）
場　所　　栃木保健福祉センター
講　師　　全国コミュニティライフサポートセンター
　　理事長　池田昌弘 氏
参加人数　３１人（参加者には地区社協役員研修会参加者を含む）

・スキルアップ研修会

開催日　　令和８年２月９日（月）
場　所　　栃木保健福祉センター
講　師　　全国コミュニティライフサポートセンター
　　理事長　池田昌弘 氏
参加人数　２１人

チ　地域のお宝認定証授与式の開催（地域福祉課）

地域で行われている支え合い地域活動（地域のお宝）を発見し、活かし、地域の中で孤立せず安心して生活していける「つながりある地域づくり」のために、地域活動を認定し啓発を行う。

開催日　　令和８年３月１２日（木）
場　所　　栃木保健福祉センター
受賞者　　８団体　１７人

ツ　チームオレンジへの支援（地域福祉課・各支所）

認知症の方が安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して活動しているチームオレンジの活動支援を行った。

栃木地域　　支援回数　１２回
大平支所　　支援回数　４８回
藤岡支所　　支援回数　１２回
都賀支所　　支援回数　　９回（７月から）
西方支所　　支援回数　２１回
岩舟支所　　支援回数　１２回

テ　地域サロン支援事業の実施（大平支所、岩舟支所）

市民が中心となって開催する地域サロンの支援を目的に、レクリエーション機材の貸し出しや協力ボランティアの調整を行った。

ト　移動販売の実施（藤岡支所）

運転免許証の返納等の理由により交通手段の確保が難しい方や、日常の買い物に不便を抱える住民を支援することを目的として、藤岡地域部屋地区の自治会に

対し、地元商店の協力を得ながら、移動販売車を定期的に運行し、買い物支援を実施した。

実施回数　　１０回
延べ利用人数　９２人

ハ　地域交流スペース活用事業の実施（西方支所）

地域の団体や住民が自由に交流できる場の提供を目的に、西方支所内地域交流スペースを活用した交流事業（ベリーカフェ等）の実施や地域交流スペースの開放・貸出を行い、団体の会議やイベント、趣味のサークル活動や井戸端会議など、様々な用途で利用いただいた。

開 設 日　　月曜日～金曜日（原則、祝日及び年末年始を除く）
開設時間　　午前９時～午後５時

【活用実績】

内　　容	利用人数等
ベリーカフェ in にしかた	延べ２５８人
ふくぴーカフェ　ＤＥ　ＴＯＣＨＩＣＯリサイクル	延べ５８５人
オレンジカフェ in にしかた	延べ３５６人
一般利用（自由に立ち寄り）	延べ　２８人
貸出利用（団体の会議、サークル活動等）	１１団体、延べ６１７人

ヒ　いきいき美容交流会の開催（大平支所）

スキンケアやメイクなど化粧を通じて、住み慣れた地域の中で閉じこもりがちな高齢者等を対象に外出の機会を増やし、心身機能やＱＯＬの維持向上などのフレイル予防と参加者同士の交流時間を設けて「人とのつながり」の場を作ることを目的に開催した。

開催日　　令和８年１月３０日(金)
場　所　　ふるさとふれあい館
内　容　　いきいきセミナー「いきいき美容コース」
　　オレンジカフェの説明及びグループワーク
講　師　　資生堂ジャパン株式会社　長田　綾 氏
　　金田裕美 氏
参加人数　１８人

（２）地域福祉への理解と関心を高める広報啓発活動

ア　広報紙の発行やホームページ・フェイスブックの運用（地域福祉課）

ふくぴーだよりの発行（年６回）やホームページ、フェイスブックを通し、本会の事務事業を始めとした福祉に関する情報を広く市民に提供した。

イ　報道機関等への情報提供（本所、各支所）

各種事業の開催情報を報道機関等に提供し、ＰＲ強化を図った。

情報提供回数　２４件

ウ　マスコットキャラクターの貸出（地域福祉課）

本会の認知度を上げることを目的に、マスコットキャラクター「ふっくん・ぴーちゃん」を活用してイベントへの貸し出しを行った。

貸出件数　　３件

エ　福祉功労者等表彰式の開催（法人運営課）

永年福祉活動に携わっている方等、福祉の向上に功績のあった方へ表彰状や感謝状の贈呈を行い、福祉意識の更なる高揚と啓発に努めた。

開催日　　令和８年３月１２日（木）

場　所　　栃木保健福祉センター

受賞者　　個人８７人

（民生委員・児童委員４４人、社会福祉施設団体等２８人、ボランティア１３人、大口寄附２人）

団体１４団体

（優良団体４団体、大口寄附６団体、永年寄附４団体）

オ　各種イベントの開催、協力

福祉やボランティア活動に関する啓発活動、市民の交流を図ることを目的に、ふれあい館作品展示交流会の開催や福祉まつりの開催支援を行った。

（ア）ふれあい館作品展示交流会（大平支所）

開催日　　令和７年５月２４日（土）、２５日（日）

場　所　　ふるさとふれあい館

内　容　　ボランティア団体の活動紹介及びふれあい館利用団体作品展示、認知症 VR 体験会、ベジチェック測定会、キーホルダーづくり、姿勢・体幹力チェック、囲碁体験等

（イ）藤岡ふくしまつり（藤岡支所）

開催日　　令和７年１０月１２日（日）

場　所　　藤岡文化会館・藤岡公民館

内　容　　福祉団体・ボランティア団体による各種コーナー、ふくしバザー等

（ウ）岩舟「我が事・丸ごと」ふくしまつり（岩舟支所）

開催日　　令和７年１１月９日（日）

場　所　　ＣＩＴＹ　ＧＹＭ＆ＳＰＡ遊楽々館 ユニバーサル広場

内　容　　各協議体・地域の各種団体によるブース出展

（我が事・丸ごと事業ＰＲ、バザー、介護体験等の各種体験、飲食ブース等）、ステージイベント（ポスター表彰、ヒーローショー、小野寺大判かるた大会等）等

（３）市民同士の活動の促進

ア　ふれあい在宅福祉サービス事業の実施（地域福祉課、各支所）

住民同士の助けあい活動を高齢者や障がい者等への在宅福祉サービスに結び付けた住民参加型の在宅福祉サービス事業を実施した。

協力会員数　４６人　　利用会員数　４４人

派遣回数　　１，０００回

（内訳）

家事援助	５８２回
身の回りの軽度の世話	１６１回
外出の付き添い	５４回
留守番・話し相手	１３回
買い物	１９０回

イ　福祉団体等の運営支援

（ア）とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会事務局（地域福祉課）※受託

シニアクラブ支部同士の円滑な運営と事業の推進を図るため、職員がとちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の事務局業務に従事した。

（イ）福祉団体等の事務局及び活動支援（地域福祉課、福祉サービス課、各支所）

福祉団体の運営を支援するため、下記の福祉団体の事務局を担い、事務支援などを行った。

課支所名	団体名
地域福祉課	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会及び同栃木支部
大平支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会大平支部、栃木市身体障害者福祉会連合会大平支部、大平地区社会福祉協議会
藤岡支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会藤岡支部、栃木市身体障害者福祉会連合会藤岡支部、藤岡町給食ボランティアの会、藤岡地区社会福祉協議会、藤岡町傾聴ボランティア「ひだまり」
都賀支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部、栃木市身体障害者福祉会連合会都賀支部、都賀町心身障害児者父母の会、傾聴ボランティア「かたつむりの会」、栃木市都賀手話サークル「スマイル」、都賀地区社会福祉協議会、読み聞かせボランティア「なかよし」、まちづくりネットワーク「つが」
西方支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会西方支部、西方町介護者の会、西方町ボランティア連絡協議会、ひとり暮らし高齢者の会「すみれ会」、西方地区社会福祉協議会、西方地区社会福祉協議会真名子支部
岩舟支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部、栃木市身体障害者福祉会連合会岩舟支部、岩舟地区社会福祉協議会、岩舟町傾聴ボランティア「ぴーちゃん」
福祉サービス課	栃木市藤岡地域活動支援センター親の会

ウ　世代間交流事業の推進（地域福祉課）

児童と高齢者の世代間交流を推進するため、世代間交流事業を実施するシニアクラブを募り、事業実施の補助を行った。（１８団体）

エ　ふれあい交流事業の実施（地域福祉課）

障がいのある方もない方も一緒に交流することで、地域に住む人々が互いの理解を深め、助け合いの気持ちを育むことを目的に、交流事業を実施した。

実施日　　令和７年１２月１３日（土）
場　所　　栃木市勤労者体育センター
内　容　　車椅子バスケットボール
参加人数　２５人

オ　地区社協等のいきがいサロン、子育てサロンへの補助

（ア）いきがいサロン事業の推進（地域福祉課）

ひとり暮らし高齢者等の引きこもり防止や生きがいづくりを目的に、いきがいサロン事業を実施する地区社会福祉協議会への補助を行った。（６団体）

（イ）子育てサロン事業の推進（地域福祉課）

子育て家庭の親子の交流や育児に関する情報交換、仲間づくりの場を提供し、育児に対する不安の軽減を図ること目的として、子育てサロン事業を実施する地区社会福祉協議会に対し補助を行った。（１団体）

カ　ふれあい弁当事業（配食サービス）の実施（大平支所）

地域の見守りが必要な高齢者世帯を対象として、民生委員・児童委員やボランティアの協力を得ながら、弁当の調理および宅配を行い、見守り活動を実施した。

実施回数　　６回
実利用人数　３５人
延べ配食数　１８５食

キ　マイクロバスの貸出（地域福祉課）

福祉団体等の活動を支援することを目的に、本会が所有するマイクロバスの貸し出しを行った。（貸出回数　４１回）

（４）福祉サービスの提供

ア　児童関係

（ア）放課後児童健全育成事業の実施（西方支所）※受託

放課後児童の健全育成と保護者の就労支援を目的に、西方児童クラブ・第２西方児童クラブ・真名子児童クラブを運営した。

	西方 児童クラブ	第２西方 児童クラブ	真名子 児童クラブ	計
開　設　日	月～土（祝日、年末年始除く）			－
開設日数	２５４日	２５４日	２５４日	－
実利用人数	５２人	４０人	２１人	１１３人
延べ利用人数	５，１２９人	６，０１２人	３，６５０人	１４，７９１人

イ　高齢者関係

（ア）車椅子貸出事業の実施（地域福祉課、各支所）

車椅子を必要とする方の屋内外移動の負担軽減を図ることを目的に、車椅子の貸し出しを行った。

	地域福祉課	大平支所	藤岡支所	都賀支所	西方支所	岩舟支所	計
貸出回数	７５	７４	３９	１６	１７	２８	２４９

（イ）車椅子移送車貸出事業の実施（地域福祉課、各支所）

車椅子を利用する高齢者や身体障がい児者の外出時（通院、通所、外出等）の負担軽減を図ることを目的に、車椅子のまま乗降できる車両の貸し出し（燃料費のみ実費負担）を行った。

課支所名	貸出回数	貸出日数	実利用人数
地域福祉課	９６回	１５５日	３３人
大平支所	１１４回	１５４日	４９人
藤岡支所	７８回	１１０日	３０人
都賀支所	８２回	１３０日	３１人
計	３７０回	－	１４３人

（ウ）地域包括支援センター運営協力業務の実施（法人運営課）※受託

職員３人（社会福祉士２人、介護支援専門員１人）が、栃木市内の地域包括支援センターの業務に従事した。

ウ　障がい者関係

（ア）障がい者等移送サービス事業の実施（大平支所）

公共交通機関の利用が困難な方を対象に、車いすやストレッチャーの使用等による市外の医療機関への通院、入院等の移送サービスを実施した

運行日数　　１６７日

実利用人数　　６３人

利用回数　　４７３回

（イ）栃木市障がい児者相談支援センター事業の実施（法人運営課）※受託

障がい者相談支援専門員として職員２人が、栃木市障がい児者相談支援センターの業務に従事した。

（ウ）障がい者等移動支援事業の実施（福祉サービス課）※受託

屋外での移動が困難な障がい者等を対象に、自立生活及び社会参加促進のため、ホームヘルパーによる外出支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数	１人	１人	２人
派遣回数	１５回	１回	１６回
派遣時間	１６時間	５時間	２１時間

（エ）栃木市くらしだいじネット緊急時支援事業（福祉サービス課）※受託

日頃介護している方が急病にかかるなどの理由により、自宅で一人で過ごせない障がい者等を対象に、訪問による支援を行った。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数	０人	１人	１人
派遣回数	０回	２回	２回
派遣時間	０時間	３時間	３時間

エ　その他

（ア）法律相談の実施（弁護士）（大平支所）

市民からの法律的な問題に対して、専門家である弁護士が助言等を行った。

実施日　　毎月第１、第３火曜日（午前９時から正午）

場　所　　ふるさとふれあい館

相談件数　１１６件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
不動産（土地等）	１３件	金銭トラブル	２７件	家族	５件
相続	２８件	離婚	１０件	近隣トラブル	１２件
事故	５件	職業・生業	４件	その他	１２件

（イ）産前産後ヘルパー派遣事業の実施（福祉サービス課）※受託

日中、家事及び育児を行う者が他にいない妊婦等に対して、ホームヘルパーを派遣して、家事や育児の支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数	８人	０人	８人
派遣回数	４９回	０回	４９回
派遣時間	５４時間	０時間	５４時間

２　ボランティア活動への参加促進と支援

（１）ボランティアセンターの運営

ア　ボランティアの相談・登録（地域福祉課、各支所）

より多くの市民が気軽にボランティア活動へ参加できるようにするため、ボランティアの発掘、育成等の基盤づくり、ボランティアに関する登録・相談等を行った。

相談件数　　２６５件（内訳：活動希望者による相談７８件、
協力依頼者による相談１４５件、
その他４２件）

登録数　　個人　１４０人　　団体　１９９団体

イ　ボランティア保険への加入促進（地域福祉課、各支所）

ボランティア活動中のケガや賠償責任を補償するボランティア活　動保険、及びボランティアグループや福祉団体の行事中の事故を補償するボランティア行事用保険を受け付けた。

ボランティア活動保険加入数

団体　１０６団体（２，５０６人）

個人　４７人

ボランティア行事用保険加入数　１９３件

（２）人材育成

ア　手話講座の開催

（ア）手話奉仕員養成講座の開催（地域福祉課）

聴覚に障がいのある方へ情報を手話で伝えるボランティアの養成と障がい者への理解を深めることを目的に、手話奉仕員養成講座を開催した。

開催期間　　令和７年４月１６日～令和８年３月１８日
毎週水曜日（全４７回）

場　所　　栃木保健福祉センター

受講人数　　１３人

（イ）手話のミニ講座の開催（地域福祉課）

手話に興味を持ち、手話奉仕員養成講座等への参加促進のために、手話のミニ講座を開催した。

開催回数　１０回

場　所　　栃木保健福祉センター
受講人数　６５人

イ　ふれあい在宅福祉サービス協力会員研修会の開催（地域福祉課）

ふれあい在宅福祉サービスにおける協力会員活動の向上と、住民参加型在宅福祉サービスについての理解や関心を高め、協力会員の増加につなげることを目的に、協力会員と市民を対象とした研修会を開催した。

開催日　　令和７年１２月２３日（火）
場　所　　ふるさとふれあい館
内　容　　掃除の基本を学ぶ　お掃除講座
講　師　　おそうじ本舗　小山駅西店　中川勇毅　氏
参加人数　２４人

ウ　運転ボランティア養成研修会の開催（岩舟支所）

運転ボランティアの人材を育成するとともに、安全・安心に移動手段の確保という地域の福祉課題に取り組むことができるよう、運転ボランティアに必要な知識と技術を習得するための研修会を開催した。

開催日　　令和８年３月９日（月）
場　所　　栃木自動車教習所
内　容　　住民共助の役割、安全運転の基本、車両の運転等
参加人数　３人

エ　人権（介護）講演会の開催（地域福祉課）

さまざまな差別や人権侵害の事象がある中、人権侵害のひとつである部落差別（同和問題）についての理解と認識を深め、市民の人権意識の醸成を図ることを目的に、市人権・男女共同参画課との共催で人権講演会を開催した。

開催日　　令和８年２月３日（火）
場　所　　栃木保健福祉センター
内　容　　学校では教えてくれない差別と人権の話
講　師　　部落解放同盟栃木県連合会　書記長　戸田　眞　氏
参加人数　２８人

オ　栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」の開催（地域福祉課）

認知症高齢者を支える取り組みの事例や、認知症に関する啓発を目的に、栃木市、栃木市特別養護老人ホーム・養護老人ホーム連絡協議会との共催で、栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」を開催した。

開催日　　令和７年９月２３日（火）
場　所　　とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）
内　容　　講演「認知症の方との関わり方について」
　　映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします」
講　師　　チームオレンジ STAND BY YOU 代表　山口雅之 氏
参加人数　３８０人

カ　実習生の受け入れ（地域福祉課、福祉サービス課、藤岡支所）

（ア）将来、社会福祉等の専門職として活躍する人材育成の一助として、社会福祉士等の実習生を受け入れた。

学校名等	実習期間（実習日数）	受入人数	担当部署等
マロニエ医療福祉専門学校（看護学科）	令和7年10月20日、22日（2日）	4人	老人福祉センター福寿園
	令和7年10月28日、31日（2日）	4人	
	令和7年10月20日、22日（2日）	16人	老人福祉センター長寿園
	令和7年10月28日、31日（2日）	16人	
介護支援専門員実務研修実習	令和8年1月19日、20日、26日（3日）	1人	福祉サービス課

（イ）栃木県社会福祉協議会主催の初任者職員研修カリキュラムの一環として、市町社協現場実習生を受け入れた。

社協名	実習日	受入人数	担当部署等
栃木県社会福祉協議会	令和7年7月22日（火）	1人	地域福祉課
佐野市社会福祉協議会	令和7年7月16日（水）	1人	福祉サービス課
	令和7年7月17日（木）	1人	藤岡支所
	令和7年7月30日（水）	1人	地域福祉課
小山市社会福祉協議会	令和7年7月16日（水）	1人	地域福祉課
足利市社会福祉協議会	令和7年7月18日（金）	1人	地域福祉課

キ　ふくしミニ体験講座の開催（地域福祉課、各支所）

ボランティアを始めたいと思っている方や興味のある方等を対象に、各ミニ講座の体験を通してボランティア活動や福祉に対する関心と理解を高めることを目的に開催した。

講座名	開催日	延べ受講人数	担当部署
傾聴入門講座	令和7年7月2日（水）、9日（水）、16日（水）	61人	都賀支所 西方支所
ふれあい在宅福祉サービス協力会員研修会（再掲）	令和7年12月23日（火）	24人	地域福祉課 大平支所
地域福祉サポーター スタートアップ研修会（再掲）	令和8年2月9日（月）	31人	地域福祉課

（３）福祉団体・ボランティア団体等活動支援

ア　福祉団体・ボランティア団体等への補助

地域における福祉活動の推進を図るため、市内の福祉団体・ボランティア団体の活動に対する補助を行った。（４９団体）

イ　傾聴ボランティアスキルアップ研修の実施

傾聴ボランティア活動者のスキルアップ及び活動者同士の交流促進を図ることを目的として開催した。

開催日　令和７年９月１８日（木）
場　所　栃木保健福祉センター
講　師　栃木県傾聴ボランティア連絡協議会 会長 黒川 貢 氏
参加人数　１８人

（４）収集ボランティア運動の実施

ア　エコキャップ回収運動の実施（藤岡支所、西方支所、岩舟支所）

世界の子ども達のためのワクチン購入にエコキャップを活用している団体への寄贈や、ボランティア団体の活動支援などにエコキャップを活用するため、回収運動を実施した。

回収量　６３９，５００個

イ　アルミ缶回収運動の実施（西方支所）

西方支所でアルミ缶を１４０ｋｇ回収し、その収益金を西方町ボランティア連絡協議会が実施する福祉事業に活用した。

ウ　入れ歯回収ボックスの設置（地域福祉課）

入れ歯に含まれている貴金属のリサイクル収益金を、世界の恵まれない子ども達の支援に活用していただくため、市役所本庁舎、栃木保健福祉センター、本会各支所、各老人福祉センターにＮＰＯ法人日本入れ歯リサイクル協会の回収ボックスを設置した。

回収数　１０個

（５）被災地支援及び災害時支援体制強化

ア　栃木市災害ボランティア支援委員会の開催（地域福祉課）

災害時に災害ボランティアセンターの設置・運営が迅速かつ効果的に行えるよう、栃木市災害ボランティアの支援委員会を開催し、関係機関・団体と災害ボランティアセンターの設置や人材養成に関して協議・検討を行った。

開催日　令和７年９月２日（火）
場　所　栃木保健福祉センター
協議内容　災害ボランティア支援委員会等の活動内容について
　　栃木市災害ボランティアセンター資機材ネットワーク構築事業について
参加人数　１０人

イ　防災訓練への協力（地域福祉課）

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化、並びに職員の災害ボランティアセンターの運営の迅速化を図るために実施された栃木市総合防災訓練に参加協力した。

実施日　　令和７年１０月４日（土）

場　所　　藤岡渡良瀬運動公園

内　容　　災害ボランティアセンターの受付訓練

ウ　栃木市災害ボランティアセンター資機材ネットワーク構築事業の実施（地域福祉課）

市民や民間企業等と連携協働し、活動資機材を確保し、被災者への支援を充実させるとともに、地域における災害ボランティア活動への理解促進と意識醸成を図ることを目的に、資機材ネットワーク構築事業（ストックヤード事業）を実施した。

登録者数　３件

エ　ストックヤード事業の事業連携に関する協定の締結（地域福祉課）

災害発生時に必要な資機材が十分に確保出来ない場合に小山市ストックヤード事業を活用し、円滑な災害救助活動が行えるよう災害ボランティア活動用資機材整備事業の事業連携に関する協定を小山市社会福祉協議会と締結した。

締結日　　令和８年３月２６日（木）

３　学校や地域における福祉教育の推進

（１）小・中学校福祉授業等への職員等の派遣や体験活動の受け入れ（地域福祉課、各支所）

市内小･中学校等からの福祉やボランティア活動に関する授業実施の相談や地域からの福祉講座実施の相談に応じ､職員やボランティアグループ等の講師派遣、体験活動の受け入れを行った。

ア　小・中学校等への派遣（５３件）

派遣日	派遣先学校名等	派遣の内容
令和７年 ６月１３日（金）	岩舟小学校　（４年）	みんなに優しいまちづくり、心のバリアフリー
６月２０日（金）	栃木中央小学校（４年）	車いす体験
６月２４日（火）	家中小学校　（４年）	車いすユーザーとの交流、車いす体験、アイマスク体験
６月２５日（水）	栃木中央小学校（４年）	福祉機器について
６月２６日（木）	岩舟中学校	折り紙ボランティア講座①
６月２７日（金）	岩舟中学校	折り紙ボランティア講座②
７月　１日（火）	大宮南小学校（3・4年）	心のバリアフリー、車いす体験
７月　４日（金）	岩舟小学校　（４年）	盲導犬ユーザーとの交流、すぎのこ会とのニュースポーツ交流
７月１０日（木）	栃木南小学校　（４年）	テーマ型講話 （車いすユーザー・視覚障がい者・ボランティア・介護事業者）

７月１４日（月）	小野寺小学校　（６年）	地域のお宝発見隊①
９月　８日（月）	岩舟中学校	モルックボランティア講座①
９月１６日（火）	大宮南小学校（３・4年）	ろう者の生活について、手話体験
９月１９日（金）	岩舟中学校	モルックボランティア講座②
９月２２日（月）	真名子小学校　（４年）	認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験
９月２５日（木）	岩舟小学校　（４年）	点字を知ろう（点字体験）
９月２９日（月）	岩舟小学校　（４年）	点字を知ろう（点字体験）
１０月　６日（月）	栃木南小学校　（４年）	自助具の体験、一緒に紙芝居をやろう
１０月　９日（木）	栃木第四小学校（４年）	車いす体験、アイマスク体験
１０月１０日（金）	大宮北小学校　（４年）	共同募金について
１０月１７日（金）	小野寺小学校　（４年）	盲導犬ユーザーとの交流
１０月２０日（月）	栃木第四小学校（４年）	盲導犬ユーザーとの交流
１０月２０日（月）	大平東小学校　（４年）	視覚障がい者について学ぶ、点字体験等
１０月２２日（水）	栃木第四小学校（４年）	点字体験
１０月２４日（金）	大宮北小学校　（４年）	盲導犬ユーザーとの交流
１０月２４日（金）	大平南小学校　（４年）	車いす体験
１０月２９日（水）	栃木第四小学校（４年）	共同募金について
１１月　７日（金）	大宮北小学校　（４年）	手話体験
１１月　７日（金）	大宮北小学校　（４年）	点字体験
１１月　７日（金）	大平東小学校　（４年）	高齢者疑似体験
１１月１０日（月）	大平東小学校　（４年）	盲導犬ユーザーさんのお話
１１月１０日（月）	家中小学校　（４年）	認知症の紙芝居、高齢者疑似体験
１１月１１日（火）	大平中央小学校（３年）	手話親子学習及びふくし講座
１１月１１日（火）	赤麻小学校　（４年）	車いす体験、ボッチャ体験
１１月１１日（火）	小野寺小学校　（４年）	シニアクラブとグラウンドゴルフをとおした交流
１１月１４日（金）	栃木第五小学校（４年）	盲導犬ユーザーのお話
１１月１４日（金）	小野寺小学校　（６年）	地域のお宝発見隊②
１１月１７日（月）	大平東小学校　（４年）	車いす体験
１１月１７日（月）	岩舟小学校　（４年）	手話を学ぼう（手話体験）
１１月１８日（火）	大平東小学校　（４年）	手話体験
１１月１８日（火）	部屋小学校　（４年）	高齢者疑似体験
１１月２５日（火）	大宮北小学校　（４年）	手話体験
１１月２７日（木）	真名子小学校　（４年）	車いす体験
１１月２７日（木）	大平中央小学校（４年）	アイマスク体験
１２月　５日（金）	栃木第五小学校（４年）	車いす体験
１２月　５日（金）	部屋小学校　（４年）	車いす体験、視覚障がい者体験
１２月　５日（金）	小野寺小学校　（６年）	地域のお宝発見隊③
１２月　８日（月）	大宮南小学校（３・4年）	盲導犬ユーザーとの交流
１２月　８日（月）	真名子小学校　（４年）	点字体験
１２月１２日（金）	千塚小学校　（４年）	手話体験、点字体験
１２月１２日（金）	岩舟小学校　（４年）	シニアクラブとグラウンドゴルフをとおした交流

１２月１５日（月）	国府北小　　（５年）	福祉について、車いす体験、手話体験
令和８年 ２月１８日（水）	小野寺小学校　（６年）	地域のお宝発見隊④
２月２０日（金）	大平中学校福祉委員会	高齢者疑似体験

イ　学校以外への派遣（８件）

派遣日	派遣先	派遣の内容
令和７年 ４月２３日（水）	上地区さくら会	地域のつながりについて（講話）
６月１９日（木）	全国市町村国際文化研修所	地域共生社会の実現に向けて ～重層的支援体制整備事業を中心に～
８月　８日（金）	全国コミュニティライフサポートセンター	生活支援コーディネーター養成オンライン研修
１１月２６日（水）	ＪＡしもつけ岩舟支店	成年後見制度とあすてらすについて
１２月１０日（水）	佐野日本大学短期大学	地域福祉と包括的支援体制（講話）
令和８年 ２月２０日（金）	全国コミュニティライフサポートセンター	生活支援コーディネーターによる大座談会
２月２６日（木）	全国コミュニティライフサポートセンター	生活支援コーディネーターのための中堅研修
３月２４日（火）	ＪＡしもつけ岩舟支店	認知症紙芝居と介護予防体操

（２）児童、生徒のための福祉講座の開催（地域福祉課、各支所）

夏休みを利用して、福祉やボランティア活動に対する子どもたちの理解と関心を高めることを目的に、サマーボランティアスクールを開催した。

会場	開催日	内容	参加人数	場所
中央地域	令和７年 ８月２１日（木） ２２日（金）	【１日目】 高齢者と「ｅスポーツ・昔遊びであそぼう」 【２日目】 装着型サイボーグ HAL 体験、介護用品、福祉機器の体験	１日目 ２３人 ２日目 ２２人	【１日目】 老人福祉センター長寿園 【２日目】 とちぎロボケアセンター、老人福祉センター長寿園
南部地域	令和７年 ８月　７日（木） ２２日（金）	【１日目】 認知症サポーター養成講座、出張オレンジカフェ 【２日目】 装着型サイボーグＨＡＬ体験、介護用品、福祉機器の体験	１日目 ２３人 ２日目 ２６人	【１日目】 道の駅みかも 【２日目】 とちぎロボケアセンター、老人福祉センター長寿園

北部地域	令和７年 ７月３１日（木） ８月　１日（金）	【１日目】 高齢者との交流（縁日を楽しもう！・ダンボールで羽子板製作） 【２日目】 装着型サイボーグＨＡＬ体験、介護用品、福祉機器の体験	１日目 ２６人 ２日目 ２６人	【１日目】 西方支所 【２日目】 とちぎロボケアセンター、老人福祉センター長寿園

（３）福祉教育推進事業の実施（地域福祉課、各支所）

ボランティア活動などの体験を通して、児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高め、社会参加や社会連携の精神を育むことを目的としている。また、地域社会・学校・家庭が連携し、地域に密着した福祉教育を推進するため、市内の小中学校及び高等学校等が実施する福祉教育活動に対し、活動経費の補助を行った。

（幼保４園、小学校２２校、中学校１校、高校４校）

（４）福祉体験機器等の貸出（地域福祉課、各支所）

福祉教育を推進するため、学校や施設に対し、各種福祉体験機器等の貸し出しを行った。

（点字盤、高齢者疑似体験セット、車椅子、ボッチャの貸出　１８件）

４　生活困窮者への支援及び成年後見事業の実施

（１）生活困窮者に対する支援の推進

ア　生活困窮者自立支援事業の実施（地域福祉課）※受託

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却し、社会的・経済的に自立することを目的に、支援対象者の個々の状態に応じた包括的な相談支援事業を実施した。

（ア）支援調整会議の開催

本会とちぎ市くらしサポートセンターが作成する支援計画の内容の検証や関係機関及び関係者等の連絡調整並びに事後評価等の検証等を行うことを目的に、支援調整会議を、年１１回開催した。

（イ）自立相談支援事業（必須事業）

新規相談受付件数　２６２件
プラン作成件数　　５７件
相談内容　　自立相談支援、家計相談、学習支援、一時生活支援、住居確保給付金

（ウ）学習支援事業（任意事業）

生活困窮等の理由から学習環境に課題のある世帯の小・中学生を対象に、学校授業の補習、進学のための学習や進路相談などを実施した。

a　短期集中型学習サポート塾（小中学生対象。夏、冬休み期間）

○夏休み期間

実施期間　　令和７年７月２９日（火）～３１日（木）、
　　８月４日（月）、５日（火）、７日（木）
場　　所　　栃木会場：栃木保健福祉センター
　　大平会場：大平公民館
参加人数（両会場）
　小学５・６年生：登録者１７人、延べ参加人数　４３人
　中学１・２年生：登録者１６人、延べ参加人数　３５人
　中学　　３年生：登録者１７人、延べ参加人数　２４人
　　計　　：登録者５０人、延べ参加人数１０２人

○冬休み期間

実施期間　　令和７年１２月２６日（金）、２７日（土）
場　　所　　栃木保健福祉センター
参加人数
　小学５・６年生：登録者　９人、延べ参加人数１５人
　中学１・２年生：登録者１２人、延べ参加人数１２人
　中学　　３年生：登録者１６人、延べ参加人数１６人
　　計　　：登録者３７人、延べ参加人数４３人

○体験会

実施期間　　令和７年８月２０日（水）の１日間
場　　所　　栃木保健福祉センター
参加人数
　小学５・６年生：登録者４人、延べ参加人数３人
　中学１・２年生：登録者３人、延べ参加人数３人
　中学　　３年生：登録者２人、延べ参加人数２人
　　計　　：登録者９人、延べ参加人数８人

b　通所学習（中学生対象）

実施期間　　令和７年６月７日（土）～令和８年２月２８日（土）
　　毎週土曜日
場　所　　栃木会場：栃木保健福祉センター
　　大平会場：ふるさとふれあい館
参加人数（両会場）
　中学１・２年生：登録者１９人、延べ参加人数１５９人
　中学　　３年生：登録者２３人、延べ参加人数２２６人
　　計　　：登録者４２人、延べ参加人数３８５人

ｃ　通信学習（小中学生対象）

実施期間　　令和７年６月７日（土）～令和８年２月２８日（土）
毎週土曜日

参加人数　　通信教育のみ：３７人（小学生１８人、中学生１９人）

（エ）学習支援事業参加者や卒業生への社会参加支援

学習支援事業参加者と卒業生に対し、地域イベント等でのボランティア募集を周知し、ボランティア活動に参加することで、社会参加を図った。

卒業生のボランティア登録者数　４人

（オ）家計改善支援事業の実施（任意事業）

家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況を明らかにした上で、生活再生に向けた意欲を引き出し、家計の視点から必要な情報提供や専門的助言・支援等を行うことにより家計を管理する力を高め、早期に生活を再生することを目的に、家計相談支援事業を実施した。

プラン作成人数　　３８件　　延べ相談件数　　４４４件

（カ）就労準備支援事業の実施（任意事業）

被保護者又は経済的困窮の状態にある者であって、一般就労が困難な者に対し、生活習慣の形成のための指導・訓練、就労の前段階として必要な社会的能力の習得及び就労体験や、一般就労のための就職活動の技法や知識の取得支援などを実施し、基礎能力を身につけることで安定的な就労に就き、経済的困窮状態から脱却を図ることを目的に、就労準備支援事業を実施した。

プラン作成件数　　２件　　活動回数　　３５回

（キ）栃木市フードバンク事業の実施

食品ロス削減と地域福祉の向上に資することを目的として、安全に食べることができるにもかかわらず廃棄される食品や市場流通が困難な食品を、個人・法人・団体から無償で受け入れたうえで、食糧支援を必要とする者、各支援団体、福祉施設等へ提供する取り組みを実施した。また、これらの食品提供と併せて、包括的な相談支援を行うことにより、生活困窮者等の自立支援を図り、地域における支え合いの仕組みづくりを推進するため、栃木市フードバンク事業を実施した。

食品受け入れ件数　　１６３件

日用品等受入れ件数　　２４件

（ク）事業啓発等の実施

地域課題の共有及び担い手の育成を図ることを目的に、イベント等に参加し、市内子育て団体及び地域住民等に対して、生活困窮者自立支援事業啓発のための周知活動等を実施した。

実施回数　　３回

（ケ）くらしサポート事業（旧事業名：緊急一時食糧支援事業）の実施

貸付相談等の場において、生命の維持や自立に向けて一時的な食糧支援が必要と判断される相談者に対し、米や缶詰等の食糧を支給した。また、学習支援事業に参加する児童・生徒の世帯のうち、米や生活用品の配付を必要とする世帯に対しても、米等の提供を行い、生活の安定と学習継続を支援した。

支援件数　　４７７件

支援物品　　米、缶詰、乾麺、レトルト食品、アルファ米等

イ　各種資金の貸し付け・相談（地域福祉課、各支所）

（ア）生活福祉資金の貸付※受託

栃木県社会福祉協議会が低所得者、障がい者、高齢者に対し、各種資金の貸し付けを行う生活福祉資金の窓口として、民生委員・児童委員と連携し、申請に必要な支援等を行った。

【新規貸付実績】

資金の種類	件数	金　額
福祉資金（福祉費）	２件	１，１４３，０００円
教育支援資金（就学支度費）	１件	５００，０００円
教育支援資金（教育支援費）	３件	２，０１６，０００円

（イ）緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急的な生活資金の貸付として令和２年４月から令和４年９月に実施された緊急小口資金等の特例貸付を受けた借受人に対し、償還に関する相談対応等、以下のフォローアップ支援を開始した。

ａ　償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援

・訪問、架電等による生活状況の把握

・自立相談支援機関の支援を希望する場合、自立相談機関への借受人に関する情報の提供

ｂ　償還免除申請に未応答の借受人へのフォローアップ支援

・訪問、架電等による償還免除申請の勧奨や申請書の作成支援

・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内

ｃ　償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォローアップ支援

・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内

・償還猶予、償還計画変更、少額返済の受付及び意見書の作成

・訪問、架電等による生活状況の把握

・自立相談支援機関との連携による生活再建に向けた支援

・償還猶予期間中の借受人への支援

ｄ　その他

・相談希望の確認アンケートの実施

実施時期及び対象者

令和７年　５月　償還免除になった借受人

令和７年　８月　特例貸付緊急小口資金２４回滞納借受人

令和７年１１月　特例貸付緊急小口資金１～２３回滞納借受人

アンケート送付数　　８２９世帯

（5月実施：２１０世帯、8月実施：２２９世帯、１１月実施：３９０世帯）

返信世帯数　　３６世帯（４．３％）

（５月実施：２１世帯、８月実施：２世帯、１１月実施：１３世帯）

無反応世帯数　　６３０世帯（７６．０％）

（5月実施：１７６世帯、8月実施：１６５世帯、１１月実施：２８９世帯）

住所不明世帯数　　１６３世帯（１９．７％）

（５月実施：１３世帯、８月実施：６２世帯、１１月実施：８８世帯）

・令和７年度償還免除者・償還猶予者の状況

貸付種類	償還免除者	償還猶予者
緊急小口資金特例貸付	１２件	７件
総合支援資金特例貸付	７件	１７件
総合支援資金（延長）特例貸付	６件	９件
総合支援資金（再貸付）特例貸付	１５件	１２件

（ウ）社会福祉金庫の貸付

生活保護が開始されるまでの間の生計の維持が困難な世帯､生活保護世帯で、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった世帯に対し、生活一時金の貸し付けを行い、生活安定の支援を図った。

令和７年度貸付金　　７５件　　１，９３０，０００円

令和７年度償還金　　６７件　　１，７５６，０００円

（償還金内訳）※分割償還含むため償還件数が超過する。

過年度貸付分　　９件　　２６６，０００円

令和７年度貸付分　５８件　　１，４９０，０００円

（エ）高額療養費の貸付

高額療養費を貸し付けることにより、療養者世帯の生活安定の助長を図った。

令和７年度貸付金　　５件　　１，９９８，０００円

令和７年度償還金　　３０件　　５，０１０，０００円

（償還金内訳）

過年度貸付分　　２７件　　３，５２８，０００円

令和７年度貸付分　　３件　　１，４８２，０００円

（２）権利擁護事業などの推進

ア　法人後見事業の実施（地域福祉課）

親族や専門職による後見人が得られにくい方に対し、家庭裁判所の審判を経て、本会が法人として成年後見人等を受任した。

受任件数１１件（うち新規２件）

（類型内訳）

後　見　　９件（高齢者７件、知的障がい者１件、精神障がい者１件）

保　佐　　０件

監督人　　２件（知的障がい者２件）

（ア）法人後見運営委員会の開催

法人後見業務の適正な実施を担保するため、法人後見受任の適否の判断や後見業務への指導を行う法人後見運営委員会（学識経験者や行政職員で構成）を年３回開催した。

（イ）法人後見ケース検討会議の開催

適正な後見業務を行うため、学識経験者、地域包括支援センター、障がい児者相談支援センター、あすてらす・とちぎ等の関係機関担当者とのケース検討会議を年４回開催し、法人後見受任の適否、後見業務の検討を行った。

イ　権利擁護・成年後見支援センター事業の実施（地域福祉課）※受託

（ア）成年後見制度に関する相談・利用支援

認知症の高齢者や障がい等で、判断能力が十分でない方の権利を擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることで、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことを目的に、相談窓口を設置し、助言、情報提供した。

相談人数　　９２人　　相談延べ件数　１４９件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
法定後見関係	59 件	任意後見関係	0 件	法人後見関係	1 件
申立て相談等	8 件	あすてらす関係	3 件	相続・遺言・終活	6 件
親族後見等相談	0 件	専門職への相談	38 件	その他	34 件

（イ）司法書士専門相談

法律問題に関する市民の相談に対し、専門家である司法書士が助言した。

実施日　　毎月第２火曜日　午前９時３０分～午前１１時３０分

場　所　　栃木保健福祉センター

相談人数　　３８人

相談延べ件数　３８件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
成年後見制度	8 件	債務	2 件	売買	3 件
贈与	1 件	相続	19 件	財産分与	1 件
遺言	1 件	借地借家	1 件	その他	2 件

（ウ）成年後見制度に関わる広報及び啓発

a　成年後見制度・市民後見人啓発事業

開催日　　令和７年１０月１８日（土）
場　所　　岩舟文化会館(コスモスホール)
内　容　　「ふたたび風を吹かせます
　　笑って学ぶ成年後見制度」
【第１部】「漫才」
　　漫才師　青空一風・千風 氏
　　※青空一風氏は足立区の市民後見人
【第２部】「成年後見制度Ｑ＆Ａ、○×クイズ」
　　司会　青空一風 氏
　　解説　司法書士　古田剛康 氏
参加人数　１５０人

b　出前講座の開催

成年後見制度の普及啓発を図るため、地域住民や関係機関に対し、出前講座を開催した。

開催日	内　容	依頼団体等	参加人数
令和７年 ６月１２日（木）	成年後見制度について	傾聴ボランティアほほえみ	１２人
６月３０日（月）	終活の知識とエンディングノートの活用	古宿シニアクラブ	１９人
９月１０日（水）	成年後見制度について	幸寿苑たかしまの郷	２４人
１０月１７日（金）	事例を通して学ぶ「あすてらす」と「成年後見制度」	藤岡地域包括多職種交流会	１５人
１１月２１日（金）	終活の知識とエンディングノートの活用	ふくぴーカフェ	２９人
１１月２５日（火）	終活の知識とエンディングノートの活用	大宮あったかサロン	３２人
１１月２６日（水）	権利擁護制度について～日常生活自立支援制度と成年後見制度～	ＪＡしもつけ岩舟支店	１９人
令和８年 ２月１９日（木）	「日常生活自立支援事業あすてらす」と「事務委任」、「死後事務」について	栃木市在宅医療・介護連携推進会議	７０人
２月２７日（金）	終活の知識とエンディングノート、人生会議の活用	藤岡地区社会福祉協議会	１２人
３月　９日（月）	終活の知識とエンディングノート、人生会議の活用	藤岡支所　会食会	２２人

３月１９日（木）	終活の知識とエンディングノート、人生会議の活用	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会	２５人

（エ）成年後見推進委員会の開催（地域福祉課）

成年後見制度の利用の促進に関する法律及び成年後見制度利用促進基本計画に基づき、栃木市における市民後見人制度を含む成年後見制度の推進等に関して必要な事項を検討するため、栃木市成年後見推進委員会を年３回開催した。

開催日	内　容
令和７年 ６月６日（金）	・委員長、副委員長の選任について ・第１期栃木市成年後見制度利用促進計画の報告について ・令和７年度成年後見制度・市民後見人啓発事業について ・市民後見人養成講座フォローアップについて
９月５日（金）	・市民後見人の受任方法について
１２月５日（金）	・市民後見人候補者名簿登録及び申立について ・受任調整について

（オ）市民後見人養成講座フォローアップ研修「実務編」の開催

市民後見人養成講座フォローアップ研修修了者に対する成年後見制度の習得向上を目的に、市民後見人養成講座フォローアップ研修を栃木保健福祉センターにて４回開催した。

開催日	内　容	受講人数
令和７年 ６月３０日（月）	・もしもの時の話し合い ～縁起でもない話を考える～ 講師　とちぎメディカルセンター職員	２３人
９月１２日（金）	・事例検討「専門職後見人の後見活動」 講師　社会福祉士　吉澤洋介 氏	１８人
１０月１８日（土）	・栃木市成年後見制度・市民後見人啓発事業（再掲）	１７人
令和８年 １月３０日（金）	・相続登記の義務化・遺言書・相続事例 講師　司法書士　小板橋　薫 氏	１７人

（カ）市民後見人の監督

市民後見人と３カ月に一回面談を行い、毎月の後見活動状況・収支状況の把握・確認を行い、後見活動等の相談に応じ、助言を行った。また、市民後見人として、宇都宮家庭裁判所へ１年間の定期報告を行った。

ウ　日常生活自立支援事業（あすてらす・とちぎ）の実施（地域福祉課）※受託

市内の認知症高齢者、知的障がい者等、判断能力が十分でない方や日常生活に不安を感じている方の生活をサポートするため、専門員２人、生活支援員２３人を配置し、各種の相談に応じるとともに、福祉サービス利用援助や金銭管理サービス等の支援サービスを実施した。

相談件数　　１，１４３件
訪問調査回数　　３５５回
支援回数　　６０７回
実利用人数　　４８人（うち新規６人、年度中終了１２人）
（内訳）
高齢者１３人、精神障がい者２０人、知的障がい者１３人、
身体障がい者２人

５　介護保険事業及び障がい福祉サービス事業等の実施

（１）栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の開催・運営（福祉サービス課）

栃木市における介護保険事業等の活性化と福祉サービスの一層の充実を図るために設立された栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の事務局を担い、市内介護保険事業所の資質向上を図ることを目的に、会員への連絡調整やメールを活用した情報発信、交流や研修会の企画・立案を行った。

ア　栃木市在宅介護サービス事業所連絡会研修会の開催

開催日　　令和８年２月２０日（金）
場　所　　栃木保健福祉センター
内　容　　「栃木市高齢者福祉について」
「現場で役立つアンガーマネジメント～怒りのコントロール～」
講　師　　栃木市高齢介護課長　唐木田　仁 氏
ヤマゼンコミュニケイションズ株式会社
常務取締役　山本果奈 氏
参加人数　２９人

（２）栃木市事業所交流・学習会（丸ごと障介サロン）の開催（福祉サービス課）

栃木市の福祉力の向上と地域共生社会の実現を目指すため、福祉関係者の連携強化を目的に、地域の障がい者や要介護者等の日常生活を支える介護保険事業所と障がい福祉サービス等事業所間の情報共有と相互理解を図る場として、栃木市事業所交流・学習会（丸ごと障介サロン）を開催した。

開催日　　令和８年１月２２日（木）
場　所　　栃木保健福祉センター
内　容　　「楽しく学べる成年後見制度」
講　師　　地域福祉課権利擁護係
参加人数　２９人

（３）介護保険事業の実施

ア　介護保険事業職員研修会の開催（福祉サービス課）

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、介護保険事業職員を対象とした研修会を開催した。（障がい福祉サービス事業職員研修会と合同開催）

開催日	研修内容	参加人数
令和７年 １０月８日（水）	自分にも相手にも優しい伝え方 ～アサーションの基本と実践～	１７人

※参加者には障がい福祉サービス事業従事職員を含む。

イ　居宅介護支援事業の実施（福祉サービス課）

介護保険法に基づく居宅介護支援及び介護予防支援業務（ケアプラン作成等）を１事業所（栃木市社協ケアプランセンター）で実施した。

実利用人数　　３６３人
延べ作成件数　３，４７２件
月平均作成件数　２８９．３件

ウ　訪問介護（ホームヘルプサービス）事業の実施（福祉サービス課）

（ア）訪問介護

介護保険法に基づいて、要介護状態の方の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護事業を２事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用者人数		８２人	７４人	１５６人
身体介護	派遣回数	１，１８６回	４，２４６回	５，４３２回
	派遣時間	６９６時間１５分	２，４１６時間００分	３，１１２時間１５分
生活援助	派遣回数	４，３３８回	４，５０３回	８，８４１回
	派遣時間	４，２８１時間１５分	４，０８１時間４０分	８，３６２時間５５分
身体生活	派遣回数	１，０２５回	１，１６１回	２，１８６回
	派遣時間	１，１１５時間２０分	１，２６４時間２０分	２，３７９時間４０分

（イ）訪問介護相当サービス

要支援と認定されている方の入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護相当サービス事業を２事業所で実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数	３４人	２６人	６０人
派遣回数	１，４９２回	１，４０７回	２，８９９回
派遣時間	１，４９１時間４５分	１，３７９時間００分	２，８７０時間４５分

（ウ）緩和した基準による訪問型サービス

栃木市総合事業の事業対象者と特定されている方の調理、洗濯、買物等の生活援助を行う緩和した基準による訪問型サービスを２事業所で実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数	３８人	１６人	５４人
派遣回数	１，３３６回	６２２回	１，９５８回
派遣時間	１，００２時間００分	４７９時間００分	１，４８１時間

エ　通所介護事業の実施（福祉サービス課）

介護保険法に基づいて、入浴サービスや食事の提供、日常動作訓練、その他必要な介助等を行う通所介護事業及び通所型サービス（総合事業）を２事業所で実施した。

	デイサービス福寿園	大平高齢者デイサービスセンターまゆみ
営業日	月～土（１月１日～３日除く）	月～土（祝日・12月29日～1月3日除く）
実利用人数	５４人	７２人
営業日数	３１０日	２９２日
延べ利用人数	４，３１７人	５，２５１人
1日平均利用人数	１３．９人	１８．０人

（４）要介護認定調査事業（指定市町村事務受託法人）の実施（福祉サービス課）

指定市町村事務受託法人の指定を受け、要介護認定調査業務を実施した。専任の調査員２名を配置し、社協ケアプランセンターが協力して業務を行った。

栃木市認定調査委託　　１，３９０件

（５）障害者総合支援事業等

ア　障がい福祉サービス事業職員研修会の開催（福祉サービス課）

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、障がい福祉サービス事業職員を対象とした研修会を開催した。（介護保険事業職員研修会と合同開催）

開催日	研修内容	参加人数
令和７年 １０月８日（水）	自分にも相手にも優しい伝え方 ～アサーションの基本と実践～	１７人

※参加者には介護保険事業従事職員を含む。

イ　相談支援事業（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）の実施（福祉サービス課）

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づいて、サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の作成等を、１事業所（相談支援事業所　社協とちぎ）で実施した。

	特定相談支援事業	障害児相談支援事業
実利用人数	３６人	７５人

延べ作成件数	１２３件	１９０件

ウ　障がい者居宅介護（ホームヘルプサービス）事業の実施（福祉サービス課）

障害者総合支援法に基づいて、障がい者の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の家事援助、通院時の介護や視力障がい者の同行援護を行う障がい者居宅介護事業を２事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合　計
実利用人数		３０人	１５人	４５人
身体介護	派遣回数	２８０回	３６回	３１６回
	派遣時間	２１５時間００分	３４時間００分	２４９時間００分
家事援助	派遣回数	２，２７４回	１，１４７回	３，４２１回
	派遣時間	２，４３２時間５０分	２，４２９時間１５分	４，８６２時間０５分
通院介護	派遣回数	９回	１１回	２０回
	派遣時間	１７時間５０分	３９時間３０分	５７時間２０分
同行援護	派遣回数	３１９回	２２回	３４１回
	派遣時間	４１５時間４５分	４９時間００分	４６４時間４５分

６　組織の基盤強化

（１）理事会及び評議員会等の開催（法人運営課）

ア　理事会

第１回	開催日	令和７年６月９日（月）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	会長の専決処分事項の承認（令和６年度資金収支補正予算（第６号））について、令和６年度事業報告の承認について、令和６年度決算の承認について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会「大平高齢者デイサービスセンターまゆみ」運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会「デイサービス福寿園」運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会栃木市社協北部ヘルパーステーション運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会障がい者居宅介護事業所栃木市社協北部ヘルパーステーション運営規程の一部改正について、令和７年度定時評議員会の開催について、評議員選任候補者の推薦について、評議員選任・解任委員会委員の選任について、評議員選任・解任委員会の開催について
第２	開催日	令和７年６月２７日（金）
	場　所	栃木保健福祉センター

回	議　事	会長、副会長及び常務理事の選定等について
第3回	開催日	令和７年１０月６日（月）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	会長及び常務理事の職務執行状況について、会長の専決処分事項の承認について（令和７年度資金収支補正予算（第１号））、令和７年度資金収支補正予算（第２号）について、訪問介護等事業所の統合について、特定相談・障害児相談支援事業の廃止について、令和７年度第２回評議員会の開催について
第4回	開催日	令和７年１２月８日（月）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	令和７年度資金収支補正予算（第３号）について、権利の放棄について、令和７年度第３回評議員会の開催について、評議員選任候補者の推薦について、評議員選任・解任委員会の開催について
第5回	開催日	令和８年３月５日（木）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	会長及び常務理事の職務執行状況について、令和７年度資金収支補正予算（第４号）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就業規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会経理規程の一部改正について、訪問介護等事業所の統合日の変更について、訪問介護等事業所の統合に伴う事業所及び運営規程の廃止について、訪問介護等事業所の統合に伴う運営規程の一部改正について、通所介護事業運営規程の一部改正について、令和８年度事業計画（案）について、令和８年度資金収支予算（案）について、令和７年度第４回評議員会の開催について、苦情解決のための第三者委員の委嘱について

イ　評議員会

定時	開催日	令和７年６月２７日（金）
	場　所	栃木保健福祉センター

	議　事	会長の専決処分事項の承認について（令和６年度資金収支補正予算（第６号））、令和６年度事業報告の承認について、令和６年度決算の承認について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会「大平高齢者デイサービスセンターまゆみ」運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会「デイサービス福寿園」運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会栃木市社協北部ヘルパーステーション運営規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会障がい者居宅介護事業所栃木市社協北部ヘルパーステーション運営規程の一部改正について、役員の改選について
第２回	開催日	令和７年１０月２４日（金）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	会長の専決処分事項の承認について（令和７年度資金収支補正予算（第１号））、令和７年度資金収支補正予算（第２号）について、訪問介護等事業所の統合について、特定相談・障害児相談支援事業の廃止について
第３回	開催日	令和８年１月８日（木）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	令和７年度資金収支補正予算（第３号）について、権利の放棄について、役員の選任について
第４回	開催日	令和８年３月２３日（月）
	場　所	栃木保健福祉センター
	議　事	令和７年度資金収支補正予算（第４号）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就業規程の一部改正について、訪問介護等事業所の統合日の変更について、訪問介護等事業所の統合に伴う事業所及び運営規程の廃止について、訪問介護等事業所の統合に伴う運営規程の一部改正について、通所介護事業運営規程の一部改正について、令和８年度事業計画（案）について、令和８年度資金収支予算（案）について、苦情解決のための第三者委員の委嘱について

ウ　監査

開催日　　令和７年５月２６日（月）

場　所　　栃木保健福祉センター

内　容　　令和６年度事業報告、収支決算について

エ　評議員選任・解任委員会

開催日　　令和７年６月１３日（金）

場　所　　栃木保健福祉センター

内　容　　評議員の選任について

開催日　　令和７年１２月２２日（月）

場　所　　栃木保健福祉センター

内　容　　評議員の選任について

オ　事務局会議

開催日　　原則毎月第３月曜日（年１２回　うち、拡大事務局会議２回）

場　所　　栃木保健福祉センター

カ　経営改善プロジェクトチーム会議等

経営改善を図るため、課長以上の管理職に一部係長を加えた職員で構成されるプロジェクトチームを設置し、定期的に会議を行った。またプロジェクトチームの下部組織として、全正職員を対象にしたワーキンググループ（組織強化・財務強化・事業強化の３部会）を置き、部会ごとに会議を行った。さらに、経営安定化計画推進の迅速化及び本会の運営上重要な案件で緊急性を要するものの早期着手解決を目的とした重点テーマ別検討部会を開催し、懸案の事業等の方向性を協議検討することで共通認識を図った。

キ　係長会議

各部署の係長による定期的な会議を行い、情報共有や協議事項を検討することで各部署間の連携を図った。

（２）社協会員の募集（法人運営課、各支所）

住民参加の促進と地域福祉の充実のため実施している「社協会員制度」について、自治会や地区社会福祉協議会の協力を得て、次のような実績を上げた。

（普通会費１口５００円、特別会費１口３，０００円）

ア　普通会費

合計件数　　３６，４０３件

合計口数　　３６，７５２口

金　　額　　１８，３７６，９００円

【内訳】

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
加入件数	15,006 件	8,195 件	4,148 件	3,057 件	1,402 件	4,595 件
加入口数	15,283 口	8,195 口	4,148 口	3,057 口	1,474 口	4,595 口
金　額	7,641,900 円	4,097,500 円	2,074,000 円	1,528,500 円	737,400 円	2,297,600 円

イ　特別会費

合計件数　　１，４０７件

合計口数　　１，５１２口

金　　額　　４，５５２，５００円

【内訳】

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	全域
加入件数	1,134 件	39 件	42 件	46 件	53 件	91 件	2 件
加入口数	1,162 口	44 口	49 口	71 口	64 口	120 口	2 口
金　額	3,491,000 円	132,000 円	151,000 円	216,000 円	194,500 円	362,000 円	6,000 円

（３）寄附金の受け付け（法人運営課）

本会運営資金の確保や住民参加による地域福祉の推進を図ることを目的に、各種寄附金を受け付けた。また、福祉基金の利息を地域福祉事業に活用した。

区　分	件　数	金　額
福祉基金	７７件	２，３６９，４５４円
マイクロバス	４１件	２５５，０００円
生活困窮	１８件	７２０，８２１円
一般物品	１６件	－
生活困窮物品	１８０件	－
計	３３２件	３，３４５，２７５円

（４）専門性の高い課題への対応強化（各課・各支所）

職員の資質向上を図るため、栃木県や栃木県社会福祉協議会、栃木市などの外部の機関が実施する研修会や講習会に職員が参加した。

（５）市施設の指定管理

ア　老人福祉センターの管理運営（福祉サービス課）

地域の高齢者に明るく健康的な日々を過ごしていただけるよう、福祉・介護相談や各種講座の開催、レクリエーションの場の提供など、高齢者の健康増進や教養の向上を図ることを目的に、指定管理者として２か所の老人福祉センターの管理･運営を行った。

また、職員の資質向上のため、長寿園、福寿園合同で普通救命講習会Ⅰ、感染症予防訓練を開催した。

【利用状況】

	長寿園	福寿園
開園日数	２９６日	２９６日
延べ利用人数	２９，４１３人	１５，２８３人

【延べ利用人数の内訳】

	長寿園	福寿園
当日券利用６０歳以上	６，３６９人	２，５０１人

一　　般	３９７人	４０人
市外居住者	４６人	３９人
回数券利用６０歳以上	１３，５３２人	５，２１０人
一　　般	２１９人	１７３人
市外居住者	８２人	０人
減　免　者	３，５７４人	４，５９４人
障がい者等	４，６７９人	２，００８人
小学生以下	３２９人	４７８人
団　　体	０人	２１３人
どまんなか協定該当者	１８６人	２７人

無料開放日利用者(県民の日、敬老の日等)	２２６人	１２２人

【主な事業】

		長寿園	福寿園
マッサージ	実施日数	２９６日 ※フットマッサージ	２９６日
	延べ利用人数	５，０７７人	２，５０７人
ヘルストロン	実施日数	２９６日	２９６日
	延べ利用人数	３，３６０人	１，６５１人
健康・介護相談	実施日数	随時	随時
	延べ利用人数	１６人	１５人
地域の包括的な相談支援（継続）	実施日数	随時	随時
	延べ利用人数	３１人	０人

【長寿園】

事業名	内　容	回数	延べ利用人数
自律神経を整える運動	体操及びストレッチ	２２回	４３７人
こつこつ楽しく貯筋体操	転倒予防体操	２２回	４３１人
運動＋脳トレ体操教室	運動しながら脳トレーニング	２２回	４２０人
ヨガ教室	ヨガ体操	２２回	４０６人
はじめての英会話	英会話教室	２２回	１８８人
楽しく踊ろう会	ダンス	６回	２９１人
リズム脳トレ	音楽に合わせた対応	６回	１８７人
世代間交流事業（そのべ児童館との交流）	運動会	１回	４人
防災キャンドル作り講座	防災キャンドル作りによる防災講座	１回	３人
折紙教室	折紙、くす玉作り	２回	７人

縫物講座	暖簾作り	３回	１２人
高校生おもてなし講座 （とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会と協働）	石鹸作り、配付、灯篭作り	３回	１４人
絵馬づくり講座 （とちぎ蔵の街シニアクラブ栃木支部と協働）	馬の絵馬作り	１回	７人
合同カラオケ大会 （老人福祉センター福寿園と合同）	県民の日を記念してカラオケ大会を開催（長寿園は6月１５日開催）	１回	２０人
モルック大会 （栃木商業高校協働）	モルック体験、熱中症予防講座	１回	１９人
弾き語りコンサート	ボランティアによるクリスマスコンサート	１回	１９人
新春福引き （老人福祉センター３園合同）	福引き（１月４日）	１回	１００人

【福寿園】

事業名	内　容	回数	延べ利用人数
ロコモティブシンドローム予防運動教室	加齢に伴う運動機能低下を予防するための筋力アップ教室	１２回	１３１人
コグニサイズ教室（前期）	運動と脳のトレーニングを組み合わせた認知症予防教室	１２回	１６２人
コグニサイズ教室（後期）	運動と脳のトレーニングを組み合わせた認知症予防教室	５回	９４人
フレイル予防教室（前期）	加齢による心と体が弱った状態（フレイル）を予防する運動教室	１２回	１２８人
フレイル予防教室（後期）	加齢による心と体が弱った状態（フレイル）を予防する運動教室	５回	１２７人
筋力アップ教室（前期）	転倒予防等のために筋肉の構造を知って筋力トレーニング	１２回	２１７人
筋力アップ教室（後期）	転倒予防等のために筋肉の構造を知って筋力トレーニング	５回	９８人
ビンゴ大会	センター利用者でビンゴを楽しむ	２回	１８人
市内福祉施設商品紹介事業	施設が販売するパン等を紹介する	８回	―
甘酒ふるまい	１２月３１日に甘酒を無料配布	１回	５０人
合同カラオケ大会 （老人福祉センター長寿園と合同）	県民の日を記念してカラオケ大会を開催（福寿園は6月２７日開催）	１回	５８人
千塚小町探検受入	２年生の施設体験	１回	６人
大正琴鑑賞会	大正琴サークル鑑賞会（6/19）	１回	１９人
フラダンス鑑賞会	集会室での鑑賞会（6/30）	１回	２１人
オカリナ鑑賞会	集会室での鑑賞会（7/28）	１回	１９人
ハーモニカ・腹話術鑑賞会	集会室での鑑賞会（7/29）	１回	２４人

ハーモニカ鑑賞会	集会室での鑑賞会（10/6）	１回	２５人
元気アップ教室協力	吹上地域包括支援センターが開催するシニア向け教室への協力	６回	１０２人
新春福引き （老人福祉センター３園合同）	福引き（１月４日）	１回	６４人
おれんじ喫茶ふくじゅ (認知症カフェ)開催協力	認知症の人だけでなく、誰でも安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域のボランティアが開催する認知症カフェへの協力を行った。	１２回	２４８人

イ　栃木市そのべ児童館の管理運営（福祉サービス課）

児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や情操豊かな心を育むことを目的に、各種事業の計画的な実施や利用促進のためのＰＲ活動に努めるなど、指定管理者としてそのべ児童館の管理・運営を行った。

【利用状況】

開館日数	２９５日			
利用人数	８，３６６人			
内訳				
幼　児	３，１９７人	大人（保護者）		３，０３５人
小学生（１年生～３年生）	５９７人	団体	子ども	０人
小学生（４年生～６年生）	８１２人		大　人	０人
中学生以上	７２５人			

【主な事業内容】

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぺたぺたひろば(１２回)	１７４人	子育てハッピーアドバイス	４０人
きねんび☆photo（１２回）	１３８人	ビンゴ大会	６４人
親子ビクス（１０回）	１８８人	クリスマスの飾りを作ろう	１７２人
おひさまクラブ（１１回）	１９１人	新春福引き	７８人
おはなしの玉手箱(１２回)	５９人	敬老の日のプレゼント作り	１８８人
クリスマスフルートコンサート	２９人	陶芸小物作り	２５人
夏まつり	２３０人	その他の事業（１８事業）	１，５３２人
栃女生勉強お助け隊	２９人	合　計	３，１３７人

ウ　栃木市栃木第六地区コミュニティセンターの管理運営(福祉サービス課)

市民の自主的で個性的なコミュニティ活動の推進を図るため、指定管理者として施設の管理・運営を行った。

開館日　　３６０日

延べ利用団体数　１，００８団体

延べ利用人数　　９，４７８人

エ　藤岡地域活動支援センターの管理運営（福祉サービス課）

障がい者に対する創作的活動や生産的活動の機会の提供、日常生活に必要な社会性の訓練、社会との交流促進事業など、障がい者の自立した生活を支援することを目的に、指定管理者として地域活動支援センターの管理・運営を行った。

【利用状況】

実利用人数	１５人
開館日数	２４１日
延べ利用人数	１，６３０人
１日平均利用人数	６．８人

【主な行事等】

農業体験（ふれあい農園事業）	そば打ち体験	かき氷・珈琲出店
作品展	いちご狩り	高齢者サロン訪問
藤岡ふくしまつり出店	調理実習	買物訓練
創作活動	謝恩会	機能回復訓練
広報活動用グッズ作り	外出訓練	障がい施設見学会
花見	ウォーキング大会	クリスマス会
ひな祭り	お楽しみ会	防犯・防災講座
グリーンカーテン制作	内職作業	バーベキュー会

オ　大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）管理運営（大平支所）

指定管理者として、施設の管理・運営を行った。

利用団体　　７０団体
利用回数　　１，７０７回
延べ利用人数　１３，７３９人

7　共同募金への協力

自治会等の協力を得て、次のような実績を上げた。

（１）赤い羽根共同募金（法人運営課、各支所）

目標額　　１４，９３８，０００円
実績額　　１４，２３５，７８５円

【募金内訳】

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合　計

自治会	4,822,821円	2,379,400円	1,228,000円	911,300円	498,150円	1,397,970円	11,237,641円
法人募金	747,522円	284,500円	218,000円	258,000円	69,000円	454,639円	2,031,661円
学　校	171,901円	28,352円	16,456円	34,735円	12,935円	53,847円	318,226円
その他	288,718円	62,512円	11,402円	10,457円	176,695円	98,473円	648,257円
合　計	6,030,962円	2,754,764円	1,473,858円	1,214,492円	756,780円	2,004,929円	14,235,785円

公益社団法人

栃木市シルバー人材センター

Ⅰ　組織

１ 設立年月日　　昭和57年9月9日

２ 事務所の所在地　　栃木市入舟町6-8（きららの杜とちぎ蔵の街楽習館内）

３ 名称及び代表者　　公益社団法人 栃木市シルバー人材センター
理事長　　川俣　三男

４ 役員及び職員　　理事　13名（理事長1名・副理事長1名・専務理事1名・理事10名）
監事　 2名
職員　19名（正職員6名・嘱託職員6名・補助員4名・スポット補助員2名
栃木市から派遣職員1名）

５ 会員　　808名（令和8年3月31日現在）

Ⅱ　事業の概要

シルバー人材センターは、定年退職後等の高年齢者が豊かな知識・経験・技能を生かして雇用関係でない就業を通じて地域社会に参加し「生きがい」と「健康」の増進を図るとともに、活力ある地域社会の発展に寄与することを目的としています。その趣旨に賛同した市内に住む60歳以上の健康で働く意欲のある高年齢者で組織された自主的な公益団体です。高年齢者にふさわしい仕事を引き受け、各人の希望と経験、能力に応じ、会員がお互いに力を合わせ、自分たちの手で運営し、地域社会の理解と協力を得ながら事業運営を行っております。

当センターでは、就業に関する情報の収集・調査・研究を行うとともに、会員の技能・知識の向上を図るため、刈払機や植木の剪定等の各種技能講習会を実施しています。また、仕事の確保や新会員の入会促進のため、ＣＭ放映やボランティア作業の実施、各種イベント等への参加による広報活動にも力を入れています。

主に受注している仕事は、一般家庭からは植木手入れ・除草作業、襖・障子の張替え、軽易な清掃作業等が多く、公共団体・民間事業所からは屋内外の軽作業が中心で、駐車場や施設等の管理分野の仕事も増えてきています。そのほか、派遣事業や職業紹介事業に取り組み、独自事業として、刃物研ぎを実施しています。

1　年齢別会員登録状況　（令和8年3月31日現在）

性別／年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	－	－	－	－
60 ～ 64	13	7	20	2.4
65 ～ 69	81	44	125	15.5
70 ～ 74	176	93	269	33.3
75 ～ 79	197	83	280	34.7
80歳以上	87	27	114	14.1
合　計	554	254	808	100.0
構成比 (%)	68.6	31.4	100.0	
平均年齢(歳)	75.0	74.0	74.7	

2　職群別会員登録状況

職　群／性　別	男　(人)	女 (人)	計 (人)	構成比 (%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、塗装、刃物研ぎ等	140	8	148	18.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	18	34	52	6.4
施設管理、駐車(輪)場管理等	150	23	173	21.4
パンフレット配布、外交、調査等	10	4	14	1.7
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	219	109	328	40.6
家事援助、調理補助、病院付き添い等	16	75	91	11.3
その他	1	1	2	0.3
合　計	554	254	808	100.0

3　発注者別実績

区　分	受　託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契　約　金　額 (円) 配分金	材料費	事務費	合　計
公　共	1,735	23,456	120,875,010	9,195,327	14,425,787	144,496,124
一般企業等	2,386	33,607	145,358,048	7,966,324	17,213,421	170,537,793
個人・家庭	5,189	17,263	83,602,727	19,622,282	10,023,112	113,248,121
独　自	26	121	425,244	7,779	907	433,930
合　計	9,336	74,447	350,261,029	36,791,712	41,663,227	428,715,968

4　職群別実績

区　分	受　託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契　約　金　額（円）			
			配分金	材料費	事務費	合　計
専門技術	0	0	0	0	0	0
技　能	2,033	6,822	42,460,028	13,139,594	5,027,548	60,627,170
事務整理	93	1,131	5,981,664	0	701,604	6,683,268
施設管理	564	13,771	72,610,555	711,844	8,692,135	82,014,534
販売外交	100	1,622	3,005,462	233,560	286,791	3,525,813
軽 作 業	5,387	45,888	203,353,413	22,501,293	24,266,467	250,121,173
サービス	1,159	5,213	22,849,907	205,421	2,688,682	25,744,010
そ の 他	0	0	0	0	0	0
合　計	9,336	74,447	350,261,029	36,791,712	41,663,227	428,715,968

5　労働者派遣事業

受注件数	就業延べ 人員(人)	契　約　金　額（円）			派遣協力費 (円)
		賃　金	手数料等	合　計	
23	6087	30,785,182	9,360,612	40,145,794	3,226,059

6　職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
0	0	0

福祉関係施設団体一覧表

福 祉 関 係 施 設 一 覧

保育園

くらのまち保育園	入舟町６－１	２０－５１５１
おおつか保育園	大塚町６４０－１	２７－５３４３
はこのもり保育園	箱森町３６－３１	２３－４８２７
さくら第２保育園	泉川町１９６－５	２４－３９００
けやき保育園	城内町２－１８－１３	２３－８９０５
アイ・スマイル	今泉町２－２－５	５１－６２７６
大平西保育園	大平町富田１４４７	４３－２５４５
大平南第１保育園	大平町西水代１７０５－２	４３－２７０４
大平中央保育園	大平町西野田２０－７	４３－７７０８
ひかり保育園	大平町新１３３９－１	４３－８５１１
フォレストキッズ保育園	大平町川連５０９－５	２０－０８０８
藤岡はーとらんど保育園	藤岡町赤麻１７１１－２	６２－２３５５
都賀よつば保育園	都賀町原宿２２６３－１	２９－１２３４
いわふね保育園	岩舟町静５１３３－１	５５－７９００
すみれ保育園	岩舟町静１８６６－１	５５－２３１８

児童館

はこのもり児童センター	箱森町３６－３１	２４－４０３４
いまいずみ児童館	今泉町１－２－７	２７－５３２２
そのべ児童館	薗部町２－１４－９	２０－６２３１
さくら３Ｊホール	泉川町６５１－１	２２－７１００
大平児童館	大平町蔵井２００７－１	４３－２３５０
大平みなみ児童館	大平町西水代１７０４－４	４３－９８８０

認定こども園

認定西方なかよしこども園	西方町本郷５１６－２	９２－２９００
認定こども園アルス幼稚園	片柳町１－２０－１	２２－０８２４
認定こども園アルスみなみ幼稚園	沼和田町３６－４１	２３－７１５５
認定こども園おおみや幼児教育センター	大宮町１６４７－３	２８－００３８
認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	片柳町５－１１－３７	２２－３１７５
認定こども園さくら	泉川町６５１－１	２４－３９００
さくら学園ＳＥＩ認定こども園	箱森町５０－１７	２５－１７１１
認定こども園栃木幼稚園	旭町２２－５	２４－４８０２
認定こども園ひらかわ幼稚園	大宮町２３７８－７	２７－０２３６
認定こども園吹上幼稚園	吹上町１３７６	３１－１５４３
認定こども園若葉幼稚園	小平町９－３	２４－４０７５
認定こども園おおひらふじ幼稚園	大平町富田４０１２－８	４３－３６６５
認定こども園大平みなみ幼稚園	大平町西水代１７４２－１	４３－３８１０
幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	藤岡町大前３５８－１	６２－５４３１
認定こども園ふじおか幼稚園	藤岡町藤岡３４２	６１－１１５２

認定こども園都賀幼稚園	都賀町家中１８８９-１	２７－７１５５
認定こども園岩舟幼稚園	岩舟町静６２２	５５－２１５４
認定こども園しずわでら幼稚園	岩舟町静和１１５１－４	５４－１１５２

地域子育て支援センター

地域子育て支援センター	箱森町３６－３１	２３－２７４０
地域子育て支援センターおおひら	大平町西水代１７０４－４	４３－１１３４
地域子育て支援センターふじおか	藤岡町赤麻５０２－１	６２－５０１１
地域子育て支援センターつが	都賀町原宿２２６３－１	２７－２１２２
地域子育て支援センターにしかた	西方町本郷５１６－２	９２－２９００
地域子育て支援センターいわふね	岩舟町静５１３３－１	５５－７９２０
子育て支援センターゆめふうせん （認定こども園さくら内）	泉川町６５１－１	２４－３９００
子育て支援センターふれあいポッケ （認定こども園おおみや幼児教育センター内）	大宮町１６４７－３	２７－８８９０
子育て支援センターきらり （けやき保育園内）	城内町２－１８－１３	２３－８９０５
子育て支援センターエンジェル （フォレストキッズ保育園内）	大平町川連５０２－１	２０－０８０８
子育て支援センターもりのカフェ （ふじおか幼稚園内）	藤岡町藤岡３４２	６１－１１５２
子育て支援センターたんぽぽ （おもちゃ図書館内）	今泉町２－１－４０	５１―３４７５
子育て支援センターおおひらふじ （認定こども園おおひらふじ幼稚園内）	大平町富田４０１２－８	４３－３６６５
子育て支援センターバンビーニ （幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園内）	藤岡町大前３５８－１	６２－５４３１

小規模保育施設

ちびっこランドイオン栃木園	箱森町３７－９イオン栃木店	２５－１２３０
きらら保育園栃木大宮	大宮町２３２９－６	２５－６１１８
うずま保育園	室町１－２２	２１－８８１５
とちぎメリーランド保育園	都賀町家中２３３６－１	２７－５９３３

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター	箱森町３６－３１	２５－１０４０

養護老人ホーム

いぶきの里	吹上町７７７－１	２５－６８７２

特別養護老人ホーム

代官荘	田村町９２８	２７－３９７８
うづま荘	川原田町１６１２	２４－９７６０
レユーナ	箱森町１－１４	２２－６０３３

まろにえ四季の里	大宮町２０２３－３	２７－８５０１
みつみねの郷	梅沢町９７０	３１－３２３５
みながわ桜園	皆川城内町５２０	２０－８７７０
とちぎ泉川	泉川町７３－１	２０－２１１１
蔵の街ひまわり	城内町２－１７－２３	２１－８８０８
常若の杜みながわ	皆川城内町１７７１－１	２５－６９９６
かたやなぎ	片柳町４－１４－４３－１８	２５－７７６６
たいようの家	平井町１２２－８	２８－６２７８
いぶきの里	吹上町７７７－１	２５－８１４７
幸寿苑	大平町上高島７７４	４３－１４００
幸寿苑たかしまの郷	大平町上高島７７７－２	４５－２００２
おおひら	大平町西水代１９３０－１	４５－２７７０
咲くら館	大平町下皆川９１６	４３－７４００
緑風苑	藤岡町中根３５５－２	６７－３９２１
スイートホームひまわり	都賀町原宿１４２４－１	２９－３２３２
雅の風	西方町金崎４０３－１	９２－０５３３
清松園	岩舟町和泉８１６	５５－６６７７
かがやき	岩舟町静戸９７０－１	５４－３３６６
みすぎの郷	岩舟町小野寺１５００	２５－７７６０

介護老人保健施設

とちぎの郷	境町２７－２１	２１－８２９０
ノイエシュテルン	惣社町１３８	２７－２５２２
ぶどうの舎	大平町富田５－２３２	２１－８８３３
八州苑	藤岡町太田１３９４－１	６２－０８８８
にしかた	西方町金崎２７３	９２－２３２４
安純の里	岩舟町古江４０５	５５－２０００

介護医療院

介護医療院ふじぬま	大平町富田５２１２－７	４３－２２３３

ケアハウス

星風会ケアハウスケアルネッサンス	惣社町１２３－１	２９－１１７７

グループホーム

星風会グループホームこすもす	惣社町１２１－３	２７－２２１５
星風会グループホームこすもす２号館	惣社町１２３－３	２７－３１０１
栃木グループホームそよ風	沼和田町１０－１０	２０－５６６０
栃木ケアーズひらいグループホームほほえみ	平井町３２１	２０－２５５２
栃木ケアーズふきあげグループホームほほえみ	吹上町１６３９－１	３１－２７００
グループホーム　アイリス	片柳町２－１－５０	２４－８８２２
グループホームエフビー今泉	今泉町２－８－４０－２	２５－６９２２

グループホームふじぬま	大平町富田５２１２－２	４３－２４６６
星風会グループホームこすもすおおひら	大平町富田５－２２５	４５－１６１０
グループホーム八州苑	藤岡町太田１３９５	６１－１１５１
グループホームふじいと	都賀町臼久保２９８－５	９２－０２９９
（サテライト型事業所）グループホームふじいと穏	都賀町家中２２１４－２	２５－５３５７
星風会グループホームこすもすつが	都賀町家中２２２３－１０	２９－１６１６
グループホームふれんど西方	西方町金崎７３１	９１－１５５１

老人福祉センター等

長寿園	薗部町２－１４－９	２２－０３３３
泉寿園	今泉町１－２－７	２７－３８１８
福寿園	千塚町２１０	３１－３６６６
大平健康福祉センター　ゆうゆうプラザ	大平町西野田６６６－１	４５－２６０１
渡良瀬の里	藤岡町赤麻５０２－１	６２－１６３５
岩舟健康福祉センター　遊楽々館	岩舟町三谷１０３８－１	５４－３３３１
北部健康福祉センター　ゆったり～な	西方町本城２－１	２５－７４４４

障害児通所支援事業所

ひまわり	岩舟町静１６１２	５５－４８００
あすなろ	大皆川町５７２－２	２０－８３３８
あすひ	吹上町５７１	２１－７１０１
やまと	万町２７－９	２８－６３８５
星風会病院星風院	田村町９２５－２	２７－５２２２
もくせいの里	大平町西山田１１９８	４３－０５９３
Ｋきっず　とちぎ	神田町２－８	２１－８０１７
Ｋきっず　おおひら	大平町榎本３６３	５１－１５６４
くすのき事業所	都賀町富張２５５－１	９１－１５１１
Ｋきっず　ひので	本町１５－４	５１－２８２９
かぜのこ・ふわり	平柳町１－１５－１１	２５－５０３０
ＡＳＫＡclub 大平	大平町西水代３５１０－１	４５－２５２５
クヴェル　栃木教室	沼和田町１１－２０ 前澤ビルＡ	２１－７６０６
クルールとちぎ	湊町４－１３	５１－３４８０
就労準備型放課後等デイサービスＨｉｌｏ	都賀町家中２２９３－３	５１－７８９３
くえるぼ　キッズ	今泉町１－４－８	５１－２４２７
児童発達支援事業所　ＳＴＥＰラボ	藤岡町藤岡６４６６－７	５１－３３４１
はまなす	岩舟町曲ケ島８０６－１	５４－３５１０
放課後等デイサービス　ウィズ・ユー栃木大平	大平町富田９７５－３８	５１－２２１１
放課後等デイサービス　ウィズ・ユー栃木沼和田	沼和田町４１－３８	５１－１６７２
のびるばぴーす	平柳町３－５４－１７	２５－５２３３
ＡＳＫＡclub　本町	本町１０－１３	２０－２５２５
のびるばふぁむ	皆川城内町３９０－６	２５－６２２３

グローバルキッズメソッド１１４	湊町４－１６	２５－５０１８
グローバルキッズメソッド１３７	平柳町１－２－７－１	２８－８６３５
グローバルキッズメソッド１５７	平柳町１－２－４－２	２８－７８２７

障害児入所施設

星風会病院星風院	田村町９２５－２	２７－５２２２

生活介護事業所

ゆうの家	大光寺町３４７－２	２９－６１１１
あゆみ	皆川城内町３３３－２	３１－１７５５
すてっぷ	平柳町１－１５－１１	２５－５０３０
悦山荘	田村町９２８	２７－４７３１
星風会病院星風院	田村町９２５－２	２７－５２２２
あすなろ	大皆川町５７２－２	２０－８３３８
やまと	万町２７－９	２８－６３８５
みずほの家	大平町横堀６７２	２０－１１１２
もくせいの里	大平町西山田１１９８	４３－０５９３
すぎのこ	岩舟町鷲巣２７９－１	５５－３５００
けやきの家	岩舟町曲ヶ島８２５－３	５４－３５１０
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひばり野学園	都賀町臼久保２９８－１	９２－０２１１
梅のはな	梅沢町９５８－１１	３１－３２３５
生活介護事業所このゆび☆とまれ	皆川城内町１９７４－３	２２－５３８０
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張２５５－１	９１－１５１１
あすひ	吹上町５７１	２１－７１０１
あいのいえ	大光寺町３４８－１	２１－８９０４
ゆーあい工房	城内町２－６２－１４	２５－４００１
わらしべの家	大宮町２７０８－３	２７－１６２７
やまとデイセンター（共生型）	万町２７－９	２８－６３７５
みすぎの郷（共生型）	岩舟町小野寺１５００	２５－７７６０
共生型小規模みつみねの郷（共生型）	梅沢町９７０	３１－３２３５
共生型デイサービスセンターみつみねの郷（共生型）	梅沢町９７０	３１－３２３５
星風会デイサービスセンターとちぎ泉川（共生型）	泉川町７３－１	２０－２１１２
デイサービスセンターふじいと（共生型）	都賀町臼久保３０１－１	９２－０２９９
特別養護老人ホーム レユーナ（基準該当生活介護）	箱森町１－１４	２２－６０３３
はまなす	岩舟町曲ケ島８０６－１	５４－３１３１
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場５９９－６	２５－６５６５
デイサービスあんず（共生型）	沼和田町４２－２８	５１－１７３５

療養介護

星風会病院星風院	田村町９２５－２	２７－５２２２

自立訓練（生活訓練）事業所

自立支援事業所Ｎａｌｕ	都賀町家中２２９３－１	５１－３８３７

就労継続支援Ａ型事業所

アイエヌライン	樋ノ口町３９６－１６	５１－２７４７
Ｙ’ｓ	岩舟町静２２６－１	２１－７８６０
ハーモニーワークス	片柳町４－１４－２０	２５－２４８０

就労継続支援Ｂ型事業所

蔵の街ウエイブ第１事業所	平柳町１－２－７	２３－４４６５
ゆっ蔵	柳橋町３－２０	２５－３５２３
ゆうの家	大光寺町３４７－２	２９－６１１１
めぐみ	平井町９９３－３	２３－６５５９
ゆーあい工房	城内町２－６２－１４	２５－４００１
ハートフルふきあげ吹上事業所	大森町４６５	３１－３９１１
わらしべの家	大宮町２７０８－３	２７－１６２７
障害福祉サービス事業所　海がめ物語	神田町６－１５	５１－２２９１
すまいるわーく桜	大平町川連２７７－１	２０－０６１１
みずほの家	大平町横堀６７２	２０－１１１２
就労支援事業所フロンティア	大平町富田１６３０－２	２５－６８０８
すぎのこ	岩舟町鷲巣２７９－１	５５－３５００
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張２５５－１	９１－１５１１
Ｋ．ｃｏｎｎｅｃｔ	沼和田町１８－２	２２－７２２２
蔵ＬＯＶＥ	今泉町１－１－５	２５－７７２９
晴ればれ	岩舟町静１５２９－１	２１－８３９５
障がい福祉サービス事業所Ｈｏｎｕ	都賀町家中２２９３－１	５１－３５５７
クローバー	神田町６－１８	５１－２２９１
ウーリー栃木	室町１－２３ BB アペックス３階	２３－５９３１
アルファーム	岩舟町静１１４１－３	２５－７４７８
ＦＡＲＭＢＡＳＥわたらせ	藤岡町赤麻５５０－１	２５－８３０５
晴ればれ２号店	藤岡町藤岡５１２番地７	２５－８０６６
就労継続支援事業所　ＶＥＲＹ　ＢＥＲＲＹ	西方町金崎７３２－３	８０－９２１４
就労継続支援Ｂ型事業所　Nico2	藤岡町藤岡１３５７	３３－９１７０

就労移行支援事業所

自立支援事業所Nalu	都賀町家中２２９３－１	５１－３８３７

障害者等地域活動支援センター

オープンハウスたんぽぽ	小平町６－１１	２４－９８３３
さざなみの家	平柳町１－２－７	２３－４４６５
藤岡地域活動支援センター	藤岡町都賀３９０－１３	６２－１６６０

短期入所事業所

星風会病院星風院	田村町９２５－２	２７－５２２２
障害者支援施設悦山荘	田村町９２８	２７－４７３１
あゆみ	皆川城内町３３３－２	３１－１７５５
べるで	皆川城内町３３３－２	３１－１７５５
もくせいの里	大平町西山田１１９８	４３－０５９３
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひばり野学園	都賀町臼久保２９８－１	９２－０２１１
指定短期入所ひまわり	都賀町原宿１４２４－１	２９－３２３２
梅の実	梅沢町９７２	３１－３２３５
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場５９９－６	２５－６５６５
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張２５５－１	９１－１５１１
短期入所栃木藤岡町	藤岡町藤岡４２８８－５	２８－６９７２
グループホームとみはり	都賀町富張２５５－１	９１－１５１１
みすぎの郷（共生型）	岩舟町小野寺１５００	２５－７７６０
共生型小規模みつみねの郷（共生型）	梅沢町９７０	３１－３２３５
共生型短期入所みつみねの郷（共生型）	梅沢町９７０	３１－３２３５
短期入所栃木岩舟町	岩舟町静１８２２－５	２８－６９７５
共同生活援助事業所なごみの家	大平町蔵井４８７－１	２１－７８００

共同生活援助事業所

ホームみどり（住居数　３）	皆川城内町
ほうれん荘（住居数　２）	大光寺町　他
グループホームふきあげ（住居数　３）	箱森町　他
グループホームとみはり（住居数　５）	都賀町富張　他
しぇあはうす　このゆびとまれ（住居数２）	野中町
花水木（住居数　１１）	岩舟町畳岡　他
梅の実（住居数　３）	梅沢町
カーサ・エスペランサ（住居数　１）	都賀町合戦場
共同生活援助事業所なごみの家（住居数２）	大平町北武井　他
グループホームハーモニー（住居数　５）	都賀町家中　他
ブラザーズ大平（住居数　３）	大平町富田　他
あっとほーむ藍（住居数　３）	大平町川連
ソーシャルインクルーホーム栃木藤岡町（住居数　２）	藤岡町藤岡
青空ハイツ（住居数　１）	柳橋町
ひだまりファーム（住居数　４）	湊町
共同生活援助事業所わらしべの家（住居数　１）	大宮町
ソーシャルインクルーホーム栃木岩舟町（住居数　２）	岩舟町静
星に願いを（住居数　１）	祝町

ほしにねがいを（住居数　１）	富士見町

障害者支援施設

障害者支援施設悦山荘	田村町９２８	２７－４７３１
もくせいの里	大平町西山田１１９８	４３－０５９３
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島８０６－１	５４－３１３１
ひばり野学園	都賀町臼久保２９８－１	９２－０２１１

社会福祉年報

令和8年度（令和7年度実績）

令和8年11月

栃木市　福祉総務課

〒328-8686　栃木市万町9－25
TEL　0282－21－2201
FAX　0282－21－2682